



光 i フレーム

WDPF-701ME

取扱説明書

このたびは、『光 i フレーム WDPF-701ME』をご利用いただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みの上、内容を理解してからお使いください。
- お読みになったあとも、本商品のそばなどいつもお手元に置いてお使いください。



安全にお使いいただくために 必ずお読みください

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危険や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

本書を紛失または損傷したときは、当社のサービス取扱所（電話サービスにかかる業務を行うNTTの事業所）またはお買い求めになった販売店でお求めください。

A 「ご使用上の注意事項」の項目とマーク説明

注意事項をご理解いただくために、次のような項目に分けて整理しています。お読みになったあとは大切に保管してください。

| | |
|--|---|
|  警告 | この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。 |
|  注意 | この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。 |
|  お願い | この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。 |

B 厳守事項

【ご使用の制限について】

- 本商品は日本国内でのみ、ご使用ください。海外への持ち出しはできません。
- 本商品は、「外国為替及び外国貿易法」が定める規制対象貨物に該当いたします。本商品を日本国外に持ち出す場合は、同法に基づく輸出許可等必要な手続きをお取りください。

【知的財産権について】

本商品を利用してインターネット上のホームページからのダウンロードなどにより取得した文章、画像、音楽、ソフトウェアなど第三者が著作権を有するコンテンツは、私的使用目的の複製や引用など著作権法上認められた場合を除き、著作権者に無断で複製、改変、公衆送信、等を行うことはできません。

C ご使用にあたって

本商品は、一般財団法人VCCI協会（旧名称：情報処理装置等電波障害自主規制協議会）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。本商品は家庭環境で使用することを目的としていますが、本商品がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

本書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

- ご使用の際は取扱説明書に従って、正しい取り扱いをしてください。
- 本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。
This equipment is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、通信などの機会を逸したために生じた障害や、万一本商品に登録された情報内容や保存したデータが消失してしまうことなどの純粹経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。本商品に登録された情報内容などは、別にメモを取るなどして保管くださるようお願いいたします。また、重要なデータは外部メモリ（SDカード、SDHCカード、USBメモリ）に保管くださるようお願いいたします。
- 本書に、他社商品の記載がある場合、これは参考を目的としたものであり、記載商品の使用を強制するものではありません。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気付きの点がございましたら、当社のサービス取扱所にお申し付けください。
- この取扱説明書、ハードウェア、ソフトウェア及び外観の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
- 本商品に搭載されているソフトウェアの解析（逆コンパイル、逆アセンブル、リバースエンジニアリングなど）、コピー、転売、改造を行うことを禁止します。

【本商品を廃棄（または譲渡、返却）される場合の留意事項】

- 本商品は、お客様固有のデータを登録または保持可能な商品です。本商品内のデータの流出などによる不測の損害を回避するために、本商品を廃棄（または譲渡、返却）される際には、本商品の設定を工場出荷状態に戻し、本商品内に登録または保持されたデータを消去くださいますようお願いいたします。
工場出荷状態に戻す方法は、「本商品を工場出荷状態に戻す（端末の初期化）」をご覧ください。◀詳細は6-8ページ参照▶
- 本商品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従って処理してください。詳しくは、最寄りの自治体にお問い合わせください。

D ご使用上の注意事項（警告・注意・お願い）



本商品の設置及び使用を禁止する場所について

●風呂場・シャワー室や加湿器の近く

- ・湿度の多い場所（湿度90%以上）や水のかかる恐れのある場所での設置及び使用をしないでください。本商品や電池パック、クレードル、電源アダプタの内部に水が入ることにより漏電し、火災や感電・故障の原因となることがあります。

●火器や熱器具の近く

- ・本商品や電池パック、クレードル、電源アダプタを熱器具に近付けないでください。ケースやケーブルの被覆などが溶けて火災・感電・故障の原因となることがあります。

●温度の高い場所

- ・直射日光が当たる場所や暖房設備・ボイラーなどの温度が上がる場所（40℃以上）での設置及び使用をしないでください。内部の温度が上がり、火災・感電・故障の原因となることがあります。

●温度変化の激しい場所

- ・クーラーや暖房設備のそばなどに設置及び使用をしないでください。本商品やクレードル、電源アダプタ内部に結露が発生し、火災・感電・故障の原因となることがあります。

●油飛びや湯気の当たる場所

- ・調理台のそばなど、油飛びや湯気の当たるような場所に設置及び使用をしないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。

●ごみやほこりの多い場所や鉄粉、有毒ガスなどが発生する場所

- ・本商品やクレードル、電源アダプタ内部にこれらの物質が入り込み、熱がこもったり腐食が発生するなどにより、火災・感電・故障の原因となることがあります。

●自動ドア、火災報知器など自動制御機器の近く

- ・自動制御装置の近くでの設置及び使用をしないでください。本商品からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となることがあります。

●放熱を妨げる場所

- ・次のような使い方をすることにより、本商品の放熱を妨げないでください。内部に熱がこもって過熱し、火災や故障の原因となることがあります。

収納棚や本棚などの風通しの悪い、狭い場所に押し込む

じゅうたんや布団の上に置く

テーブルクロスなどをかける

毛布や布団をかぶせる

●引火性ガスが発生する場所

- ・ガソリンスタンドなど引火性ガスが発生する場所での設置及び使用をしないでください。ガスに引火する恐れがあります。

●水や油、薬品などのかかる恐れがある場所

- ・水や油、薬品などのかかる恐れがある場所での設置及び使用をしないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。

電源アダプタ及びクレードルについて**●電源アダプタ及びクレードルの取り扱いに関する注意**

- ・付属の電源アダプタ・クレードル以外を使用しないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。
- ・付属の電源アダプタ・クレードルを他の製品に使用したりしないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。
- ・電源アダプタ・クレードルにものを載せたり、かけたりしないでください。過熱し、火災・感電・故障の原因となることがあります。
- ・電源アダプタ・クレードルを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。

●電源アダプタのコードを取り扱うときの注意

- ・電源アダプタのコードをねじったり、たばねたりしないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。
- ・電源アダプタのコードの上に重いものを載せたり、加熱したりしないでください。コードが破れ、火災・感電・故障の原因となります。
- ・電源アダプタのコードが傷んだ状態（芯線の露出・断線など）のまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。すぐに電源アダプタを抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。

●電源アダプタと電源コンセントを接続するときの注意

- ・電源アダプタは、容易に抜き差し可能な電源コンセントに差し込んでください。
- ・延長コードは使わないでください。火災の原因となることがあります。
- ・たこ足配線にしないでください。テーブルタップなどが過熱・劣化し、火災の原因となることがあります。
- ・差込口が2つ以上ある壁などの電源コンセントに、本商品の電源アダプタに加え他の電気製品の電源コードを差し込む場合は、合計の電流値が電源コンセントの最大値を超えないように注意してください。火災・感電・故障の原因となることがあります。
- ・電源アダプタをAC100V (50/60Hz) の商用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。

●電源アダプタを設置するときの注意

- ・電源アダプタを宙吊りに設置しないでください。電源アダプタの電源プラグと電源コンセントの間に隙間が発生し、ほこりにより火災が発生する可能性があります。

●クレードルの充電端子部分についての注意

- ・指輪やクリップなどの金属類を置き、ショートさせないでください。クレードル本体や金属が熱くなり、火災・やけど・故障の原因となることがあります。

電池パックについて

●電池パックを取り扱うときの注意

次のことを守ってください。誤った取り扱いをすると、液漏れ、発熱、発火、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。

- ・電池パックは、本商品専用です。本商品以外の機器で使用しないでください。
- ・火の中に投入したり、40℃以上になる状態に置かないでください。
- ・直接ハンダ付けしないでください。
- ・水や海水につけたり、ぬらさないでください。
- ・電池パックを分解、改造しないでください。
- ・電極の(+)と(-)を針金などの金属で接続しないでください。
- ・金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒を持ち運んだり、保管したりしないでください。
- ・種類の異なる電池パックや異なるメーカーの電池パックを使用しないでください。
- ・電子レンジや圧力鍋などに入れないでください。
- ・衝撃を与えないでください。
- ・釘を刺したり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたりしないでください。
- ・消耗しきった電池パックを入れたままにしないでください。

●電池パックが破損した場合の注意

- ・電池パックが破損し、内部の液が眼に入ったときは、失明の恐れがありますので、こすらずすぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師に相談してください。
- ・電池パックが破損し、内部の液が皮膚や衣服に付着した場合には、皮膚に傷害を起こす恐れがあります。直ちにきれいな水で洗い流して、医師に相談してください。
- ・電池パックは乳幼児の手の届くところに置かないでください。電池パックを誤って口に入れたりして破損し、電池パックのかけらや内部の液を飲み込むと、窒息や中毒を起こす危険があります。

特に小さなお子様のいるご家庭では、手の届かないところで保管・使用するなど、ご注意ください。万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師の治療を受けてください。

●電池パックの充電及び挿入するときの注意

- ・電池パックの充電は、電池パックを挿入後、本商品に直接電源アダプタを接続するか、専用クレードルを使用して行います。その他の充電条件では充電しないでください。
- ・電池パックを単体では充電しないでください。
- ・本商品に挿入するときは、電極面の向きを確かめて正しく差し込んでください。

●長期間ご使用にならないときの注意

- ・安全のため、電池パックを本商品から取り外してください。
- ・取り外した電池パックの保管及び持ち運びの際は、前述の「電池パックを取り扱うときの注意」を守ってください。

液晶ディスプレイについて

●液晶ディスプレイが破損した場合の注意

- 液晶が漏れ出した場合は、液晶を吸い込んだり飲み込んだりしないでください。万一、口に入った場合は、直ちに吐き出し、うがいをし、すみやかに医師に相談してください。
- 漏れ出した液晶が皮膚に付着したり目に入った場合は、直ちに水でよく洗浄して、すみやかに医師に相談してください。
- 液晶ディスプレイが破損している場合は、手を触れないでください。けがの原因となることがあります。

医療用電子機器の近くや病院内・飛行機内での禁止事項

- 医療用電子機器の近くや病院内、飛行機内などの無線機器の使用を禁止された区域では、本商品の電源を切ってください。医療機器や電子機器に影響を与え、事故の原因となることがあります。
- 本商品は、高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器や心臓ペースメーカーなどの近くに設置及び使用しないでください。誤動作の原因となることがあります。
- 本商品を人命に直接関わる医療機器や、高い安全性及び信頼性が要求されるシステムでは使用しないでください。人が死亡または重傷を負う可能性があり、社会的に大きな混乱が発生する恐れがあります。

その他の禁止事項について

- 歩行中に、絶対に本商品を操作したり、見たりしないでください。転倒、交通事故などの原因となることがあります。
- 本商品を分解・改造しないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。
- めくれた手で本商品やクレードル、電池パック、電源アダプタを操作したり、接続したりしないでください。感電の原因となることがあります。
- 本商品やクレードル、電池パック、電源アダプタのそばに、水や液体の入った花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬用品などの容器、または小さな金属類を置かないでください。本商品やクレードル、電池パック、電源アダプタに水や液体がこぼれたり、小さな金属類が中に入った場合、火災・感電・故障の原因となることがあります。

トラブルなどに対する注意と対処法について

● 次のような場合、本商品をそのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となる場合があります。

- ・ 煙が出ている場合
- ・ 変なにおいがする場合
- ・ 本商品やクレードル、電源アダプタの内部などに水が入った場合
- ・ 電池パックをぬらしたり、液体の中に落とした場合
- ・ 本商品の通風孔などの隙間から内部に金属類や燃えやすいものなどの異物が入った場合（特にお子様のいるご家庭ではご注意ください）
- ・ 電源アダプタのコードが傷んでいる場合（芯線の露出・断線など）
- ・ 画面が映らない場合
- ・ 音が出ない場合
- ・ 落したり、破損した場合
- ・ 本商品から異常音がする場合
- ・ 本商品が熱くなっている場合

● 上記のようなトラブルが発生した場合にすぐに行う対処法は、次のとおりです。その後、当社のサービス取扱所またはお買い求めの販売店に修理をご依頼ください。お客様ご自身による修理は危険ですから絶対におやめください。

- ・ すぐに本商品の電源を切る
- ・ 電池パックを本商品から取り外す
- ・ 本商品をクレードルから外す
- ・ 電源アダプタを電源コンセントから抜く



本商品の設置及び使用を禁止する場所について

● 温度の低い場所

- ・ 製氷倉庫など、特に温度が下がる場所（5℃未満）での設置及び使用をしないでください。正常に動作しないことがあります。

● 錆びや腐食の危険がある場所

- ・ 塩水がかかる場所、硫酸ガス、アンモニアなどの腐食性ガスが発生する場所で使用しないでください。故障の原因となることがあります。

● 不安定な場所

- ・ ぐらついた台の上や傾いた場所、振動、衝撃の多い場所など、不安定な場所に置かないでください。落下してけが・故障の原因となることがあります。
- ・ 本商品の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけが・故障の原因となることがあります。

●屋外

- ・屋外に設置した場合の動作保証はいたしません。

●本商品やクレードル、電源アダプタを次のような環境に置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。

- ・屋外、直射日光が当たる場所
- ・温度の高い場所（40℃以上）、発熱する装置のそば
- ・暖房設備やボイラーなどの温度が上がる場所
- ・調理台のそばなど、油飛びや湯気の当たるような場所
- ・湿気の多い場所や水・油・薬品などのかかる恐れがある場所
- ・ごみやほこりの多い場所
- ・鉄粉、有毒ガスなどが発生する場所
- ・製氷倉庫など、特に温度が下がる場所

電源アダプタについて

●電源コンセントの抜き差しに関する注意

- ・電源アダプタは、電源コンセントに確実に差し込んでください。隙間が空いていると、火災・感電の原因となることがあります。
- ・電源アダプタを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷付き、火災・感電の原因となることがあります。
- ・電源アダプタの金属部分（電源プラグ）に金属などが触れると、火災・感電の原因となります。
- ・電源コンセントから電源アダプタの電源プラグを抜いたあと、再度接続する場合は、動作を確実にするため10秒以上空けてください。

●電源アダプタを清掃するときの注意

- ・電源アダプタの電源プラグと電源コンセントの間のほこりは、定期的に（半年に1回程度）取り除いてください。火災の原因となることがあります。
- ・清掃の際は、必ず電源プラグを電源コンセントから抜いてから行ってください。火災・感電の原因となることがあります。

●長期間ご使用にならないときの注意

- ・本商品を長期間ご使用にならない場合は、安全のため、必ず電源アダプタを電源コンセントから抜いてください。

●落雷の恐れのあるときの注意

- ・必ず電源アダプタを電源コンセントから抜いて、ご使用をお控えください。落雷時に、火災・感電・故障の原因となることがあります。
- ・雷が鳴りだしたら、電源コードに触れたりしないでください。落雷による感電の原因となることがあります。

その他のご注意

- 本商品に乗らないでください。壊れてけがの原因となることがあります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- 本商品の隙間から虫が入ると、故障の原因となることがあります。台所などに設置するときは、虫が入らないようご注意ください。
- 火災・地震などが発生した場合、本商品の状態を確認し、異常が認められた場合には当社のサービス取扱所までご連絡ください。装置故障の恐れがあります。
- 本書に従って、接続してください。間違えると接続機器や回線設備が故障することがあります。

STOP お願い

本商品の設置及び使用について

- 安全にお使いいただくため、次のような場所への本商品設置は避けてください。
 - ・ほこりや振動が多い場所
 - ・気化した薬品が充満した場所や、薬品に触れる場所
 - ・電気製品やAV・OA機器などの磁気を帯びている場所や電磁波が発生している場所（電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、蛍光灯、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など）
 - ・高周波雑音を発生する高周波マシン、電気溶接機などが近くにある場所
 - ・特定無線局のある屋内
 - ・盗難防止装置など2.4GHz周波数帯域を利用している装置のある屋内
- 無線LANアクセスポイントとの距離
 - ・本商品との距離が近すぎると、無線通信でエラーが発生する場合があります。このような場合は、互いを1 m以上離してお使いください。
- コードレス電話機や電子レンジなどの電波を放射する装置の周辺
 - ・本商品との距離が近すぎると、通信速度が低下したり、無線通信が切れる場合があります。
 - ・本商品との距離が近すぎると、コードレス電話機の通話にノイズが入ったり、発信・着信が正しく動作しない場合があります。
 - ・このような場合は、互いを数m以上離してお使いください。

その他の禁止事項

- 電池パックの充電状態が極端に低下した場合や、動作中にケーブル類が外れたり、接続が不安定になると、誤動作の原因となり大切なデータを失うことがあります。動作中は、電源部、クレードルコネクタ部、及び電池パックには触れないでください。
- 落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。
- 本商品に殺虫剤などの揮発性のものをかけたりしないでください。変形や変色の原因となることがあります。
- ゴムやビニール、粘着テープなどを長時間接触させないでください。変形や変色の原因となることがあります。

SDカードやUSBメモリについて

- 本商品のSD/SDHCメモリカードスロットに接続したSDカード（またはSDHCカード）内のファイルへアクセス中に、SDカードを本商品から外したり、本商品の電源を切ったりすると、アクセス中のデータが壊れる場合がありますので、ご注意ください。
- 本商品のUSBポートに接続したUSBメモリ内のファイルへアクセス中に、USBメモリを本商品から外したり、本商品の電源を切ったりすると、アクセス中のデータが壊れる場合がありますので、ご注意ください。

電池パックについて

- 電池パックが変形、膨張した場合は使用しないでください。
- 電池パックを交換するときは、指定の電池パックを使用してください。
《詳細は6-15ページ参照》

日頃のお手入れについて

- 本商品のお手入れをする際は、安全のため必ずクレードルから外すか、電源アダプタを本体から抜いてから行ってください。
- 汚れたら、乾いた柔らかい布でふき取ってください。汚れがひどいときは、中性洗剤を含ませた布でふいたあと、乾いた布でふき取ってください（化学ぞうきんの使用は不可）。

- 液晶ディスプレイが汚れたら、市販のクリーニングクロスで軽くふいてください。
- お手入れにベンジンやシンナーなどの有機溶剤、アルコールは絶対に使用しないでください。変形や変色の原因となることがあります。
- クレードルコネクタ部分の汚れやほこりは、月1回程度、定期的に乾いた布などでふいてください。なお、ぬれた布では絶対にふかないでください（よく絞った布も不可）。

お客様情報に関する注意事項

- 本商品は、お客様固有のデータを登録または保持可能な商品です。本商品内のデータが流出すると不測の損害を受ける恐れがありますので、データの管理には十分お気を付けください。
- 本商品を廃棄（または譲渡、返却）される場合は、本商品を初期化することにより、本商品内のデータを必ず消去してください。
- 本商品の初期化は、本書に記載された「本商品を工場出荷状態に戻す（端末の初期化）」の手順に従って実施してください。
《詳細は6-8ページ参照》

無線LANに関する注意事項

- 最大54Mbps（規格値）や最大11Mbps（規格値）は、IEEE802.11の無線LAN規格の理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度（実効値）を示すものではありません。
- 無線LANの伝送距離や伝送速度は、周囲の環境条件（通信距離、障害物・電子レンジなどの電波環境要素、ネットワークの使用状況など）により大きく変動します。
- IEEE802.11bを使用する機器及びIEEE802.11gを使用する機器が混在している場合は、IEEE802.11gを使用する機器のスループットが著しく下がることがあります。

E 無線及び無線LANに関するご注意

2.4GHz機器使用上の注意事項について

本商品の使用周波数帯では、電子レンジや産業・科学・医療用機器の他、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局やアマチュア無線局（免許を要しない無線局）など、「他の無線局」が運用されています。

1. 無線LANをご使用になる場合は、本商品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本商品から「他の無線局」に対して電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに本商品の使用場所を移動するかまたは機器の使用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. その他、本商品から「他の無線局」に対して電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、本書記載のご相談窓口へご連絡ください。

- **本商品は、日本国内でのみ使用できます。**
- **次のような場所では、電波が反射して通信できない場合があります。**
 - ・ 強い磁界、静電気、電波障害が発生するところ（電子レンジ付近など）
 - ・ 金属製の壁（金属補強材が中に埋め込まれているコンクリートの壁も含む）の部屋
 - ・ 異なる階の部屋同士
- **本商品と同じ無線周波数帯の無線機器が本商品の通信可能エリアに存在する場合、転送速度の低下や通信エラーが生じ、正常に通信できない可能性があります。**
- **本商品をコードレス電話やテレビ、ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合があります。**
- **本商品はIEEE802.11b及びIEEE802.11gに準拠しています。2.4GHz帯でCh1～Ch13で使用可能です。**
- **本商品は、技術基準適合証明を受けていますので、次の事項を行うと法律で罰せられることがあります。**
 - ・ 本商品を分解／改造すること
- **本商品は2.4GHz全帯域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。**

無線LANの使用時におけるセキュリティについて

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用して本商品と無線LANアクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁など）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、次に示す問題が発生する可能性があります。

● 通信内容を見られる

悪意ある第三者が電波を故意に傍受し、IDやパスワードなどの通信内容を盗み見られる可能性があります。

● 不正に侵入される

悪意ある第三者が無断で個人や会社内のネットワークへアクセスした場合、次のような行為を受けるなどの危険にさらされる可能性があります。

- ・ 個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
- ・ 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
- ・ 傍受した通信内容を書き替えて発信する（改ざん）
- ・ コンピュータウイルスなどを流し、データやシステムを破壊する（破壊）等

本来、本商品及び無線LANアクセスポイントは、これらの問題に対応するセキュリティ機能を持っているため、無線LAN製品のセキュリティに関する設定を実施後、ご使用いただくことにより、問題発生の可能性が低くなります。

なお、無線LANの仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもありえますので、ご理解の上、ご使用ください。

当社では、お客様がセキュリティ設定を行わない場合の問題を十分理解した上で、お客様ご自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定をお決めいただき、本商品を使用することをお勧めします。

セキュリティ対策を行わず、あるいは、無線LANの仕様上やむをえない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、当社はこれによって生じた損害に対する責任は一切負いかねますので、あらかじめご了承ください。

無線LANに関するマークについて

本商品背面に表示されている無線LANに関するマークは、次に示す3種類です。
なお、3つ目のマークについては本商品のパッケージにも表示されています。



一般財団法人VCCI協会の基準に基づくクラスB情報技術装置であることを示しています。



電波法に基づく特定無線設備の技術適合認証品であることを示しています。



本商品は2.4GHz帯を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能であること、変調方式はDS-SS方式及びOFDM方式を採用し、与干渉距離が40mであることを示しています。
各数字・英字・図形の意味は、以下の通りです。

| 表示内容 | 意味 | |
|-------|----------|---------------------------------------|
| | 2.4 | 使用周波数帯域 |
| DS/OF | 変調方式の種類 | DS-SS方式及びOFDM方式 |
| 4 | 想定干渉距離 | 上記の両変調方式とも、想定される干渉距離が40m以下 |
| ---- | 周波数変更の可否 | 2.4GHz全帯域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能 |

目次

| | |
|------------------------|----|
| 安全にお使いいただくために必ずお読みください | 1 |
| 目次 | 15 |
| 本書の読みかた | 19 |
| 商標・登録商標及び権利について | 20 |

第1章 お使いになる前に

| | |
|--------------------------|------|
| 1. 梱包内容の確認 | 1-2 |
| 2. 本商品の主な特長 | 1-3 |
| 3. 各部の名称と役割（本体及び付属品） | 1-4 |
| ■本体の前面／天面 | 1-4 |
| ■本体の背面／底面 | 1-5 |
| ■左側面（上部／カバー内） | 1-5 |
| ■右側面（カバー内） | 1-6 |
| ■クレードル（上部／背面） | 1-6 |
| 4. 電源 ON/OFF について | 1-8 |
| ■電源をONにする | 1-8 |
| ■電源をOFFにする | 1-9 |
| 5. 画面の操作について | 1-10 |
| 6. ソフトウェアキーボードの種類と操作について | 1-11 |
| ■ソフトウェアキーボードの種類 | 1-11 |
| ■各ソフトウェアキーボード画面の主な機能ボタン | 1-12 |
| ■入力する文字種を切り替える | 1-14 |
| ■キーボードを切り替える〈汎用型から携帯型へ〉 | 1-15 |
| ■ひらがな入力をアシストする予測変換機能 | 1-16 |

第2章 ご利用の準備

| | |
|-------------------------|------|
| 1. 利用開始までの流れ | 2-2 |
| 2. 接続・設定に必要な機器や書類を準備する | 2-3 |
| ■『フレッツ・マーケット』をご利用いただく場合 | 2-3 |
| 3. 電池パックをセットして充電する | 2-4 |
| ■本体に電池パックを挿入する | 2-4 |
| ■本商品を設置し、充電する | 2-5 |
| 4. 電源を ON にして初期設定を行う | 2-8 |
| ■初期設定ウィザードの流れ | 2-9 |
| (1) 電源ON～初期設定ウィザードへようこそ | 2-10 |

- (2) Wi-Fiネットワーク（無線LAN）の設定 2-11
- (3) 最新ファームウェアの確認・更新 2-14
- (4) 『フレッツ・マーケット』のお申し込み 2-16
- (5) 『フレッツ・マーケット』お申し込み完了後の画面 2-20

第3章 基本的な機能と操作

- 1. **カスタムホーム画面の表示内容と役割** 3-2
 - カスタムホーム画面の表示領域 3-2
 - インジケータに表示されるアイコンの意味 3-4
 - カスタムホーム画面から移動できる画面 3-6
- 2. **アプリ（ウィジェット）を利用する** 3-7
 - 初期搭載のアプリ（ウィジェット） 3-7
 - HOME画面へ移動する方法 3-8
 - HOME画面のアイコン 3-9
- 3. **スライドショーで写真を見る** 3-10
 - スライドショーのスタート方法 3-10
 - スライドショーの終了方法 3-12
- 4. **アラームを利用する** 3-13
 - アラーム画面を開いて、設定を確認する 3-13
 - アラームのON/OFFを設定する 3-14
 - アラームの時刻を設定／変更する 3-15
 - 鳴っているアラームを停止する 3-16
 - 不要なアラームを削除する 3-16
- 5. **音楽アプリ（ウィジェット）で曲を聴く** 3-18
 - 音楽アプリ（ウィジェット）で曲をスタートする 3-18
 - 音楽アプリ（ウィジェット）で曲を停止する 3-19
- 6. **ギャラリーで写真や動画を見る** 3-21
 - ギャラリーで写真を見る 3-21
 - ギャラリー（写真）の利用を終了する 3-22
 - ギャラリーで動画を見る 3-23
 - ギャラリー（動画）の利用を終了する 3-24
- 7. **電卓を利用する** 3-26
 - 入力した数字などを確認しながら計算 3-26
 - 関数を使って計算 3-27
- 8. **ブラウザでウェブページを見る** 3-28
 - ウェブページを開く 3-28
 - ウェブページを閉じ、ブラウザを終了する 3-30
- 9. **YouTubeを利用する** 3-32
 - YouTubeの動画を再生する 3-32

| | |
|--------------------------------------|-------------|
| ■ YouTubeの動画一覧（ホーム画面）に戻る | 3-33 |
| ■ YouTubeを終了する | 3-33 |
| ■ YouTubeの動画を検索する | 3-34 |
| 10. Adobe Readerで文書（PDF）を閲覧する | 3-36 |
| ■ 閲覧履歴にある文書（PDF）の内容を確認する | 3-36 |
| ■ ブラウザでダウンロードした文書（PDF）の内容を確認する | 3-37 |
| ■ Adobe Readerを終了する | 3-37 |
| ■ 文書（PDF）内のテキストを検索する | 3-38 |

第4章 ハードウェア設定

| | |
|-------------------------------------|-------------|
| 1. ハードウェア設定でできること | 4-2 |
| ■ 「ハードウェアの基本設定」画面への移動方法 | 4-2 |
| ■ 「ハードウェアの基本設定」画面 | 4-3 |
| 2. 写真・音楽・動画・文書（PDF）ファイルを管理する | 4-4 |
| ■ 写真のファイル管理でできること | 4-6 |
| ■ メディア間で写真ファイルをコピーする | 4-7 |
| ■ 不要な写真ファイルを削除する | 4-9 |
| ■ 音楽のファイル管理でできること | 4-11 |
| ■ メディア間で音楽ファイルをコピーする | 4-12 |
| ■ 不要な音楽ファイルを削除する | 4-14 |
| ■ 動画のファイル管理でできること | 4-16 |
| ■ メディア間で動画ファイルをコピーする | 4-17 |
| ■ 不要な動画ファイルを削除する | 4-19 |
| ■ 文書（PDF）のファイル管理でできること | 4-21 |
| ■ メディア間で文書（PDF）ファイルをコピーする | 4-22 |
| ■ 不要な文書（PDF）ファイルを削除する | 4-24 |
| 3. ネットワークの設定を行う | 4-26 |
| ■ ネットワーク設定状況を更新し、確認する | 4-26 |
| ■ Wi-Fiネットワークの設定を更新し、確認する | 4-27 |
| ■ Wi-Fiネットワークを自動設定する | 4-28 |
| ■ Wi-Fiネットワークを手動設定する | 4-29 |
| 4. 日付と時刻の設定を行う | 4-33 |
| ■ 自動設定を手動設定に変更する | 4-33 |
| ■ 手動設定を自動設定に変更する | 4-35 |
| 5. メンテナンスを行う | 4-36 |
| ■ 更新ファイルの自動確認を [実施しない] に設定する | 4-36 |
| ■ 更新ファイルの自動確認を [実施する] に設定する | 4-38 |
| ■ ネットワーク経由でバージョンアップする | 4-39 |

- SDカードでバージョンアップする 4-42
 - 端末の各種ステータスを確認する 4-44
 - 設定のクリアを実施する 4-45
 - 内部メモリのクリアを実施する 4-47
- 6. 「その他」画面で確認・設定できること 4-49**
- 画面の明るさを調節する 4-49
 - スリープモードを設定する／変更する 4-50
 - スリープモードを解除する 4-51
 - 写真の赤外線受信を行う 4-52
 - ライセンスの内容を確認する 4-55

第5章 ソフトウェア設定

- 1. ソフトウェア設定でできること 5-2**
- ソフトウェア設定の「設定一覧」画面への移動方法 5-2
 - ソフトウェア設定の「設定一覧」画面 5-3
- 2. 「スライドショー設定」画面と設定できる項目 5-4**
- 3. 「背景表示設定」画面とバリエーション 5-5**
- 4. ショートカット設定を行う 5-6**
- 5. サービス申し込み設定を行う 5-7**
- サービスの新規申し込み 5-7

第6章 付録

- 1. 故障かな？と思ったら 6-2**
- 2. 本商品を工場出荷状態に戻す（端末の初期化） 6-8**
- 3. 用語集 6-10**
- アルファベット順 6-10
 - 50音順 6-12
- 4. 主な仕様 6-14**
- 本体 6-14
 - クレードル 6-15
 - 電池パック 6-15
- 5. 消耗品（電池パック）について 6-15**
- 6. 保守サービスのご案内 6-16**
- 7. ご相談窓口 6-17**

本書の読みかた

本書で使われている表記には、次のようなルールがあります。

| 表記 | 説明 | 記載例 |
|----------------------------|--|---|
| 本商品 | ご使用の『光iフレーム WDPF-701 ME』を省略するときの表記です。 | 本商品の利用を開始するには、次の手順で接続、設定を行います。 |
| [] ボタン [] アイコン | 画面上のソフトボタンやアイコンは、[] をつけて表記します。 【例外】 ハードボタンやポート名 | [次へ] ボタンをタップしてください。 |
| 「 」 画面 「 」 欄 「 」 の操作 | 画面の名称、画面上の選択項目や入力欄、各操作やステップについては、「 」 をつけて表記します。 | 「文字種切替」画面が表示されます。 |
| 『 』 | 商品名やマニュアル名は、『 』 をつけて表記しています。 | 『フレッツ・マーケット操作ガイド』アプリ (ウィジェット) で説明しています。 |
| « » | 参照するページを簡単に示す場合、« » をつけて表記しています。 | «詳細は5-3ページ参照» |
| * : 説明文～ | 本文中の用語や画面などで注釈が必要な部分には「*」マークを付け、同じページ内に「* : 」から始まる説明文を表示しています。 なお、1ページに2つ以上の「*」がある場合は、「*1」「*2」と番号を振って区別します。 | * : ○○画面への移動方法は3-8ページをご覧ください。 |

また、本書で使われているマークは次のとおりです。

| 表記 | 説明 |
|---|--|
|  注意 | この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。 |
|  お願い | この表示を無視して誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかつたり、機能停止を招く内容を示しています。 |
|  ここも Check! | 本書で操作手順を説明した以外の機能について、主なポイントを一覧できるようにまとめています。 |
|  ワンポイント | 本商品を取り扱う上で知っておくと便利な内容を示しています。 |

※本書に掲載されている画面及び本体などの画像はイメージであるため、実物と異なる場合があります。ご了承ください。

商標・登録商標及び権利について

- 本書に記載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。
- ®マークおよびTM表記については、本文中に明記しません。
- 本書に明示されていないすべての権利は、その所属者に帰属します。
- 本商品の日本語変換は、オムロンソフトウェア株式会社の「iWnnIME」を使用しています。

第 1 章 お使いになる前に

1. 梱包内容の確認 1-2
2. 本商品の主な特長 1-3
3. 各部の名称と役割
（本体及び付属品） 1-4
4. 電源ON/OFFについて 1-8
5. 画面の操作について 1-10
6. ソフトウェアキーボードの種類
と操作について 1-11

1 梱包内容の確認

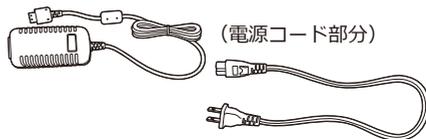
本商品のパッケージの中には、次のものが同梱されています。不足しているものがないか、ご確認ください。

■ 本体と付属品（ハード）

- 光iフレーム WDPF-701ME 本体
(1台)



- 電源アダプタ (1式)
(ACアダプタ部分)



- クレードル (1台)



- 電池パック (1個)



■ 付属品（書類）

- 取扱説明書
(本書1冊)



- クイックガイド
(1枚)



- 保証書 (1枚)

- 「NTT東日本通信機器
お取扱相談センター」
シール (1枚)

STOP お問い合わせ

- 不足するものがあつたり、取扱説明書に乱丁・落丁があつた場合などは、当社のサービス取扱所（電話サービスにかかる業務を行うNTTの事業所）にご連絡ください。

2 本商品の主な特長

『光iフレーム WDPF-701ME』は次のような特長を持ち、お客様のライフスタイルをより便利に楽しくする端末です。

● NTT東日本が提供する『フレッツ・マーケット』に対応

お客様のライフスタイルに合った情報をアプリ(ウィジェット)として受け取ることができます。また、必要に応じて各事業者及びNTT東日本が提供するアプリ(ウィジェット)のうちお好きなものをダウンロードし、いろいろな機能を追加して利用することができます。

● フォトフレームとして写真を再生

本商品の内部メモリ、SDカード/SDHCカードに保存されている写真や画像をスライドショーで再生することができます。

携帯電話で撮影した写真も赤外線通信で受信し、再生することができます。

● 音楽や動画の再生、インターネットも！

はじめから本商品にインストールされているアプリ（ウィジェット）をタップすることで、簡単に音楽や動画を再生したり、インターネットを楽しむことができます。

その他、アラームや電卓、カレンダーなど生活に便利な機能も素早くご利用いただけます。

＜アプリ（ウィジェット）のアイコンが並んだ、本商品のHOME画面＞

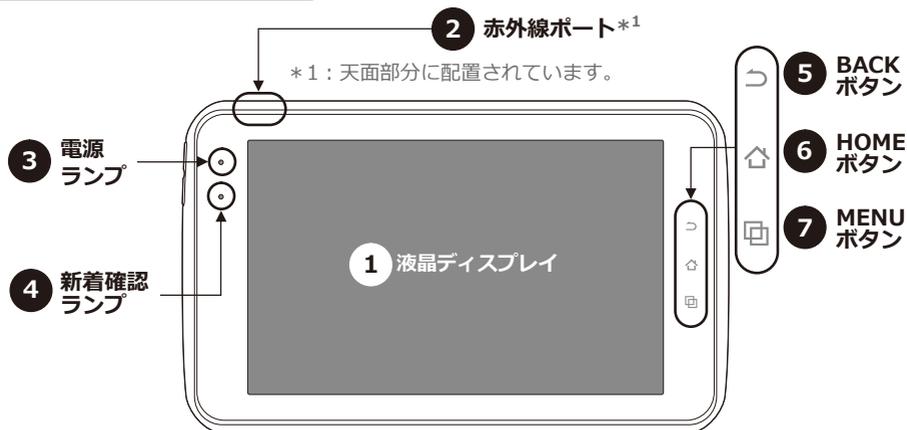


ワンポイント

- ★『フレッツ・マーケット』お申し込み後のHOME画面に表示されるアプリ（ウィジェット）の数や種類は変更される場合があります。
- ★ウィジェットの用語説明については、6-12ページの用語集をご覧ください。

3 各部の名称と役割（本体及び付属品）

■ 本体の前面／天面



| 各部の名称 | 役割（操作の内容） |
|------------|--|
| ①液晶ディスプレイ | タッチパネルになっているので、画面上のボタンやアイコンを指で直接触って操作できます。 |
| ②赤外線ポート | 携帯電話などとの間で、赤外線を利用してデータを送受信するためのポートです。 |
| ③電源ランプ | 電源のON/OFF、電池パックの充電状態を示すLEDランプです。《詳細は1-7ページ参照》 |
| ④新着確認ランプ | アプリ（ウィジェット）の新着情報の有無を示すLEDランプです。《詳細は『フレッツ・マーケット操作ガイド』アプリ（ウィジェット）参照》 |
| ⑤BACKボタン*2 | 1つ前の画面を表示するときに使います。 |
| ⑥HOMEボタン*2 | HOME画面を表示するときに使います。 |
| ⑦MENUボタン*2 | 表示中の画面のサブメニューを表示するときに使います。 |

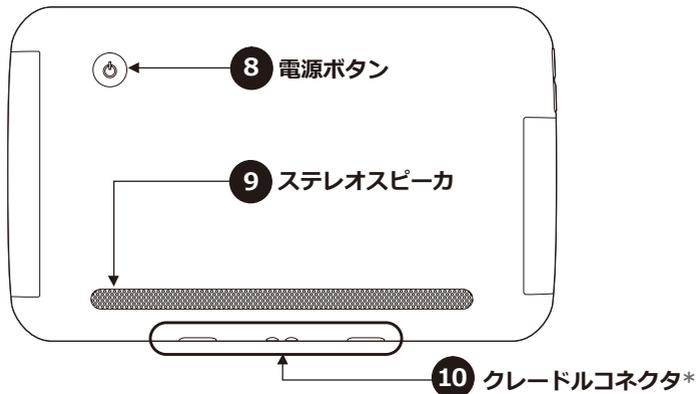
*2：画面やアプリ（ウィジェット）によっては、ボタンを押しても異なる動作となる場合があります。



ワンポイント

★各画面のサブメニューは、アプリ（ウィジェット）などの表示内容に合わせて変わります。各画面のサブメニューとその機能については、各操作の説明とともに記載しています。

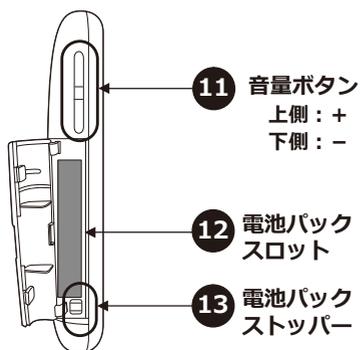
■ 本体の背面／底面



*：底面部分に配置されています。

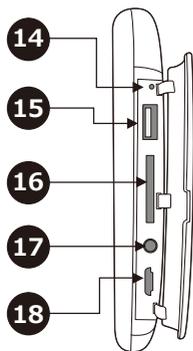
| 各部の名称 | 役割（操作の内容） |
|------------|---|
| ⑧電源ボタン | 電源をONまたはOFFにするときに使います。 《詳細は1-8～1-9ページ参照》 |
| ⑨ステレオスピーカ | 音声を出力します。（中央部は通風孔です） |
| ⑩クレードルコネクタ | 付属のクレードルと接続する部分です。 |

■ 左側面（上部／カバー内）



| 各部の名称 | 役割（操作の内容） |
|-------------|---|
| ⑪音量ボタン | ステレオスピーカやヘッドホンから聞こえる音量を調節します。 －ボタンを押し続けると消音できます。 |
| ⑫電池パックスロット | 付属の電池パックを挿入します。 |
| ⑬電池パックストッパー | この部分をスライドさせ、電池パックを固定します。 |

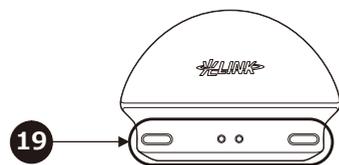
■ 右側面 (カバー内)



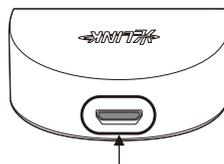
| 各部の名称 | 役割 (操作の内容) |
|----------------------|--|
| ⑭ リセットボタン* | 本商品を再起動するときに使います。小さいホール状になっているので、先の細いものを使って押ししてください。 |
| ⑮ USB ポート (Type A) | USBメモリ (最大容量64GBまで対応) を挿入します。 |
| ⑯ SD/SDHCメモリ カードスロット | SDカード (SDHCカード含む) を挿入します。(最大容量16GBまで対応) |
| ⑰ ヘッドホン端子 | ステレオミニジャック3.5mmの端子です。ヘッドホンや外部スピーカーなどを接続します。 |
| ⑱ 電源アダプタ端子 | クレードルを使わない場合は、付属の電源アダプタを接続します。 |

* : 間違えて押さないよう、ボールペンなどでは届かない形状のホール (深さ4mm) にしてあります。楊枝などの先の細いものをご用意ください。

■ クレードル (上部/背面)



⑱ クレードルコネクタ



⑳ 電源アダプタ端子

| 各部の名称 | 役割 (操作の内容) |
|-------------|------------------------------|
| ⑱ クレードルコネクタ | 本体側のクレードルコネクタを接続します。 |
| ⑳ 電源アダプタ端子 | クレードルを使う場合は、付属の電源アダプタを接続します。 |



ここも
Check!

電源ランプの色で本商品の状態を確認しよう！

本体左上に2つ配置されているLEDランプのうち上側は電源ランプです。
電源のON/OFFを示すとともに、電池残量*や充電のステータスをお知らせします。
電源ランプが点滅を始めたら、充電をしてください。

*：インジケータの右側に表示される電池残量ステータスのアイコンと連動しています。《詳細は3-5ページ参照》

●電源アダプタを接続中の場合

| 電源ランプのLED表示 | | 本商品の状態 | |
|-------------|----|--------|------|
| | | 電源 | 充電 |
| — | 消灯 | OFF | 充電完了 |
| オレンジ色 | 点灯 | | 充電中 |
| 黄緑色 | 点灯 | ON | 充電完了 |
| オレンジ色 | 点灯 | | 充電中 |

●電源アダプタが未接続の場合

| 電源ランプのLED表示 | | 本商品の状態 | |
|-------------|----|--------|-----------------|
| | | 電源 | 電池残量 |
| — | 消灯 | OFF | — |
| 黄緑色 | 点灯 | ON | フル充電～やや少ない状態 |
| | 点滅 | | 少ない状態～ほぼ消費された状態 |



ワンポイント

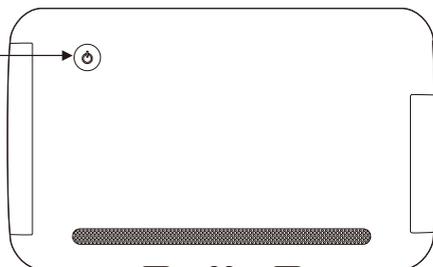
- ★電源ランプが点滅を始めたと、そのまま充電をせずに使い続けると、さらに電池の消費が進み、「充電してください」画面が表示されます。
- ★電源アダプタもしくはクレードルに接続して充電を始めると、右の画面が自動で消え、電源ランプが充電中を示すオレンジ色に変わります。



4 電源ON/OFFについて

■ 電源をONにする

- 1 本体背面にある電源ボタンを押します。



- 2 光LINKロゴが表示されて起動処理が始まり、次にAndroidロゴが表示されます。



- 3 起動処理が完了すると、カスタムホーム画面が表示されます。



■ 電源を OFF にする

- 1 本体背面にある電源ボタンを「端末オプション」画面が表示されるまで、長押しします。



- 2 「端末オプション」画面の「電源を切る」ボタンをタップしてください。



- 3 「電源を切る」画面が表示されるので、[OK] ボタンをタップしてください。



- 4 シャットダウン処理が始まり、自動で電源が切れ、画面が暗くなります。

STOP お願い

- 操作手順 1：電源ボタンを短く押した場合は、スリープモードになります。ご注意ください。



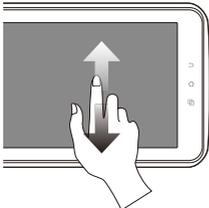
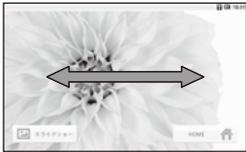
ワンポイント

- ★操作手順 2：BACKボタンまたはHOMEボタンを押すことで、「端末オプション」画面を閉じることができます。
- ★操作手順 4：シャットダウン処理中は、「電源を切る/シャットダウン中…」画面が表示されます。

5 画面の操作について

本商品の操作は、本体のハードボタン及び画面上のアイコンやソフトボタンなどによって行います。

●画面の操作は指を使って、以下のように行います。

| 指の操作 | 動作 | 使用場面の例 |
|---------------|--|--|
| ①タップ | 画面を指先で軽く触れる | ○画面上でボタンなどを選択する場合 |
| ②長押し | 画面の同じ場所を指先で触れ続ける | ○日付や時刻の手動設定画面で、[+][−]を長押しし、数字を連続して変更する場合  |
| ③スライド | つまみなどのポイントに触れ、動かしたい方向へ移動する | ○画面の明るさなどの調節をする場合  |
| ④フリック | 指先で上下または左右に、画面を軽くなぞる  | ○カスタムホーム画面を左右にフリックして、スライドショーやHOME画面に移動する場合  ○ブラウザやファイル管理画面で、上下に画面をスクロールする場合  |
| ⑤ピンチアウト/ピンチイン | 画面上に2本の指を載せ、指と指の間隔を広げたり、縮めたりする | ○画面を拡大/縮小する場合  |



注意

- ★ タッチパネルは指で軽く触れて利用するように設計されています。指で強く押ししたり、先が尖ったもの（爪/ボールペン/ピン等）を押し付けしないでください。
- ★ 次の操作はタッチパネルの誤動作の原因となる場合がありますので、ご注意ください。
 - ・手袋をしたままでの操作
 - ・爪の先での操作
 - ・ぬれた手での操作
 - ・タッチパネルに水滴が付いている状態での操作
 - ・異物をタッチパネルに載せたままでの操作
 - ・シールなどを貼った場合の操作

6 ソフトウェアキーボードの種類と操作について

本商品では、いろいろな場面で文字を入力します。その際、画面上の入力欄をタップすると、次に示すように画面下部にソフトウェアキーボードが表示されます。ソフトウェアキーボードを使用しない場合は、本体右側のBACKボタンを押します。

■ソフトウェアキーボードの種類

ソフトウェアキーボードは、日本語入力方法の違いにより次の2種類を用意しました。お客様の好みに合わせ、自由に切り替えて利用することができます。

汎用型キーボード<QWERTY配列* >

日本語を「ローマ字入力」で行う場合に使用します。数字以外の文字種は、同じ英字キーボードで入力します。

●ひらがな／全角カタカナ／半角かな



●全角英字／半角英字



●全角数字／半角数字



* : QWERTY配列とは、PCのキーボードのように、左上の英字キーが「Q」「W」「E」「R」「T」「Y」の順に並んだパターンのことです。

携帯型キーボード<50音順・12キー配列 >

日本語を「かな入力」で行う場合に使用します。文字種を英字や数字にすると、12キー配列のキーボードに変わります。

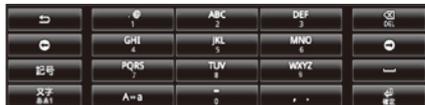
●ひらがな



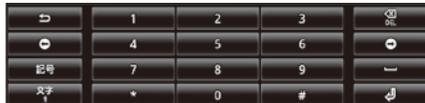
●全角カタカナ／半角かな



●全角英字／半角英字



●全角数字／半角数字



■各ソフトウェアキーボード画面の主な機能ボタン

次のように、入力欄のある画面下部にソフトウェアキーボードが表示されているとき、インジケータの右側には、入力中の文字種アイコンが表示されています。ここを確認しながら、ソフトウェアキーボードの種類や文字種を変更し、入力欄に文字を直接入力していきます。



各ソフトウェアキーボードには、①～⑩のような削除や変換などの機能ボタンも配置されているので、これも活用しながら入力してください。

すべての入力が完了したら、ソフトウェアキーボードの右下にある確定ボタン（下記④）をタップし、キーボードが閉じます。

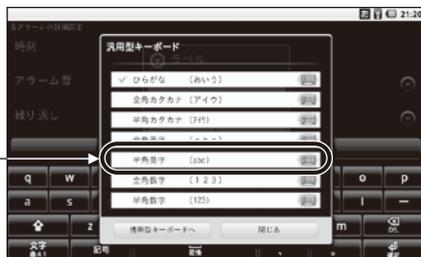
| 機能ボタンの名称 | キーボードの種類 | | 主な機能 |
|---------------|----------|----------------------------|---|
| | 汎用型 | 携帯型 | |
| ①文字種ボタン | ○ | ○ | 「文字種切替」画面が表示され、文字種やキーボードの切り替えをすることができます。《詳細は1-14ページ参照》 |
| ②記号ボタン | ○ | ○ | それぞれの文字種で利用する記号一覧が表示されます。 |
| ③変換/スペースボタン | ○ | ○ | 連文節変換を行います。文字を未入力の場合は、スペースを入力します。 |
| ④確定ボタン | ○ | ○ | 入力した文字や変換した文字を確定し、予測変換候補や記号の一覧を閉じます。文字が確定しているときは改行を行います。 ※「全角数字入力」画面及び「半角数字入力」画面の場合、ボタンには「確定」表示はありません。 |
| ⑤削除ボタン | ○ | ○ | カーソル位置の前の文字を削除します。長押しすると連続して文字を削除できます。 |
| ⑥大文字/小文字切替ボタン | ○ | △ 英字モード | アルファベットの大文字/小文字を切り替えます。 汎用型キーボードの数字モードのときは、数字キー下の記号キーが変わります。 |
| ⑦大文字/小文字切替ボタン | なし | △ ひらがな/全角カナ/ 半角カナモード | 入力中の文字、もしくはカーソルの前の文字に対し、濁点や半濁点の入力をしたり、促音（あ、っ、よ）への変換をします。 |
| ⑧カーソル移動ボタン | なし | ○ | カーソル位置を移動します。 変換時は、変換範囲を変更します。 |
| ⑨戻るボタン | なし | ○ | ひらがなモードのときは、変換の取り消しとなります。英字モードで変換確定前のときは、キーに割り当てられている1つ前の文字を表示します。 |
| ⑩閉じるボタン | なし | △ ひらがな/全角カナ/ 半角カナモード | ソフトウェアキーボードを閉じて、元の画面に戻ります。 |

■ 入力する文字種を切り替える

- 1 画面下部にソフトウェアキーボードが表示されているとき、左下にある「文字種」ボタンをタップします。



- 2 「文字種切替」画面が表示されます。7つの文字種ボタンが配置されているので、入力したい文字種ボタンを選択し、タップします。



- 3 選択した半角英字のキーボードが表示され、右上の文字種アイコンも替わります。



ワンポイント

- ★操作手順2：✓マークが付いているものが、現在の入力中の文字種です。
- ★汎用型／携帯型のキーボードとも7つの文字種を使用でき、使用中の文字種がわかるよう、インジケータに次のアイコンが表示されています。

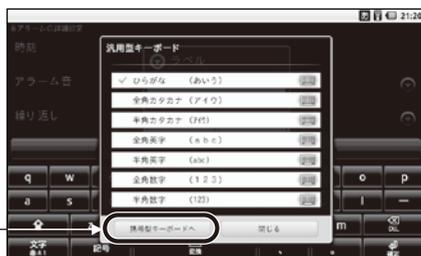
あ か け A AB 1 12

■ キーボードを切り替える〈汎用型から携帯型へ〉

- 1 画面下部にソフトウェアキーボードが表示されているとき、左下にある【文字種】ボタンをタップします。



- 2 「文字種切替」画面が表示されるので、画面下部の【携帯型キーボードへ】ボタンをタップします。



- 3 「文字種切替」画面が携帯型キーボードに切り替わり、画面下部のキーボードの種類も替わります。



- 4 【閉じる】ボタンをタップすると、「文字種切替」画面が消え、携帯型キーボードが表示されます。



ワンポイント

★操作手順4：文字種も同時に変更したい場合は、【ひらがな】以外の文字種ボタンをタップしてください。

■ ひらがな入力をアシストする予測変換機能

本商品の文字入力には、予測変換機能があります。ひらがな入力をするとき1文字入力した段階から、ソフトウェアキーボードの上部に、予測される言葉が候補として表示されます。

- 1 右のように「きしよ」まで入力してください。「気象」を選択する場合は、予測変換候補の中から探し、タップします。



- 2 この変換候補の中にない場合は、続けて文字を入力します。あるいは、この段階でもっと多くの変換候補を確認したい場合は、右端の矢印をタップしてください。

- 3 右の画面が表示され、より多くの変換候補から選択することができます。ここでは、「気象情報」をタップします。



- 4 入力欄に「気象情報」が入力されています。



ワンポイント

- ★操作手順2：キーボードの上部に表示された以外の変換候補がない場合は、上向きの矢印は表示されません。
- ★操作手順3：変換候補に選択する言葉が見つからない場合は、下向きの矢印をタップするか、または本体右側のBACKボタンを押してください。操作手順1の画面に戻ります。

第2章 ご利用の準備

1. 利用開始までの流れ 2-2
2. 接続・設定に必要な機器や
書類を準備する 2-3
3. 電池パックをセットして充電する..... 2-4
4. 電源をONにして初期設定を行う 2-8

1 利用開始までの流れ

本商品のご利用を開始するにあたり、次の手順で接続、設定を行います。
各ページを参照して、ご利用の準備をしてください。

手順1 接続・設定に必要な機器や書類を準備する

《2-3ページ参照》

本商品の利用にはネットワーク接続が必要です。必要となる機器と環境を準備するとともに、初期設定実施の際に必要な情報が書いてある書類を用意します。

手順2 電池パックをセットして充電する

《2-4ページ参照》

本商品のご購入時は、本体に電池パックが挿入されていません。本体の所定の場所にセットしたあと、電源と接続して充電をします。

手順3 電源をONにして初期設定を行う

《2-8ページ参照》

はじめて電源をONにした場合、本商品を利用できるようにするための初期設定を行う初期設定ウィザードが表示されます。画面の指示に従って、Wi-Fiネットワークの接続・最新ファームウェアの更新・『フレッツ・マーケット』のお申し込みを行います。



ワンポイント

★はじめて電源ONをしたとき以外でも、「設定のクリア」「本商品を工場出荷状態に戻す（端末の初期化）」の操作を行うと、初期設定ウィザードが表示されます。

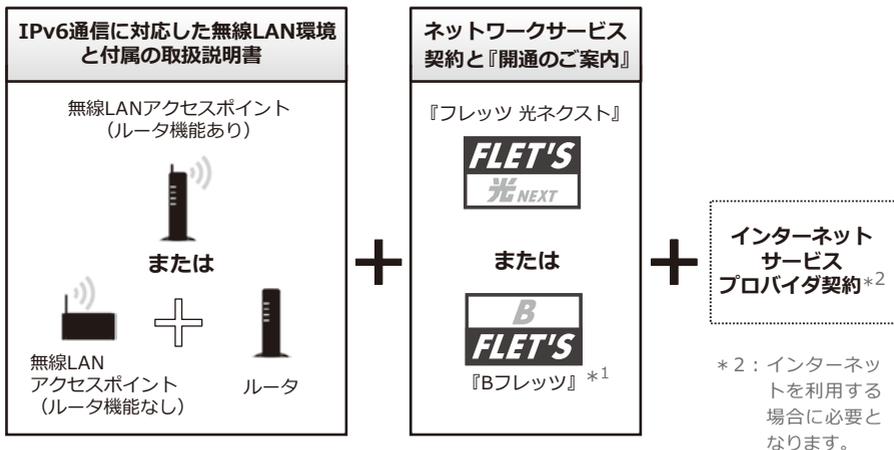
2 接続・設定に必要な機器や書類を準備する

本商品でNTT東日本が提供する『フレッツ・マーケット』をご利用になるには、IPv6通信に対応した無線LAN環境（ネットワーク機器）と『フレッツ 光ネクスト』または『Bフレッツ』*1のネットワークサービス契約が必要となります。

接続・設定の前に、次のものをご準備ください。

*1：Bフレッツニューファミリータイプなど一部対象外の回線があります。

■『フレッツ・マーケット』をご利用いただく場合



＜本商品とネットワーク機器との接続イメージ＞

ルータ機能のある無線LANアクセスポイントを使用する場合



STOP お願い

- 『フレッツ・マーケット』をご利用になる場合、無線LAN環境はIPv6通信に対応していることが必須となります。無線LANアクセスポイントとルータをご確認ください。また、無線LANアクセスポイント及びルータの設定は、必ず無線LANのIPv6通信のブリッジ機能*3を有効にしてください。

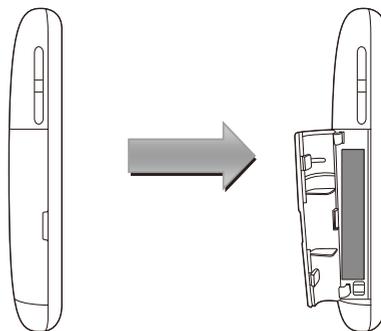
*3：ブリッジ機能の用語説明については、6-13ページの用語集をご覧ください。

3 電池パックをセットして充電する

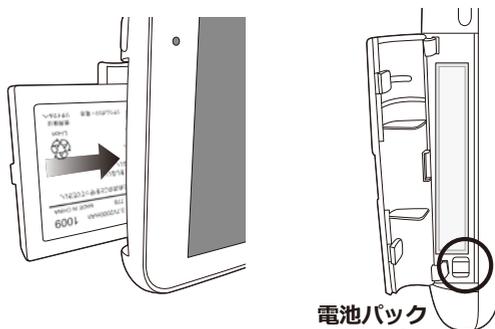
付属の電池パックを本体に挿入したあと、充電を行います。

■ 本体に電池パックを挿入する

- 1 本体左側面のカバーを開きます。



- 2 電池パックを奥まで差し込んだあと、電池パックストッパーを上向きにスライドさせてきちんと固定します。



電池パック
ストッパー

- 3 カバーをしっかりと閉じます。

STOP お願い

- 電池パックの電極面部分には、手を触れないでください。故障の原因になる場合があります。



■ 本商品を設置し、充電する

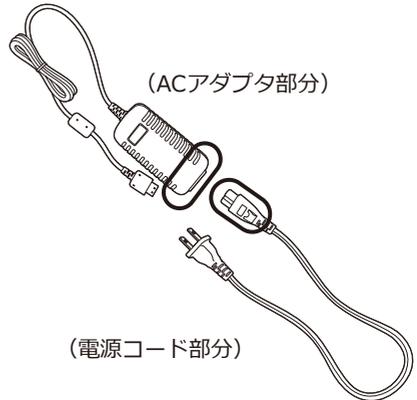
本商品を設置し充電する方法には、次の2通りがあります。

【方法1】 クレードルを利用して充電する <2-5ページ>

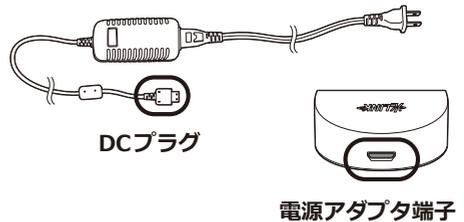
【方法2】 本体に電源アダプタを接続して充電する <2-7ページ>

【方法1】 クレードルを利用して充電する

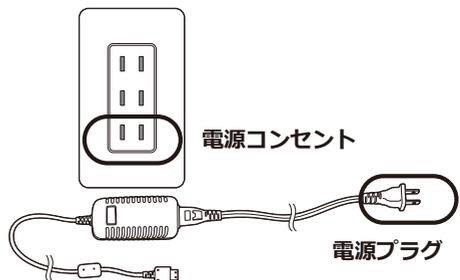
- 1 付属の電源アダプタは、ACアダプタ部分と電源コード部分に分かれて入っているので、充電を始める前に、抜けないようにしっかり差し込み、つなげます。



- 2 クレードル背面の電源アダプタ端子に、電源アダプタのDCプラグを接続します。

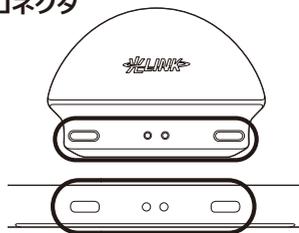


- 3 電源アダプタの電源プラグを電源コンセントに接続します。



- 4 本体側とクレードル側のクレードルコネクタの位置を合わせ、カチッと音がするように、本体をクレードルに置きます。

クレードルコネクタ



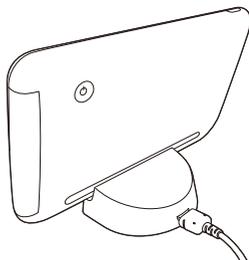
(本体底面)

- 5 本体左側の電源ランプがオレンジ色に点灯し、充電が始まります。



注意

- ★クレードルは水平な場所に設置してください。
- ★本体をクレードルに置いた状態で、本体に強い力をかけないでください。落下の原因になります。
- ★クレードルコネクタに指輪やクリップなどの金属類を置き、ショートさせないでください。クレードル本体や金属が熱くなり、火災・やけど・故障の原因になります。



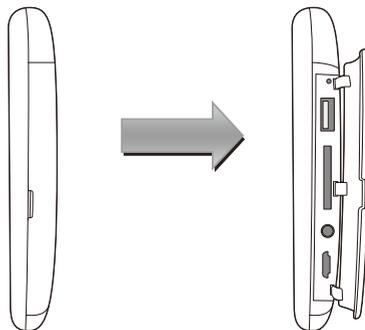
STOP

お願い

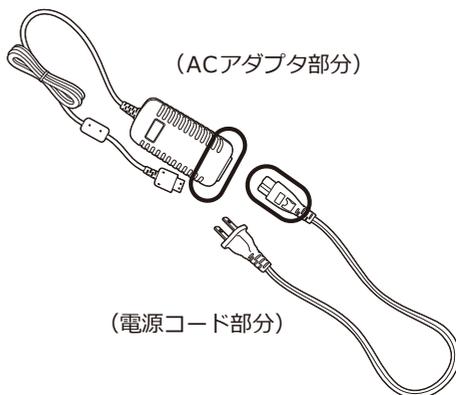
- 操作手順5で電源ランプがオレンジ色に点灯しない場合、次の箇所を確認し、セットしなおしてください。
 - ①電池パックのストッパー : きちんと固定されていること
 - ②電池パックのカバー : しっかり閉じられていること
 - ③電源アダプタの電源プラグ : 電源コンセントにしっかり接続されていること
 - ④電源アダプタのDCプラグ : 本体右側面またはクレードル背面にある電源アダプタ端子にきちんと接続されていること
 - ⑤クレードルコネクタ : クレードルを使用する場合はクレードルコネクタを合わせ、本体がしっかり設置されていること

【方法2】本体に電源アダプタを接続して充電する

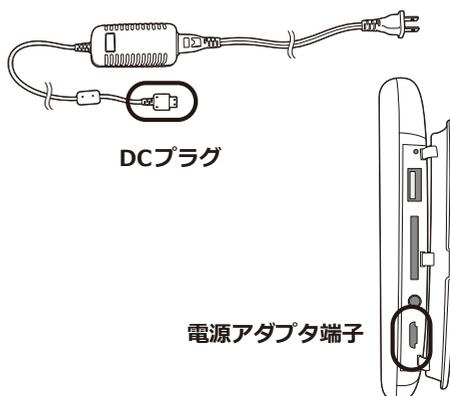
- 1 本体右側面のカバーを開きます。



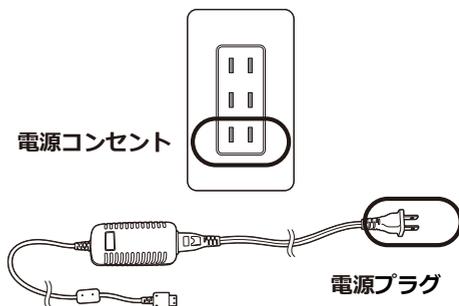
- 2 付属の電源アダプタは、ACアダプタ部分と電源コード部分に分かれて入っているので、充電を始める前に、抜けないようにしっかり差し込み、つなげます。



- 3 本体の電源アダプタ端子に、電源アダプタのDCプラグを接続します。



- 4 電源アダプタの電源プラグを電源コンセントに接続します。



- 5 本体左側の電源ランプがオレンジ色に点灯し、充電が始まります。



4 電源をONにして初期設定を行う

本商品ではじめて電源をONにすると、初期設定ウィザードが自動で表示されるので、次の設定を行います。

- | | |
|-------------------------|----------------|
| Wi-Fi ネットワーク(無線LAN) の設定 | 《詳細は2-11ページ参照》 |
| 最新ファームウェアの確認・更新 | 《詳細は2-14ページ参照》 |
| 『フレッツ・マーケット』のお申し込み | 《詳細は2-16ページ参照》 |

STOP お願い

- 初期設定は、十分に充電してから行うか、充電しながら行ってください。

ワンポイント

- ★ 「設定のクリア」と「本商品を工場出荷状態に戻す（端末の初期化）」の操作を行った場合も、「初期設定ウィザード」が表示されます。
「設定のクリア」については4-45ページ、「本商品を工場出荷状態に戻す（端末の初期化）」については6-8ページをご覧ください。

■ 初期設定ウィザードの流れ

初期設定ウィザード全体の流れは、次のように大きく4つの部分に分かれています。詳しい操作方法については、各ページをご覧ください。

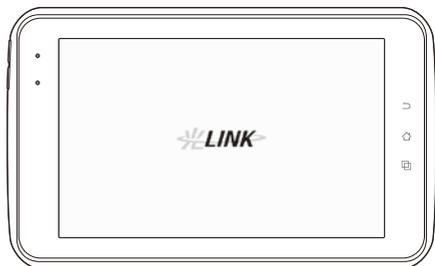


(1) 電源ON～初期設定ウィザードへようこそ

- 1 本体背面にある電源ボタンを押します。



- 2 光LINKロゴが表示されて起動処理が始まり、次にAndroidロゴが表示されます。



- 3 起動処理が完了すると、「初期設定ウィザードへようこそ！」画面が表示されます。

[次へ] ボタンをタップします。



- 4 「Wi-Fiネットワーク（無線LAN）の設定」画面が表示されます。

(2) Wi-Fiネットワーク(無線LAN)の設定

「Wi-Fiネットワーク(無線LAN)の設定」のステップで最初に表示される画面では、ご利用の無線LANアクセスポイントに合わせ、Wi-Fiネットワークの設定方法を選択することができます。ご利用される設定の操作方法について、それぞれご確認ください。

【方法1】自動設定(WPS方式) <<詳細は2-11ページ参照>>

【方法2】手動設定 <<詳細は2-12ページ参照>>

STOP

お願い

- 本商品の自動設定は、WPS方式(押しボタン式)のみ対応しています。ご利用の無線LANアクセスポイントについて、あらかじめ対応状況をご確認ください。
- WPSボタンの位置や名称、操作方法は、無線LANアクセスポイントによって異なります。ご利用の無線LANアクセスポイントの取扱説明書などをご確認ください。

【方法1】自動設定(WPS方式)

1 自動でWi-Fiネットワーク設定を行う場合は、設定選択画面の「自動設定(WPS方式)」ボタンをタップします。



2 「Wi-Fiネットワークの自動設定中です。」画面が表示されるので、120秒以内に無線LANアクセスポイントにあるWPSボタンを操作します。



ワンポイント

- ★操作手順1: 初期設定を中断する場合は、「キャンセル」ボタンをタップしてください。カスタムホーム画面が表示されます。
- ★操作手順2: 120秒を過ぎると、「自動設定に失敗しました。」画面が表示されます。「リトライ」ボタンで再度、Wi-Fiネットワークの設定を行うことができます。

- 3** 自動設定に成功すると、「Wi-Fiネットワークの自動設定に成功しました。」画面が表示されます。
 [次へ] ボタンをタップして、「最新のファームウェアの確認・更新」のステップに進みます。

「最新のファームウェアの確認・更新」
 は2-14ページへ

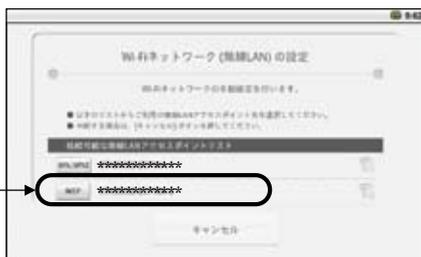


【方法2】手動設定

- 1** 手動でWi-Fiネットワークの設定を行う場合は、設定選択画面の[手動設定] ボタンをタップしてください。



- 2** 接続可能な無線LANアクセスポイントリストが表示されるので、接続する無線LANアクセスポイント名を選択し、タップします。



無線LANアクセスポイントの暗号化種別

接続可能な無線LANアクセスポイントリストには、無線LANアクセスポイント名 (SSID) と暗号化方式を示すアイコンが表示されます。

※WPA及びWPA2両方の暗号化方式の場合、同じ [WPA/WPA2] アイコンが表示されます。

- [オープン] 以外のアイコンが表示されている無線LANアクセスポイントに接続する場合は、暗号化キーの入力が必要です。
- 暗号化キーについては、接続する無線LANアクセスポイントの取扱説明書などをご確認ください。

オープン

WEP

WPA/WPA2

- 3 無線LANアクセスポイントの暗号化キーを入力する画面が表示されます。
入力欄をタップして暗号化キーを入力後、[接続] ボタンをタップします。



- 4 「Wi-Fi ネットワークを手動で設定しています。」画面が表示されるので、そのままお待ちください。



- 5 無線LANアクセスポイントとの接続に成功したことを確認する画面が表示されます。
[次へ] ボタンをタップして、「最新ファームウェアの確認・更新」に進んでください。



「最新ファームウェアの確認・更新」
は2-14ページへ



ワンポイント

- ★操作手順 1：初期設定を中断する場合は、[キャンセル]ボタンをタップしてください。カスタムホーム画面が表示されます。
- ★操作手順 2：初期設定を中断する場合は、[キャンセル]ボタンをタップしてください。操作手順 1 の設定選択画面に戻ります。
- ★操作手順 3：[オープン] アイコンが表示されている無線LANアクセスポイントに接続する場合は、暗号化キーの入力欄は表示されません。暗号化キーを入力する際は、「パスワードを表示」チェック欄に緑色のチェックが入っていると、入力している文字を確認しながら入力できます。

(3) 最新ファームウェアの確認・更新

「最新ファームウェアの確認・更新」のステップでは、本商品にインストールされているファームウェアが最新のものかどうかを確認し、更新ファイルがあればバージョンアップすることができます。



1 最新ファームウェアの有無を確認する場合は、[今すぐ確認する] ボタンをタップします。

2 「最新ファームウェア(更新ファイル)の有無を確認中です。」画面が表示されるので、そのままお待ちください。



3 「最新ファームウェア(更新ファイル)が見つかりました。」画面が表示されたら、[今すぐ実施する] ボタンをタップします。



ワンポイント

- ★操作手順 2： [キャンセル] ボタンをタップして確認を中断すると、操作手順 1 の画面に戻ります。またお客様の環境により、最新ファームウェアの有無の確認に時間がかかる場合があります。
- ★操作手順 3： 最新ファームウェアの有無を確認しない場合や今すぐにバージョンアップをしない場合は、「あとで実施する」ボタンをタップしてください。「フレッツ・マーケットのお申し込み」画面にスキップします。

- 4 「最新ファームウェア（更新ファイル）へのバージョンアップを実施中です。」画面が表示されます。



- 5 「最新ファームウェア（更新ファイル）へのバージョンアップが完了しました。」画面が表示されたら、[次へ] ボタンをタップします。再起動が始まります。



- 6 再起動の完了後、「端末の初期設定が完了しました。」画面が表示されます。[次へ] ボタンをタップし、『フレッツ・マーケット』のお申し込み手順に進みます。



STOP

お願い

- 操作手順4：バージョンアップの実施中は電源を切るなどの端末操作をせずに、そのままお待ちください。



更新ファイルのバージョンアップに失敗したら・・・？

Wi-Fiネットワークなどの切断により、バージョンアップに失敗した場合は、「最新ファームウェア（更新ファイル）へのバージョンアップに失敗しました。」画面が表示されます。



- 再度バージョンアップを実施する場合は、[リトライ] ボタンをタップします。2-11ページの「Wi-Fiネットワークの設定」画面に戻ります。
- [キャンセル] ボタンをタップすると、バージョンアップが中断されます。端末が再起動され、『フレッツ・マーケット』のお申し込み手順に進みます。

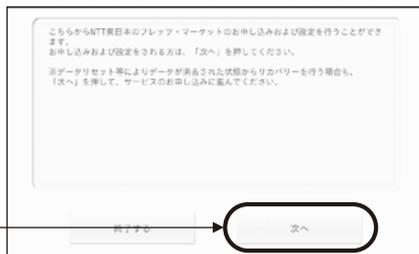
(4) 『フレッツ・マーケット』のお申し込み

「Wi-Fiネットワークの設定」と「最新ファームウェアの確認・更新」のステップが完了すると、右の『フレッツ・マーケット』のお申し込み画面が表示され、NTT東日本が提供する『フレッツ・マーケット』のお申し込みを行うことができます。

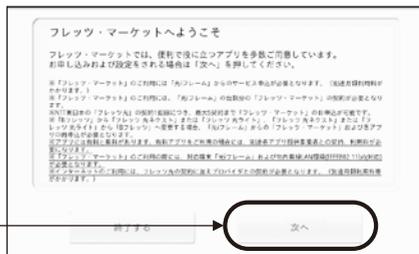


お申し込み完了後は、カレンダー・ウィジェットメニュー・アシストツールなどのアプリ（ウィジェット）が自動でインストールされます。

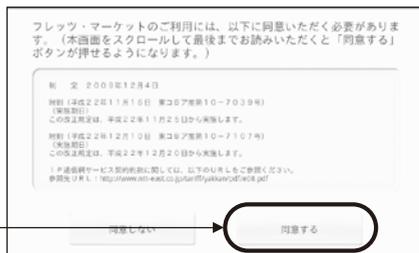
1 『フレッツ・マーケット』のお申し込みを行う場合は、[次へ] ボタンをタップします。



2 「フレッツ・マーケットへようこそ」画面が表示されます。内容を確認の上、お申し込みを行う場合は、[次へ] ボタンをタップします。

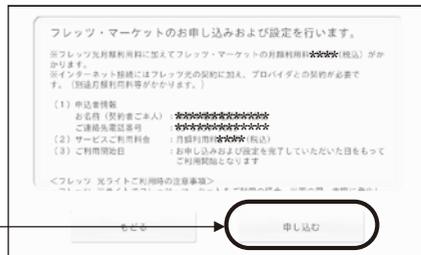


3 『フレッツ・マーケット』の利用規約が表示されます。画面をスクロールして内容を確認の上、お申し込みを行う場合は [同意する]* ボタンをタップします。

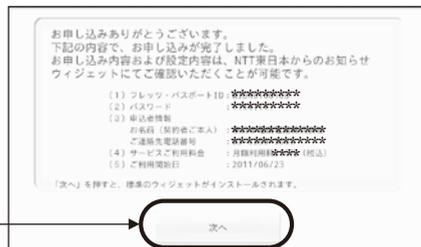


* : 画面を最後までスクロールしないと、[同意する]ボタンは活性化されません。

8 『フレッツ・マーケット』のお申し込み内容を確認する画面が表示されます。
内容を確認し、ご同意の上、[申し込む] ボタンをタップします。



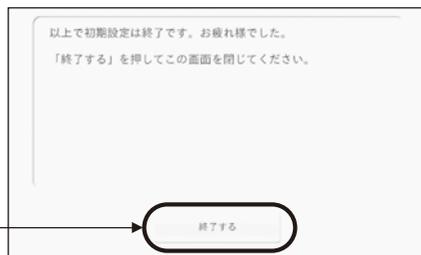
9 『フレッツ・マーケット』のお申し込み完了画面が表示されるので、[次へ] ボタンをタップします。



10 NTT東日本が提供するアプリ（ウィジェット）のダウンロード（ウィジェット）のダウンロードが始まり、「ダウンロード中」画面が表示されます。
その後、ダウンロードが完了すると、続けて「インストール中」画面が表示されます。
この間、数分かかる場合があります。



11 アプリ（ウィジェット）のインストールが完了すると、初期設定の終了画面が表示されます。
[終了する] ボタンをタップすると、カスタムホーム画面が表示されます。



STOP お願い

- 操作手順10：アプリ（ウィジェット）のダウンロード中及びインストール中は、端末の操作をせずに、そのままお待ちください。



ワンポイント

- ★操作手順1：[申し込まない] ボタン
- ★操作手順2：[終了する] ボタン
- ★操作手順3：[同意しない] ボタン

上記のボタンをタップすると、『フレッツ・マーケット』に加入していない状態のカスタムホーム画面が表示されます。《詳細は3-2ページ参照》

- ★操作手順10：ダウンロード後インストールされる、NTT東日本が提供するアプリ（ウィジェット）の数や種類は、変更される場合があります。

ここも
Check!

アプリ(ウィジェット)のインストールに失敗したら・・・？

何らかの原因で、1つでもNTT東日本が提供するアプリ（ウィジェット）のダウンロードまたはインストールに失敗した場合は、右の「ウィジェットのインストールに失敗しました。」画面が表示されます。



画面下の[終了する] ボタンをタップして本画面を閉じたあと、次に示す方法で、再度アプリ（ウィジェット）のダウンロードとインストールを実施し、初期設定ウィザードを完了させてください。

方法①：再起動により再度ダウンロードを始める方法

- (1) 本商品の電源をOFFしたあと、再度電源 ON にし、再起動します。
- (2) 前ページの操作手順10の「ダウンロード中」画面が表示され、再度アプリ（ウィジェット）のダウンロードからスタートします。

方法②：[サービス申し込み設定] ボタンにより再度ダウンロードを始める方法

- (1) 5-2ページの操作手順に従って、ソフトウェア設定の「設定一覧」画面を表示します。
- (2) 一番下の[サービス申し込み設定] ボタンをタップします。
- (3) 前ページの操作手順10の「ダウンロード中」画面が表示され、再度アプリ（ウィジェット）のダウンロードからスタートします。



ワンポイント

- ★何らかの原因でネットワークが切断された場合は、「ウィジェットのインストールに失敗しました。」画面が表示されないままアプリ（ウィジェット）のダウンロードやインストールに失敗することがあります。

その際は4-26ページの操作手順に従ってネットワークを設定の上、①または②の方法により、すべてのアプリ（ウィジェット）のインストールを完了させてください。

(5) 『フレッツ・マーケット』お申し込み完了後の画面

初期設定の終了画面を閉じるとカスタムホーム画面が表示され、内部メモリに入っている写真のスライドショーが始まります。



カスタムホーム画面を左フリックするか、または本体右側のHOMEボタンを押すと、ダウンロード及びインストールしたアプリ（ウィジェット）が追加されたHOME画面が表示されます。

各アプリ（ウィジェット）は、HOME画面上のアイコンをタップして利用します。



ワンポイント

- ★ 『フレッツ・マーケット』お申し込み後のHOME画面に表示されるアプリ（ウィジェット）の数や種類は変更される場合があります。
- ★ 『フレッツ・マーケット』のご利用については、『フレッツ・マーケット操作ガイド』アプリ（ウィジェット）をご覧ください。

第3章 基本的な機能と操作

1. カスタムホーム画面の
表示内容と役割..... 3-2
2. アプリ（ウィジェット）を
利用する 3-7
3. スライドショーで写真を見る..... 3-10
4. アラームを利用する 3-13
5. 音楽アプリ（ウィジェット）で
曲を聴く..... 3-18
6. ギャラリーで写真や動画を見る..... 3-21
7. 電卓を利用する 3-26
8. ブラウザでウェブページを見る..... 3-28
9. YouTubeを利用する..... 3-32
10. Adobe Readerで
文書（PDF）を閲覧する..... 3-36

1 カスタムホーム画面の表示内容と役割

初期設定が完了したあとは、電源をONにすると最初にカスタムホーム画面が表示されます。また、HOME画面で一定時間操作をしないと、カスタムホーム画面に戻ります。

■ カスタムホーム画面の表示領域

カスタムホーム画面は、大きく分けて2つの領域で構成されています。

● インジケータ*

左側には通知アイコンやメッセージ、右側にはWi-Fiの受信状態や電池残量などを示すステータスアイコンが表示されます。

《詳細は 3-4~3-5 ページ参照》

* : カスタムホーム画面以外でも、表示されています (一部を除く)。



● フロートウィジェット配置エリア/スライドショーエリア

このエリアにある [スライドショー] ボタンと [HOME] ボタンの背景で、写真がスライドショー表示されています。

お客様のニーズに合わせて、アナログ時計や音楽などのアプリ (ウィジェット) をフロートウィジェットとして追加し、好きな位置に配置することもできます。

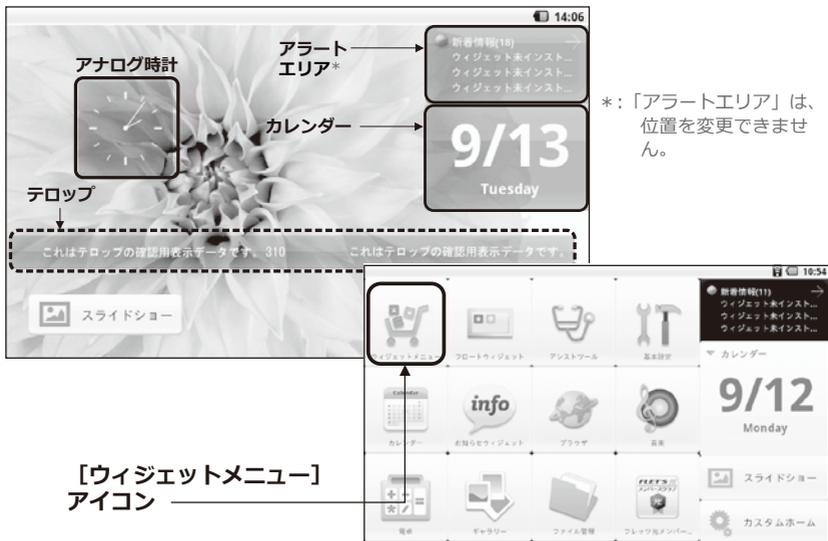
《詳細は『フレッツ・マーケット操作ガイド』アプリ (ウィジェット) 参照》



『フレッツ・マーケット』をお申し込みください！

『フレッツ・マーケット』お申し込み後は、 カスタムホーム画面やHOME画面がもっと便利になります！

- ★NTT東日本が提供する『フレッツ・マーケット』をお申し込みいただくと、下のカスタムホーム画面のように、インストールしたアプリ（ウィジェット）の新着情報をまとめて確認できる「アラートエリア」が表示されます。
- ★自分の予定を入れる「カレンダー」や新着情報が配信される「テロップ」をフロート表示することができます。
- ★もちろん【ウィジェットメニュー】アイコンをタップして、お好みのアプリ（ウィジェット）を追加することもできます。



*:「アラートエリア」は、
位置を変更できません。

『フレッツ・マーケット』のお申し込みは 簡単です！

お申し込み前のHOME画面の左上にあるstartと書かれた【フレッツ・マーケット申込】アイコンをタップするだけで、『フレッツ・マーケット』をお申し込みいただけます。

お申し込みの操作方法については、5-7ページをご覧ください。



お申し込み前のHOME画面

■ インジケータに表示されるアイコンの意味

状況に合わせてインジケータに、通知アイコンやステータスアイコンが表示されます。

● 通知アイコン

インジケータの左側に表示される主な通知アイコンは、次に示すとおりです。

| 表示 | 説明 |
|---|---|
|  | 何らかの警告を伝える場合に表示されます。 警告を伝える状況になった直後は、説明のテキストも同時に表示されます。 表示例：「  SDカードが予期せず取り外されました」 |
|  | 電源ONにしたり再起動を行ったとき、SDカード（またはSDHCカード）が挿入されていない場合に表示されます。 |
|  | SD/SDHCメモリカードスロットに、SDカード（またはSDHCカード）を挿入したときに表示されます。 表示例：「  SDカードの準備中」 |
|  | USBポートに、USBメモリを挿入したときに表示されます。 表示例：「  USBメモリの準備中」 |
|  | Wi-Fiネットワークが設定されたときに表示されます。 表示例：「  Wi-Fiを利用できます」 |
|  | サイトからデータをダウンロードするときに表示されます。 |
|  | 『フレッツ・マーケット』のお申し込み完了後、インストールが完了していないアプリ（ウィジェット）がある場合に表示されます。 ※「設定のクリア」や「端末の初期化」等で本端末内のインストール済アプリ（ウィジェット）が削除された場合もこの通知が表示されます。 |
|  | 本商品の空き容量が低下しているときに表示されます。 この状態のまま、新たなアプリ（ウィジェット）をダウンロードしようとすると、エラーになることがあります。 |

◎ ここも Check!

「通知パネル」を開いてみよう！

インジケータの左側に通知アイコンが表示されていたら、インジケータ部分を下向きにスライドさせます。

「通知パネル」が開き、詳しい情報を確認できます。

※ 右上の「通知を消去」ボタンをタップすると、通知情報がすべて消去されるので、注意してください。



●ステータスアイコン

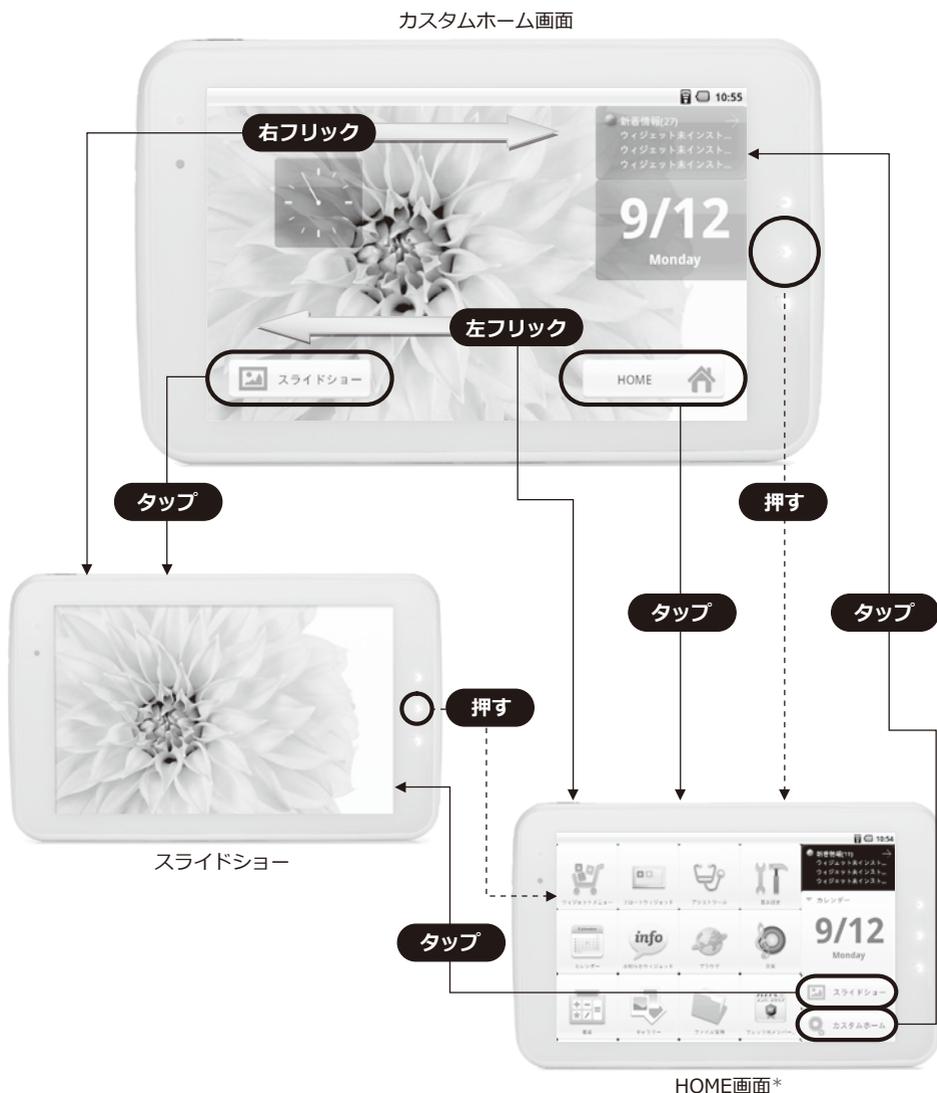
インジケータの右側に表示される主なステータスアイコンは、次に示すとおりです。



| 表示 | 説明 |
|--|---|
| Wi-Fiの受信ステータス | |
| | 受信レベル4：良好 |
| | 受信レベル3：中程度 |
| | 受信レベル2：やや弱い |
| | 受信レベル1：弱い |
| | 受信レベル0：非常に弱い |
| 電池残量ステータス | |
| | フル充電 |
| | 電池残量：中～やや少ない状態 |
| | 電池残量：少ない状態～ほぼ消費された状態 ※電源アダプタもしくはクレードルに接続し、充電をしてください。 |
| | 電池残量：0に近い状態 ※至急、電源アダプタもしくはクレードルに接続し、充電をしてください。 |
| | 充電中（電源アダプタ接続時） ※フル充電まで、内部の緑色部分が左右に伸縮しながら徐々に拡大します。 ※電池パックを挿入していない場合は、内部の色つきの部分がほとんどなくなり、動きません。 |
| | 電池パックに問題が発生した場合 ※本書記載のご相談窓口までご連絡ください。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ● フル充電状態の電池パック使用時間は、約1時間です。 ただしこの使用時間は、設定（画面の明るさ・音量など）や利用するアプリ（ウィジェット）などによって異なります。 ● 電池パックの充電を使い切った状態からフル充電までの所要時間は、約6時間です。 | |
| アラーム設定のステータス | |
| | アラームをONに設定しているときのみ、表示されます。 |
| 時刻 | |
| | 時刻は24時間デジタル表示となります。 |

■ カスタムホーム画面から移動できる画面

カスタムホーム画面ではいつも写真がスライドショー表示されていますが、画面上の操作及び本体右側のボタン操作により、次のような画面に移動できます。



* : HOME画面の詳しい説明や操作方法については、『フレッツ・マーケット操作ガイド』アプリ（ウィジェット）をご覧ください。

2 アプリ（ウィジェット）を利用する

本商品では、初期から搭載されているアプリ（ウィジェット）に加え、NTT東日本が提供する『フレッツ・マーケット』を通じてさまざまなアプリ（ウィジェット）をダウンロード及びインストールしてご利用いただくことが可能です。

各アプリ（ウィジェット）を利用するには、HOME画面に移動し、表示されているアイコンをタップしてください。

初期搭載のアプリ（ウィジェット）

本商品をご購入後すぐにご利用いただけるアプリ（ウィジェット）には、次のようなものがあります。また、『フレッツ・マーケット』お申し込み後は、2-20ページのようにNTT東日本提供のアプリ（ウィジェット）も自動ダウンロードされ、すぐにご利用いただけます。

| 『フレッツ・マーケット』未加入時にあらかじめインストール済のアプリ（ウィジェット） | | | | | |
|---|---|---|----|---|-----------------------------|
| 1 |  | フレッツ・マーケット 申込 『フレッツ・マーケット 操作ガイド』アプリ (ウィジェット) 参照 | 6 |  | ギャラリー 本書3-21ページ参照 |
| 2 |  | 基本設定 本書 4-2 ページ参照 | 7 |  | 電卓 本書3-26ページ参照 |
| 3 |  | ファイル管理 本書4-4ページ参照 | 8 |  | ブラウザ 本書3-28ページ参照 |
| 4 |  | アラーム 本書3-13ページ参照 | 9 |  | YouTube 本書3-32ページ参照 |
| 5 |  | 音楽アプリ(ウィジェット) 本書3-18ページ参照 | 10 |  | Adobe Reader 本書3-36ページ参照 |



ワンポイント

[フレッツ・マーケット申込] アイコンは、『フレッツ・マーケット』お申し込み後は消えます。代わりに、[ウィジェットメニュー][フロートウィジェット][アシストツール]が最上段に表示されます。

HOME画面へ移動する方法

HOME画面へは、次のいずれかの方法で移動することができます。

方法1

カスタムホーム画面上の空いているスペースで、左フリックしてください。HOME画面に移動します。



方法2

カスタムホーム画面上のHOMEボタンをタップしてください。HOME画面に移動します。

方法3

カスタムホーム画面やスライドショーなどいろいろな画面において、本体右側のHOMEボタンを押してください。HOME画面に移動します。



HOME画面からカスタムホーム画面に戻る方法

HOME画面からカスタムホーム画面に戻るには、次の方法があります。

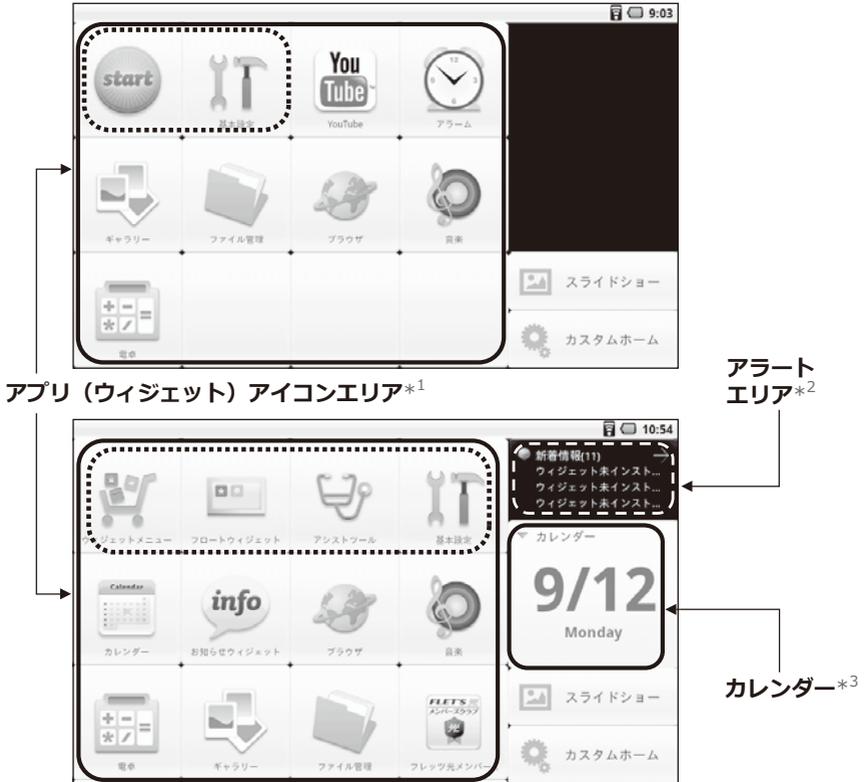
- 【方法1】HOME画面上で、右フリックします。
- 【方法2】HOME画面右下にある[カスタムホーム]ボタンをタップします。
- 【方法3】HOME画面のまま、10分間何も操作しないと、自動でカスタムホーム画面に戻ります。



■ HOME画面のアイコン

HOME画面は、次のように、『フレッツ・マーケット』お申し込みの有無により画面が異なります。またお申し込み完了後は、お客様のニーズに合ったアプリ（ウィジェット）をダウンロードでき、アイコンがアプリ（ウィジェット）アイコンエリアに追加されます。そのアイコンをタップして、アプリ（ウィジェット）を利用します。

『フレッツ・マーケット』お申し込み前のHOME画面



『フレッツ・マーケット』加入後のHOME画面

*1：アイコンの位置は、部分のアイコンを除き、長押しをすると空いている場所に自由に配置変更できます。詳しくは『フレッツ・マーケット操作ガイド』アプリ（ウィジェット）をご覧ください。

*2：「アラートエリア」は、カスタムホーム画面とHOME画面の両方に自動表示されます。

*3：「カレンダー」は、HOME画面に自動表示されます。カスタムホーム画面に表示するには、別途「フロートウィジェット追加」の操作が必要となります。

≪『フレッツ・マーケット操作ガイド』アプリ（ウィジェット）参照≫

3 スライドショーで写真を見る

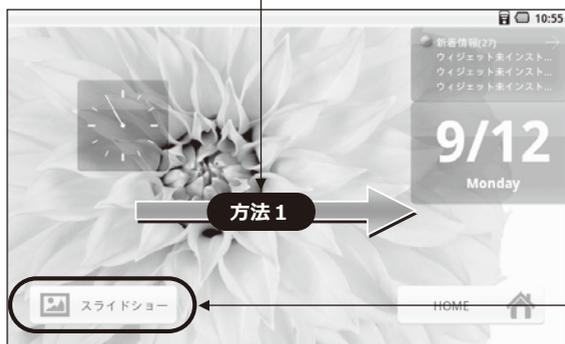
本商品は、内部メモリ及びSDカード（またはSDHCカード）内の写真をスライドショーで表示させておくことができます。

■スライドショーのスタート方法

スライドショーを開始するには、次に示す4つの方法があります。

方法1

カスタムホーム画面上の空いているスペースで、右フリックします。



方法2

カスタムホーム画面上の [スライドショー] ボタンをタップします。

方法3

HOME画面上の [スライドショー] ボタンをタップします。



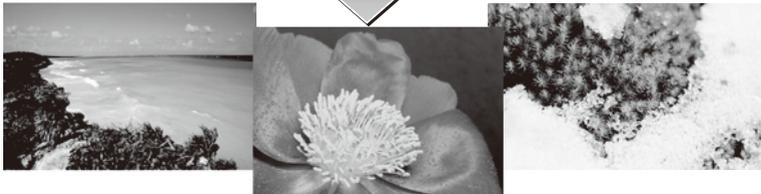
方法4

「スライドショー設定」画面*1で自動起動時間を10分～60分に設定している場合*2、カスタムホーム画面表示中、その時間を過ぎると自動でスライドショーが始まります。

- *1: 「スライドショー設定」画面への移動及び設定方法は、5-2～5-4ページをご覧ください。
- *2: 「スライドショー設定」の初期値は「起動しない」です。初期値のままですと、スライドショーは自動起動しません。



カスタムホーム画面の表示中、設定した自動起動時間を過ぎると



STOP お願い

- 内部メモリとSDカード（またはSDHCカード）に入っている写真のうち表示できるファイル形式とサイズは、次のとおりです。これ以外の写真は表示されません*3ので、ご注意ください。

| ファイル形式と拡張子 | | サイズ |
|------------|-----------------------|--|
| JPEG | .jpg、.jpeg、.JPG、.JPEG | 縦サイズ: 17～6000ドット 横サイズ: 17～8000ドット ※最大画像は6000×8000ドット、最小画像は17×17ドットとなります。 |
| PNG | .png、.PNG | |
| GIF | .gif、.GIF | |
| BMP | .bmp、.BMP | |

*3: 入っていても表示されませんが、スライドショーの動作に関係するなどの影響はありません。

■スライドショーの終了方法

スライドショーを終了するには、次の3つの方法があります。

終了後、方法1及び方法2ではカスタムホーム画面に、方法3ではHOME画面に戻ります。

方法1

スライドショー画面のどこかをタップします。



方法2

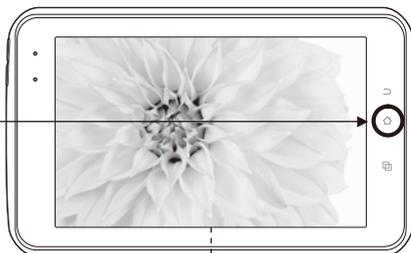
スライドショー画面を左フリックします。



←--- カスタムホーム画面に戻る

方法3

スライドショー表示中、本体右側のHOMEボタンを押します。



←--- HOME画面に戻る



4 アラームを利用する

本商品は、目覚ましなどのアラームとして利用することができます。

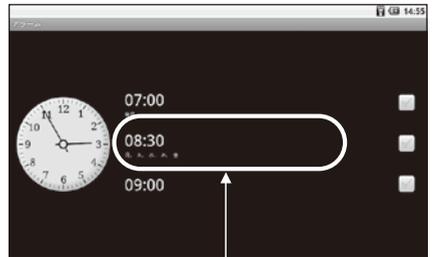
■ アラーム画面を開いて、設定を確認する

- 1 HOME画面*の【アラーム】アイコンをタップします。

*：HOME画面への移動方法は3-8ページをご覧ください。



- 2 「アラーム」画面が表示されます。この画面では、設定しているアラームの内容とON/OFFを確認できます。



- 3 さらに各アラームの詳細設定を確認するには、時刻部分をタップします。「各アラームの詳細設定」画面が表示され、内容を確認できます。—
《詳細は3-15ページ参照》



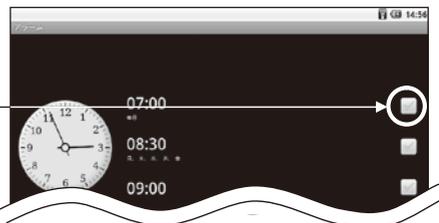
ワンポイント

- ★操作手順2：アラームの初期値では、現在時刻を示す時計と3つのアラーム設定時刻が表示されています。各右端のチェックボックスに緑色のチェックが入っていないときは、アラームは動作しません。
- ★操作手順3：詳細設定を行うと、各アラーム設定時刻の下には、設定内容を示すラベル(名称)、時刻、曜日が表示されるようになります。並び順は、アラーム設定時刻の早い順になります。

■ アラームのON/OFFを設定する

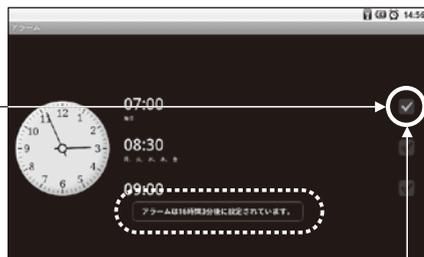
- 1 「アラーム」画面*¹で、右側のチェックボックスをタップします。

*1: 「アラーム」画面への移動方法は3-13ページをご覧ください。



- 2 緑色のチェックが入り、アラームがONになります。

同時に、画面下部にメッセージも表示され、今から何時間後にアラームが設定されたのかを再確認できます。



- 3 アラーム設定をOFFにするときは、緑色のチェックをタップします。チェックが消えます。



ワンポイント

★アラームの ON/OFF は、右端のチェックボックスで区別が付きます。

- ・操作手順 1 の画面：緑色のチェックなし ⇒ アラーム OFF
- ・操作手順 2 の画面：緑色のチェックあり ⇒ アラーム ON



ここも Check!

「各アラームの詳細設定」画面で設定できること

「各アラームの詳細設定」では、次ページで説明する時刻設定以外に、アラーム音・曜日の繰り返し・ラベル名についても自由に設定できます。



- アラーム音のON/OFF*²を選択できます。



- 曜日を複数選択できます。



- 入力欄をタップすると、ラベル名を入力できます。

*2: 「サイレント」を選択すると、OFFになります。

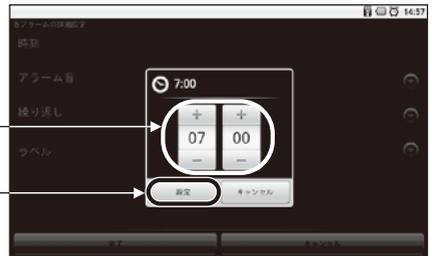
■ アラームの時刻を設定／変更する

- 1 「各アラームの詳細設定」画面*で「時刻」をタップします。

*：「各アラームの詳細設定」画面への移動方法は3-13ページをご覧ください。



- 2 「設定時刻」画面が表示されるので、[+] または [-] にタッチして、設定したい時刻に合わせてください。その後、「設定」ボタンをタップします。



- 3 「設定時刻」画面が消え、「各アラームの詳細設定」画面が表示されます。

「時刻」ボタン下の数字が変わったことを確認し、「完了」ボタンをタップします。



- 4 「アラーム」画面が表示されます。このとき、画面下部にメッセージが表示され、今から何時間後にアラームが設定されたのかを再確認できます。

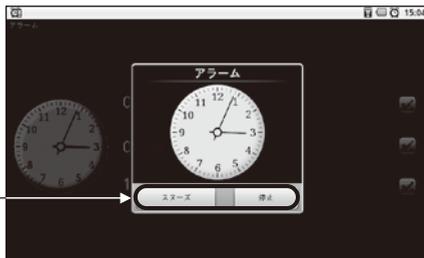


ワンポイント

- ★操作手順2：数字部分をタップし、時刻を直接入力することもできます。
- ★操作手順4：「アラーム」画面における各設定の並び順は、アラーム設定時刻の早い順になります。

■ 鳴っているアラームを停止する

- 1 アラームの設定時刻になると、どの画面が表示されていても、右の「アラーム時計」画面が表示され、アラーム音が鳴ります。
- 2 一時的に止めるときは [スヌーズ] ボタンを、完全にアラームを止めるときは [停止] ボタンをタップします。



ワンポイント

★操作手順2：スヌーズをタップすると一定時間止まりますが、再度アラームが鳴ります。

■ 不要なアラームを削除する

- 1 「アラーム」画面*で、不要となった時刻を長押しします。

*：「アラーム」画面への移動方法は3-13ページをご覧ください。



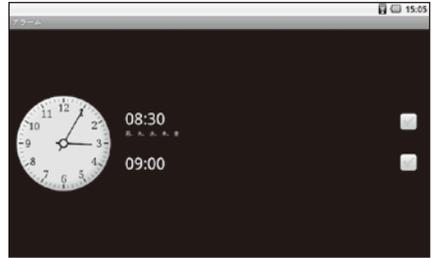
- 2 右の選択画面が表示されるので、[アラームを削除] をタップします。



- 3 確認用の「アラームを削除」画面が表示されるので、確認後、[OK] ボタンをタップします。



- 4 「アラームを削除」画面が消えて「アラーム」画面が表示されるので、時刻が削除されたことを確認します。



ワンポイント

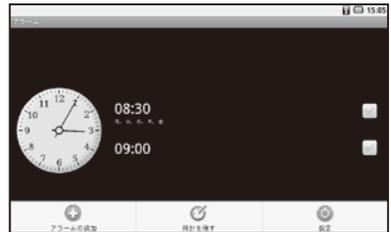
- ★「各アラームの詳細設定」画面でMENUボタンを押した場合も、下部に「アラームを削除」のサブメニューが表示され、アラームを削除することができます。



ここも Check!

アラームのサブメニュー

「アラーム」画面を表示中に本体右側のMENUボタンを押すと、画面下部に3つのサブメニューが表示されます。さらに、[設定] ボタンをタップすると、2つの機能ボタンが表示されます。



| サブメニューのボタン | | ボタンをタップしたときの動作／機能 |
|-------------|----------|---|
| アラームの追加 | | 新しいアラーム設定を追加するときに利用します。「アラーム」画面には、初期値で3つのアラームが表示されています。 |
| 時計を隠す／時計を表示 | | 「アラーム」画面の左に表示されている時計を隠したり、表示することができます。 |
| 設定 | アラームの音量* | 「アラームの音量」画面が表示されます。スライダーを動かしたあと、[OK] ボタンをタップすると、音量を変更することができます。 |
| | スヌーズ間隔 | 「スヌーズ間隔」画面が表示されます。5分～30分の選択肢をタップすると、間隔を変更できます。 |

*：アラームの音量を設定していても、本体左側面にある音量ボタンでメディア音量を絞っておくと、聞こえない場合があります。



ワンポイント

- ★サブメニューから元の「アラーム」画面に戻るには、本体右側のBACKボタン・MENUボタンのいずれかを押すか、画面の空いている部分をタップしてください。

5 音楽アプリ（ウィジェット）で曲を聴く

本商品の音楽アプリ（ウィジェット）では、内部メモリ、SDカード（またはSDHCカード）及びUSBメモリに入っている曲を再生することができます。

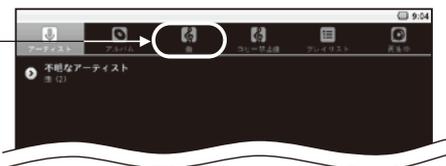
■ 音楽アプリ（ウィジェット）で曲をスタートする

- 1 HOME画面*の [音楽] アイコンをタップします。

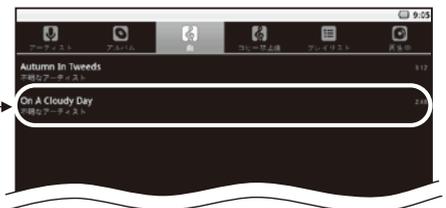
* : HOME画面への移動方法は3-8ページをご覧ください。



- 2 上部に6つのカテゴリタブがある「音楽」画面が表示されます。「曲」タブをタップして、再生したい曲を探します。



- 3 再生したい曲名が表示されたら、タップします。



- 4 曲の選択が完了すると、「再生」画面になり、再生が始まります。



音楽の「再生」画面でできることは・・・？



| アイコン等 | タップしたときの動作／機能 |
|---|--|
|  | 1回タップで曲の先頭へ、2回タップでアルバム内の前の曲へ移動します。 |
|  | 曲を一時停止します。 |
|  | 1回タップで次の曲へ移動します。長押ししたままにすると、曲の早送りをします。 |
|  | スライダーのつまみを指先でスライドさせると、曲の途中からの再生もできます。 |
| 左端の数字 | 再生している位置（時間）は左端の数字で確認できます。 |
| 右端の数字 | 曲全体の時間（長さ）を示しています。 |



ワンポイント

- ★ブラウザまたはアプリ（ウィジェット）からダウンロードした曲は、著作権保護のため、[コピー禁止] タブのカテゴリに入ることがあります。
- ★操作手順 2：[曲] タブの画面は、曲名順のリストになっています。
- ★操作手順 3：▶ マークは、再生中の曲を示しています。
- ★操作手順 4：「再生」画面上部にある 3 つのアイコンでは、プレイリストの表示/シャッフルの ON・OFF 切り替え / リピートモードの切り替えをすることができます。



ここも Check!

音楽アプリ（ウィジェット）で再生したい曲を探すコツ

曲数が多い場合、[曲] タブの画面で再生したい曲を探すのが大変なことがあります。そんなときは、[アーティスト] [アルバム] [プレイリスト] のカテゴリタブを利用すると便利です。

- [アーティスト] タブの画面 : アーティスト名ごとに一覧表示されます。
- [アルバム] タブの画面 : アルバム名ごとに一覧表示されます。
- [プレイリスト] の画面 : お客様がピックアップした曲と順番のリストです。

■ 音楽アプリ（ウィジェット）で曲を停止する

- 1 音楽アプリ（ウィジェット）を終了する場合は、「再生」画面の下部にある  ボタンをタップします。



- 2 曲が止まり、 ボタンが  に変わったことを確認してください。



ワンポイント

- ★音楽を止めないまま、カスタムホーム画面など他画面に移動した場合は、曲が鳴り続けます。
- ★曲の再生中は、インジケータの左側に  マークが表示されているので、どの画面でも確認できます。停止すると、 マークが消えます。

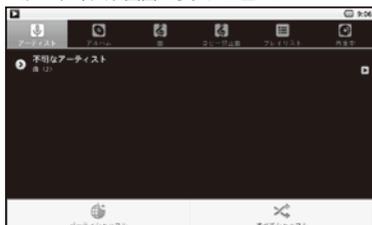




音楽アプリ（ウィジェット）のサブメニュー

音楽アプリ（ウィジェット）の6つのカテゴリ画面が表示されているときMENUボタンを押すと、それぞれのサブメニューが画面下部に表示されます。各画面でチェックしてみてください。

＜アーティスト画面のサブメニュー＞



＜曲の再生画面のサブメニュー＞



＜アルバム画面のサブメニュー＞



＜曲画面／コピー禁止曲画面のサブメニュー＞



＜プレイリスト画面のサブメニュー＞



| サブメニューのボタン | タップしたときの動作／機能 |
|------------|-------------------------------------|
| パーティシャッフル | プレイリストにある曲をランダムに再生します。 |
| すべてシャッフル | 内部メモリ／SDカード／USBメモリ内の全曲をランダムに再生します。 |
| ライブラリ | 元のカテゴリタブの画面に戻ります。 |
| すべて再生 | 内部メモリ／SDカード／USBメモリ内の全曲を再生します。 |
| プレイリストに追加 | 再生中の曲をプレイリストに追加、または新しいプレイリストを作成します。 |
| 削除 | 再生中の曲を削除します。 |



ワンポイント

★サブメニューから元の画面に戻るには、本体右側のBACKボタンまたはMENUボタンのいずれかを押すか、画面の空いている部分をタップしてください。

6 ギャラリーで写真や動画を見る

本商品のギャラリーでは、内部メモリ、SDカード（またはSDHCカード）及びUSBメモリに入っている写真を確認したり、動画を再生することができます。

■ ギャラリーで写真を見る

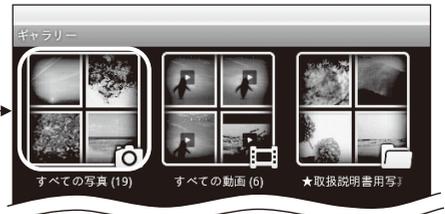
- 1 HOME画面*の [ギャラリー] アイコンをタップします。

* : HOME画面への移動方法は3-8ページをご覧ください。



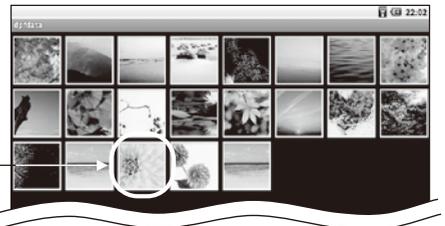
- 2 「ギャラリー」画面が表示され、内部メモリ、SDカード及びUSBメモリに含まれている写真や動画が次のようなフォルダに分けて表示されます。

- ・すべての写真
- ・すべての動画
- ・各フォルダ



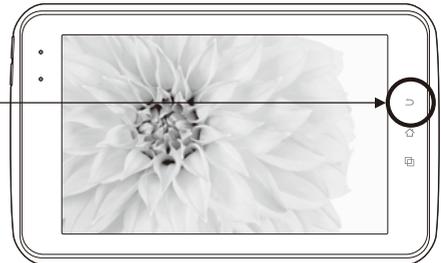
- 3 閲覧したい写真のフォルダをタップします。

フォルダ内に含まれる写真のサムネイル画像をチェックできます。



- 4 より詳細に閲覧したいときは、サムネイル画像をタップします。

サムネイル画像の枠が橙色になったあと、右のように、全画面表示で見ることができます。



- 5 全画面表示を終了するには、本体右側のBACKボタンを押します。元のサムネイル表示の画面が表示されます。



ワンポイント

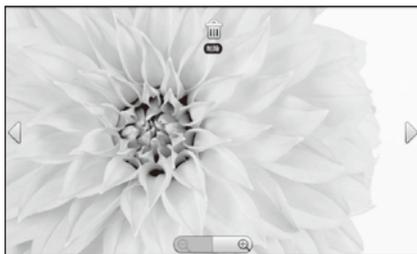
★ギャラリーでの写真の画面表示（フォルダ表示・サムネイル表示・全画面表示）は、ファイルサイズ・ファイル数などにより時間がかかる場合があります。



ここも
Check!

ギャラリーの写真全画面表示でできることは・・・?

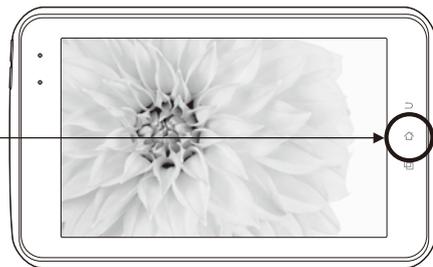
全画面表示した画面をタップすると、右の画面のようなアイコンが表示されます。それぞれのアイコンをタップすると、下表のようなことができます。お試しください。



| アイコン | タップしたときの動作／機能 |
|------|--|
| | 前の写真を閲覧できます。 ※最初の写真には、このアイコンは表示されません。 |
| | 次の写真を閲覧できます。 ※最後の写真には、このアイコンは表示されません。 |
| | [+] 部分をタップすると、写真を拡大して閲覧できます。 [-] 部分をタップすると、元のサイズまで縮小できます。 |
| | 閲覧中の写真を削除できます。 ※タップすると、削除の確認画面が表示されます。 |

■ ギャラリー（写真）の利用を終了する

- 1 ギャラリー（写真）の利用を終了する場合は、本体右側のHOMEボタンを押します。
- 2 HOME画面が表示され、ギャラリーが終了します。



■ギャラリーで動画を見る

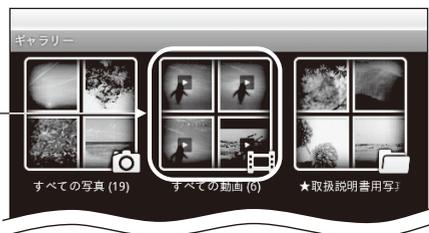
- 1 HOME画面*の [ギャラリー] アイコンをタップします。

* : HOME画面への移動方法は3-8ページをご覧ください。

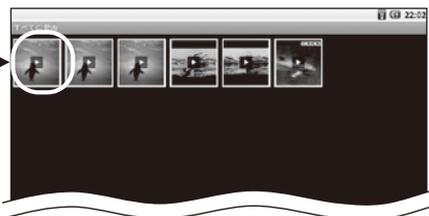


- 2 「ギャラリー」画面が表示され、内部メモリ、SDカード及びUSBメモリに含まれている写真や動画が次のようなフォルダに分けて表示されます。

- ・すべての写真
- ・すべての動画
- ・各フォルダ



- 3 見たい動画が含まれる動画フォルダをタップします。フォルダ内に含まれる動画をサムネイル画像でチェックできます。



- 4 動画を見るときは、サムネイル画像をタップします。サムネイル画像の枠が黄色になり、動画の再生が始まります。



- 5 動画再生を終了し、元のサムネイル表示の画面に戻るには、本体右側のBACKボタンを押します。



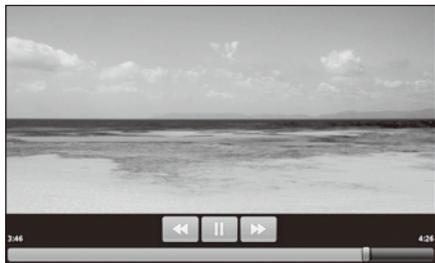
ワンポイント

★ギャラリーでの動画の画面表示（フォルダ表示・サムネイル表示・動画再生）は、ファイルサイズ・ファイル数などにより時間がかかる場合があります。

ここも Check!

ギャラリーの動画再生でできることは・・・？

再生中の動画をタップすると、下の画面のように、画面下部にコントロールが表示されます。それぞれのコントロール機能は、右の表のとおりです。

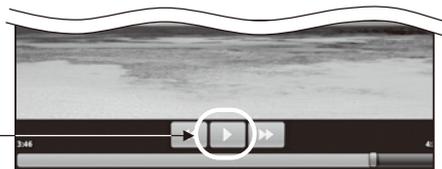
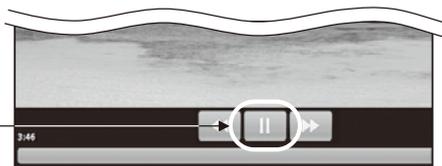


| アイコン等 | タップしたときの動作／機能 |
|-------|---|
| | 巻き戻しをします。 |
| | 動画を一時停止します。 |
| | 早送りをします。 |
| | スライダーのつまみを指先でスライドさせると、動画の途中からの再生*もできます。 |
| 左端の数字 | 再生している位置（時間）は左端の数字で確認できます。 |
| 右端の数字 | 動画全体の時間（長さ）を示しています。 |

*：ファイルの種類やスライダーのつまみを離す場所によって、すぐに画像が表示されない場合があります。

■ギャラリー（動画）の利用を終了する

- 1 ギャラリーの動画を一時停止する場合は、再生中の画面をタップしてください。右のようなコントロールが下部に表示されるので、 ボタンをタップします。
- 2 動画が止まり、 ボタンが に変わったことを確認します。
- 3 このままギャラリー（動画）の利用を終了する場合は、本体右側のHOMEボタンを押します。HOME画面に戻ります。



ワンポイント

★操作手順2：再度、 ボタンをタップすると、動画の再生が始まります。



ギャラリーのサブメニュー

ギャラリーでは、4つの画面でMENUボタンを押すと、それぞれサブメニューが画面下部に表示されます。各画面でチェックしてみてください。

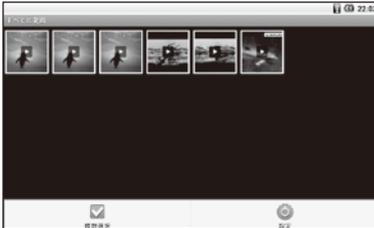
<写真の全画面表示画面のサブメニュー*1>



<写真のサムネイル画面のサブメニュー>



<動画のサムネイル画面のサブメニュー>



<ギャラリー画面のサブメニュー>



| サブメニューのボタン | タップしたときの動作/機能 |
|------------|--|
| 回転*2 | 閲覧中の写真を左回りまたは右回りに、90度回転します。 |
| 削除 | 不要のファイルを削除できます。 |
| トリミング | 写真の一部だけを切り取ることができます。 |
| 詳細情報 | 表示画像のファイル名・サイズ・解像度・撮影日などを確認できます。 |
| 複数選択 | 写真や動画を複数選んで、削除をすることができます。 |
| 設定 | サブメニューの「設定」ボタンをタップすると、下の「ギャラリー設定」画面になり、ギャラリーの詳細設定を行うことができます。 |

*1：著作権保護の処理がされた写真の全画面表示の場合は、サブメニューが異なります。

*2：この機能は閲覧中のみ有効で、回転した写真の情報は保存されません。
そのため、スライドショーで表示された場合は、元の向きの写真が表示されます。

「ギャラリー設定」画面



7 電卓を利用する

本商品は、大きな画面で入力内容を確認しながら計算する電卓として、利用できます。

■ 入力した数字などを確認しながら計算

- 1 HOME画面*の [電卓] アイコンをタップします。

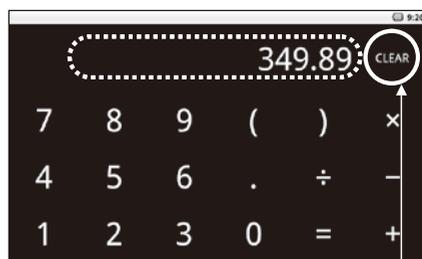
* : HOME画面への移動方法は3-8ページをご覧ください。



- 2 「電卓」画面が表示されるので、数字、小数点、カッコ、四則演算記号 (+、-、×、÷) を利用して、計算をします。
入力欄に計算式が入力されます。



- 3 計算の最後に、右下の [=] ボタンをタップします。
計算結果が入力欄に表示されます。



- 4 計算結果を確認後、入力欄の数字をクリアするには、[CLEAR] ボタンをタップします。

- 5 入力欄がクリアされた「電卓」画面に戻ります。

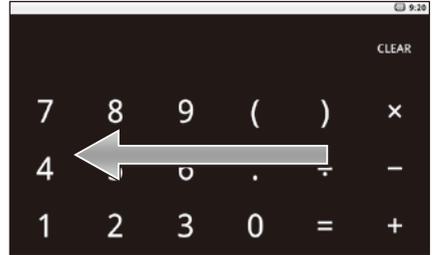


ワンポイント

- ★操作手順 2 : 入力中の計算式を修正するには、[CLEAR] ボタンをタップして1つずつ削除してください。
- ★操作手順 4 : [CLEAR] ボタンをタップしないまま終了すると、次に電卓を利用するときまで、その数字が保持されます。

■関数を使って計算

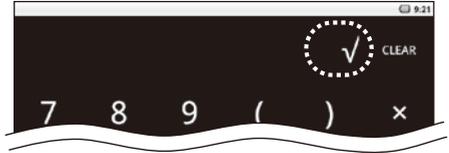
- 1 数字画面上を指で触り、左フリックします。



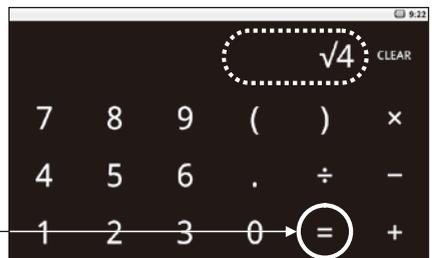
- 2 画面がスライドし、「関数機能」画面が表示されたら、**sin**、**cos**、**tan**、 π 、 $\sqrt{\quad}$ 、**log**などの関数記号の中から利用したい関数ボタンをタップします。



- 3 入力欄に関数が表示されると同時に「電卓」画面に移動します。

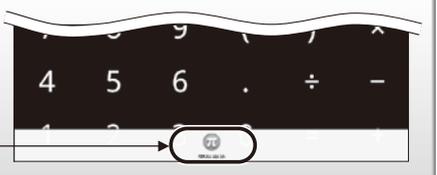


- 4 続いて数字や計算式を入力し、最後に [=] ボタンをタップし、計算結果を確認します。



ワンポイント

- ★ 左フリックしづらいときは、本体右側のMENUボタンを押してください。画面下部に表示されたサブメニューの[関数機能]ボタンをタップすると、「関数機能」画面が表示されます。



8 ブラウザでウェブページを見る

本商品は、ブラウザでウェブページを見ることができます*1。

- *1：ブラウザをご利用になるには、本商品がインターネットに接続されている必要があります。
 インターネットご利用には、別途プロバイダとのご契約やWi-Fiネットワークの設定などが必要です。
 詳細は2-3ページ及び4-26～4-32ページを参照してください。
 また、ページによっては、正しく表示されない場合があります。

■ウェブページを開く

- 1 HOME画面*2の [ブラウザ] アイコンをタップします。

*2：HOME画面への移動方法は3-8ページをご覧ください。



- 2 「ブラウザ」画面が表示されるので、URL欄をタップします。



- 3 画面下部にソフトウェアキーボードが表示されるので、URL欄に開きたいウェブページのURLを直接入力*3します。

*3：文字種やキーボードの切り替え方法については1-14～1-15ページをご覧ください。



- 4 入力が終わったら、URL欄右側の [→] ボタンをタップします。

- 5 見たいウェブページが表示されます。





ワンポイント

- ★操作手順2：はじめてブラウザを開く際、『光フレーム』専用のgoo検索ページが表示されます。ただし、3-30ページのように正しくブラウザを終了した場合を除き、次回からは最後に開いていたページが表示されますので、ご注意ください。URL欄ではなく検索欄をタップし、キーワードを入力した場合は、「検索結果」画面が表示されるので、その中から見たいページを選択できます。

ここも
Check!

ウェブページでできること

(1) 画面の拡大

小さい文字を確認するなど一時的にページを拡大するには、2つの方法があります。

- [拡大/縮小] ボタン*1

画面をフリックまたはスクロールしてください。画面右下に、右図のような [拡大/縮小] ボタンが表示されます。



画面の拡大は [+] を、縮小には [-] をタップしてください。

- ピンチアウト/ピンチイン*2

画面上に2本の指を置いて、広げると画面が拡大します (ピンチアウト)。2本の指をつまむように縮めると、拡大した画面が縮小します (ピンチイン)。

(2) 画像や音楽、動画、文書 (PDF) のダウンロード

画面上の画像や音楽、動画、文書 (PDF) のリンクなどを長押しすると、画像、音楽、動画、文書 (PDF) をダウンロードすることができます。



● 画像の場合

- ①画面上の画像を長押しすると、[画像を保存] [画像を表示] を選択できる画面が表示されます。
- ② [画像を保存] ボタンをタップすると、自動で画像のダウンロード*3が始まります。
- ③右上の図のようにインジケータの左側にダウンロードを示す通知アイコンが表示されるとともに、「ダウンロード履歴」画面が表示されます*4。

● 音楽や動画、文書 (PDF) の場合

- ①画面上の音楽や動画、文書 (PDF) のリンクを長押しすると、選択画面が表示されます。
- ②その中から [リンクを保存] ボタンをタップすると、自動で音楽や動画、文書 (PDF) のダウンロード*3が始まります。
- ③上図のように、インジケータの左側にダウンロードを示す通知アイコンが表示されるとともに、「ダウンロード履歴」画面が表示されます*4。

*1：検索結果画面など、[拡大/縮小] ボタンが表示されない場合もあります。

表示された [拡大/縮小] ボタンは画面に触れずに一定時間放置すると、消えます。

*2：動作については、1-10ページの図を参照してください。なお、コンテンツによっては、利用できない場合もあります。

*3：ダウンロードした画像や音楽、動画、文書 (PDF) は、SDカード/SDHCカードのdownloadフォルダに入り、ギャラリーや音楽アプリ (ウィジェット)、ファイル管理で確認することができます。SDカード/SDHCカードが入っていない場合はエラー画面が表示されます。ただし、著作権保護の処理がされた画像や音楽、動画については、内部メモリのdmmフォルダに入り、コピー禁止となります。

*4：「ダウンロード履歴」画面から元の画面に戻るには、本体右側のBACKボタンを押してください。

■ウェブページを閉じ、ブラウザを終了する

- 1 本体右側のMENUボタンを押します。



- 2 画面下に表示されたサブメニューのうち、[ウィンドウ] ボタンをタップします。



- 3 「ウィンドウ」画面では、現在開いているすべてのページ名が表示されるので、右端の [x] ボタンをタップしてページ名を消します。



- 4 すべてのページ名を消すと、ブラウザのトップページが表示されます。ブラウザを終了するには、この状態で本体右側のHOMEボタンを押します。



ワンポイント

- ★操作手順3：「ウィンドウ」画面でページ名をタップすると、ウェブページを切り替えることができます。
- ★操作手順4：ブラウザのトップページの初期値は、『光iフレーム』専用のgoo検索ページとなっています。



ここも
Check!

ブラウザのサブメニュー

ブラウザの利用中に本体右側のMENUボタンを押すと、閲覧している画面下部に6つのサブメニューが表示されます。さらに、【その他】ボタンをタップすると、6つの機能が表示されます。これらは、パソコン（PC）でもよく利用されるブラウザの補助機能になります。



| 6つのサブメニュー | ボタンを押したときの動作と機能 | |
|-----------|---|--|
| 新しいウィンドウ | 今閲覧しているウィンドウの他に、新しいウィンドウを開きます。 | |
| ブックマーク | 表示される3つのタブのうち【ブックマーク】タブでは、登録済ブックマークが表示され、簡単に移動することができます。 【よく使用】タブや【履歴】タブでは、使用頻度の高いURLや今までの閲覧履歴からダイレクトにウェブページに移動できます。 | |
| ウィンドウ | 閲覧中のウェブページがリスト表示されているので、ウィンドウを切り替えたり、不要のウィンドウを閉じたりすることができます。《詳細は3-30ページ参照》 | |
| 再読み込み | 同じ画面を最新の情報に更新します。 | |
| 進む | 画面を前に進めます。 (【戻る】ボタン*などで画面を移動した場合にのみ、利用可能) | |
| その他 | ブックマークを追加 | 閲覧中のページをブックマークに登録します。 |
| | ページ内検索 | 閲覧中のページ内に含まれる言葉を検索します。 |
| | テキストを選択してコピー | ページ内のテキストを検索などで利用するときに利用します。 |
| | ページ情報 | 閲覧中のページのURLやタイトルを確認することができます。 |
| | ダウンロード履歴 | ダウンロード中の進捗、及び今までダウンロードしたファイルの履歴一覧を表示する機能です。 |
| | 設定 | テキストサイズを変更、JavaScriptを有効にする、キャッシュの消去など、ブラウザの詳細な設定を行うことができます。 |

*：【戻る】ボタンは、本体右側のBACKボタンとなります。

9 YouTubeを利用する

本商品では、YouTubeサイトの動画の再生及び検索などができます。

※動画によっては、一部再生できないものがあります。

また、YouTubeサイトの各画面キャプチャは、実際の画面と異なります。

■YouTubeの動画を再生する

- 1 HOME画面*1の [YouTube] アイコンをタップします。

* 1 : HOME画面への移動方法は3-8ページをご覧ください。

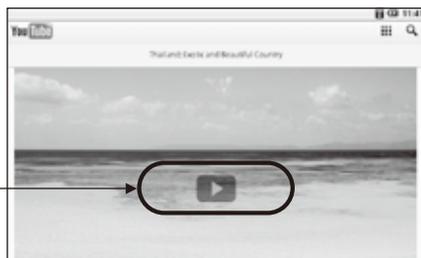


- 2 動画一覧が表示されたYouTubeホーム画面が表示される*2ので、再生したい動画のタイトルをタップします。

* 2 : 動画を選択した状態で本体右側のHOMEボタンを押して終了した場合は、YouTubeホーム画面ではなく、マークのついた動画のスタート画面が表示されます。



- 3 ▶ マークがついた各動画のスタート画面をタップすると、動画が再生されます。



- 4 一時停止/巻き戻し/早送りをする場合、再生中の画面をタップしてください。画面下部にコントロール*3が表示されます。

* 3 : コントロールの各機能については、3-24ページ【ここもCheck!】をご覧ください。



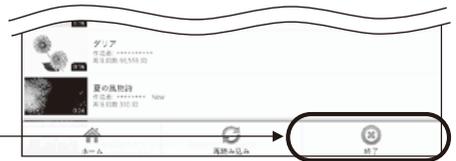
■ YouTubeの動画一覧（ホーム画面）に戻る

- 再生中の画面から、動画一覧が表示されたYouTubeホーム画面に戻る場合は、本体右側のBACKボタンを押します。
- 動画のスタート画面が表示されるので、本体右側のMENUボタンを押します。
- 画面下に表示されたサブメニューのうち、[ホーム] ボタンをタップします。
YouTubeホーム画面に戻り、最新の動画一覧が表示されます。



■ YouTubeを終了する

- 動画のスタート画面やYouTubeホーム画面などにおいてYouTube自体を終了する場合は、本体右側のMENUボタンを押します。
- 画面下に表示されたサブメニューのうち、[終了] ボタンをタップします。
YouTubeが終了し、HOME画面に戻ります。



ワンポイント

- ★ HOMEボタンを押しても、YouTubeを終了することができます。ただし、YouTube終了後、次にHOME画面の [YouTube] アイコンをタップすると、YouTubeホーム画面ではなく、HOMEボタンを押したときの画面が表示されます。

■ YouTubeの動画を検索する

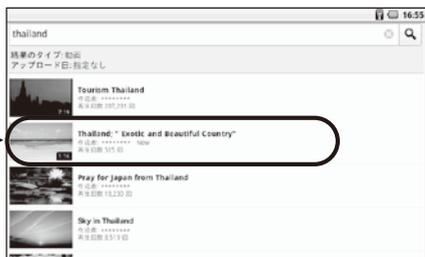
- 1 YouTubeホーム画面や動画のスタート画面の上部にあるYouTubeバーの右側にある  アイコンをタップします。



- 2 YouTubeバーの下に検索欄が表示されるので、画面下部のソフトウェアキーボードを使って検索したいキーワードを入力します。



- 3 選択したキーワードの動画一覧が表示されるので、再生したい動画のタイトルをタップします。



ワンポイント

★操作手順2：検索を中止する場合は、YouTubeバー右側にある [キャンセル] ボタンをタップしてください。検索欄が非表示となります。その際、画面下に表示されているソフトウェアキーボードは表示されたままです。非表示にするには、本体右側のBACKボタンを押してください。



ここも
Check!

YouTubeでできることは・・・？

YouTubeでは、動画の閲覧／検索以外にもいろいろな機能を利用することができます。各画面上部のバーにある アイコンをタップすると、以下の機能一覧画面が表示されます。

※YouTubeの機能によっては、本商品でご利用できないものがあります。



| 機能 | ボタンをタップしたときの動作／機能 | |
|-----------------|--|--|
| ホーム | YouTubeホーム画面（動画一覧）に移動します。 | |
| ランキング | 「すべてのカテゴリ」のうち、今話題の動画が表示されます。右側の ボタンをタップすると、カテゴリやその他のフィルタを使ってランキングの高い動画を絞り込むことができます。 | |
| 設定 | 言語、国、セーフサーチなどの設定を行う画面が表示されます。プライバシーと規約の確認も、この画面で行うことができます。 | |
| * ログインが必要な機能 | お気に入り | お気に入りに登録した動画が表示されます。 |
| | 再生リスト | 今までの再生履歴やおすすめから動画を選択し、並び替え等を行って自分専用の再生リストを作成できます。 |
| | 登録リスト | YouTube内で【チャンネル登録】ボタンをクリックしてください。新しい動画がお気に入りのチャンネルにアップロードされると、この画面に表示されるようになります。 |
| | マイ動画 | アップロードした動画と、ダウンロード・購入した動画の一覧が表示されます。 |
| | 受信ボックス | コメント、招待状などの情報を見ることができます。 |
| | 再生履歴 | 再生した動画の一覧が表示されます。 |

*：YouTubeのログインには、YouTubeアカウント（ユーザー名とパスワード）が必要です。本商品からアカウント作成はできないので、PC等でYouTubeへの登録を行ってください。

10 Adobe Readerで文書（PDF）を閲覧する

本商品では、ブラウザでダウンロードした文書（PDF）などをAdobe Readerで閲覧することができます。また、文書内のテキスト検索をすることもできます。

※Adobe Readerは、アドビシステムズ株式会社が提供する無償のPDF閲覧ツールです。
文書（PDF）ファイルによっては、閲覧・検索することができない場合があります。

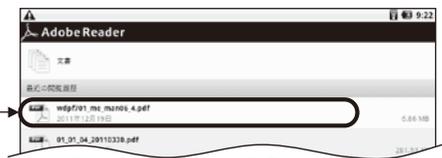
■ 閲覧履歴にある文書（PDF）の内容を確認する

- 1 HOME画面*1の [Adobe Reader] アイコンをタップします。

*1：HOME画面への移動方法は3-8ページをご覧ください。



- 2 Adobe Readerホーム画面が表示されます。「最近の閲覧履歴」リストから、確認したい文書（PDF）のファイル名をタップします。



- 3 画面上下に黒いコントロールバー付きのページが表示されます。バー上のアイコンをタップし、表示モード切替/テキスト検索/しおり機能/ページ移動などの機能*2を利用することができます。

*2：バー上にあるアイコンの詳細は3-39ページ「ここもCheck!」をご覧ください。



- 4 黒いコントロールバーは数秒後に自動で消え、文書（PDF）の内容を閲覧することができます。ページを1枚ずつ送る場合は、横または縦にスクロールします。



ここも
Check!

Adobe Readerホーム画面の [文書] アイコン

この画面の [文書] アイコンをタップすると、右図のように、内部メモリ内にあるPDFファイル*3も選択できます。

*3：保存されたファイルがない場合は、「PDFファイルはありません」と表示されます。

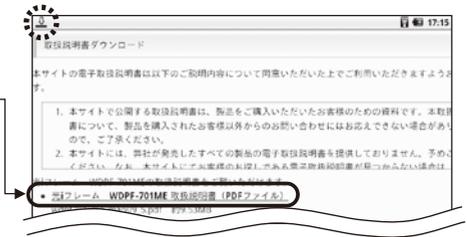
※USB・SDカードに保存されている文書（PDF）については、「文書（PDF）のファイル管理」画面で閲覧できます。この画面は4-21ページをご覧ください。



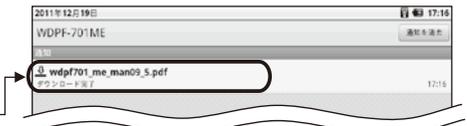
■ブラウザでダウンロードした文書（PDF）の内容を確認する

- 1 ブラウザ画面上にある文書（PDF）ファイルのリンクをタップ*し、文書（PDF）のダウンロードを開始します。ダウンロードが完了すると、インジケータ部分に  アイコンが表示されます。

*：タップではなく長押しをした場合は、選択画面が表示されるので、「リンクを保存する」ボタンをタップします。



- 2 インジケータ部分を下向きにスライドさせて「通知パネル」を開き、文書（PDF）のファイル名をタップします。



- 3 画面上下の黒いコントロールバーが消えたあと、最初のページが表示され、ダウンロードした文書（PDF）を確認できます。



ワンポイント

- ★一度閲覧したダウンロード文書（PDF）は、Adobe Readerホーム画面の「最近の閲覧履歴」に表示されますので、次回素早く確認可能です。
- ★操作手順2：パスワードで保護されている文書（PDF）の場合、パスワード入力画面が表示されます。正しく入力すれば、閲覧することができます。

■Adobe Readerを終了する

- 1 Adobe Readerホーム画面や閲覧画面において、Adobe Reader自体を終了する場合は、本体右側のHOMEボタンを押します。
- 2 Adobe Readerが終了し、HOME画面に戻ります。



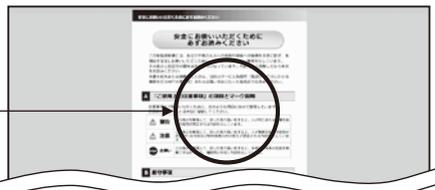
ワンポイント

- ★Adobe Reader終了後、次にHOME画面の [Adobe Reader] アイコンをタップすると、Adobe Readerホーム画面ではなく、最後に閲覧していた画面が表示されます。

■ 文書（PDF）内のテキストを検索する

※文書（PDF）ファイルによっては、ご利用できない場合があります。

- 1 文書（PDF）の閲覧画面をタップします。



- 2 画面の上下に黒いバーが表示されるので、上の右側にある 🔍 アイコンをタップします。



- 3 画面上部に検索欄が表示されるので、下部に表示されているソフトウェアキーボードを使って検索したい言葉（テキスト）を入力し、確定ボタンをタップします。



- 4 検索した言葉（テキスト）のあるページに移動し、検索した言葉はマーキングされます。
この位置以外にも同じ言葉がある場合は、下部に ◀ ▶ が表示され、前の位置・次の位置に移動できます。



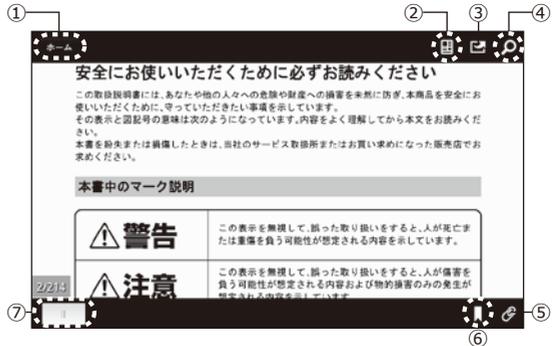
ワンポイント

★テキスト検索を途中で中止する場合は、検索欄の右側にある [キャンセル] ボタンをタップします。

**ここも
Check!****Adobe Readerでできることは・・・？**

文書（PDF）の閲覧画面をタップすると、上下に黒いコントロールバーが表示されます。

このコントロールバー上のアイコンをタップすることにより、3-38ページで説明した文書（PDF）内のテキスト検索以外にも、いろいろな機能を利用することができます。



| アイコン | タップしたときの動作／機能 |
|------------|---|
| ①ホーム | 「最近の閲覧履歴」が表示されたAdobe Readerホーム画面に移動します。 ※文書（PDF）閲覧中、本体右側のBACKボタンを押した場合も、Adobe Readerホーム画面に移動します。 |
| ②表示モード | 4種類（連続／単一ページ／テキストの折り返し／自動）を選択する「表示モード」画面が表示されます。 |
| ③共有 | 本商品では使用できない機能です。 |
| ④テキスト検索* | 文書（PDF）内の文字（テキスト）を検索できます。 詳しくは3-38ページをご覧ください。 |
| ⑤添付ファイルの表示 | 閲覧中のPDFファイルに添付されているファイルがある場合に表示されるアイコンですが、本商品では使用できない機能です。 |
| ⑥しおり* | しおり付の文書（PDF）の場合に表示されるアイコンです。 このアイコンをタップすると、しおりの一覧が表示されるので、直接見たい項目のページへ移動できます。 |
| ⑦スライダ | スライダを指で触ると、ページ数が付いた小さな画面が表示されます。 そのまま左右にスライドすることで、ページ番号や内容を確認しながら、目的のページに素早く移動することができます。 |

*：文書（PDF）ファイルによっては、ご利用できない場合があります。

**ここも
Check!****Adobe Readerのサブメニュー**

Adobe Readerの利用中に、本体右側のMENUボタンを押すと、以下のサブメニューが表示されます。

| サブメニューのボタン | タップしたときの動作／機能 | サブメニューのボタンが表示される画面 |
|------------------|-------------------------------------|---|
| 最近使用したファイルをクリア | タップすると、すべての閲覧履歴がクリアされます。 | <ul style="list-style-type: none"> • Adobe Readerホーム画面 • 閲覧画面 |
| Adobe Readerについて | 利用中のAdobe Readerのバージョンなどの情報が表示されます。 | <ul style="list-style-type: none"> • Adobe Readerホーム画面 |

メモ

第4章 ハードウェア設定

1. ハードウェア設定でできること 4-2
2. 写真・音楽・動画・文書（PDF）
ファイルを管理する 4-4
3. ネットワークの設定を行う 4-26
4. 日付と時刻の設定を行う 4-33
5. メンテナンスを行う 4-36
6. 「その他」画面で
確認・設定できること 4-49

1 ハードウェア設定でできること

本商品では、ハードウェアの基本設定を行うことができます。

「ハードウェアの基本設定」画面を表示し、各ボタンをタップして設定を行ってください。

■「ハードウェアの基本設定」画面への移動方法

- 1 HOME画面*を表示して、最上段にある【基本設定】アイコンをタップします。

* : HOME画面への移動方法は3-8ページをご覧ください。



- 2 「基本設定」画面が表示されるので、【ハードウェア設定】ボタンをタップします。



- 3 「ハードウェアの基本設定」画面が表示されます。



ワンポイント

★操作手順1：カスタムホーム画面をご覧のときは、本体右側のMENUボタンを押し、画面下に表示されるサブメニューの【基本設定】ボタンをタップしてください。操作手順2の「基本設定」画面が表示されます。カスタムホーム画面のサブメニューを閉じるには、本体右側のBACKボタン・MENUボタンのいずれかを押し、画面の空いている部分をタップしてください。

■「ハードウェアの基本設定」画面

「ハードウェアの基本設定」画面では、大きく分けて5つの設定を行うことができます。選択したい項目ボタンをタップしてください。

なお、この設定画面を閉じるときは、画面左下の [戻る] ボタンをタップします。

● ファイルを管理する

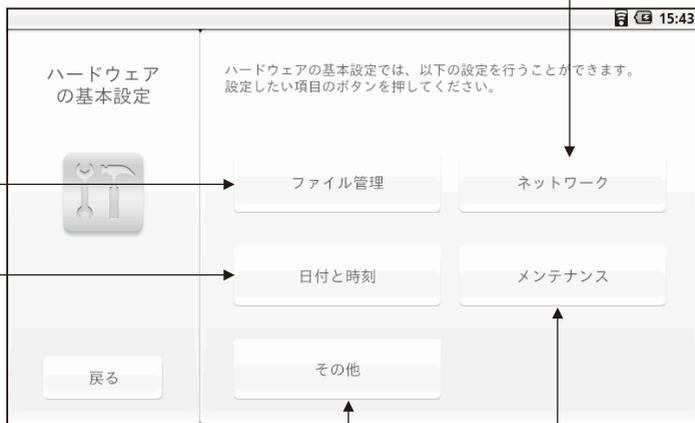
写真／音楽／動画／文書（PDF）のファイルを確認したり、メディア間でのコピーや削除をすることができます。

《詳細は4-4ページ参照》

● ネットワークの設定を行う

ネットワーク設定状況を確認したり、Wi-Fiネットワーク設定を行います。

《詳細は4-26ページ参照》



● 日付と時刻の設定を行う

自動または手動で、日付と時刻の設定を行います。

《詳細は4-33ページ参照》

● メンテナンスを行う

ファームウェアのバージョンアップ、設定や内部メモリのクリアなどのメンテナンスを行います。

《詳細は4-36ページ参照》

● その他の確認や設定を行う

上の4つのボタン以外の設定（画面の明るさ・スリープモード）を行ったり、写真の赤外線受信、ライセンス内容の確認をすることができます。

《詳細は4-49ページ参照》

2 写真・音楽・動画・文書（PDF）ファイルを管理する

本商品では、写真・音楽・動画・文書（PDF）ファイルを見たり聴いたりするだけでなく、これらのファイルを別のメディアにコピーをしたり、不要になったファイルを削除したりするなどのファイル管理を行うこともできます。

「ハードウェアの基本設定」画面で「ファイル管理」ボタンをタップすると、写真／音楽／動画／文書（PDF）のファイルカテゴリを選択する「ファイル管理」画面が表示されます。



本項では、各ファイルカテゴリ別に、それぞれどのようなファイル管理をすることができるのか説明します。各ページをご覧ください。

| | |
|----------------------|----------|
| 写真のファイル管理でできること | 4-6ページへ |
| 音楽のファイル管理でできること | 4-11ページへ |
| 動画のファイル管理でできること | 4-16ページへ |
| 文書（PDF）のファイル管理でできること | 4-21ページへ |



ワンポイント

★ 「ファイル管理」画面への移動方法は、2通りあります。状況に応じてご利用ください。

【方法①】 HOME画面の「基本設定」アイコン
 ⇒ 「基本設定」画面の「ハードウェア設定」ボタン
 ⇒ 「ハードウェアの基本設定」画面の「ファイル管理」ボタン
 ⇒ 「ファイル管理」画面

【方法②】 HOME画面の「ファイル管理」アイコン
 ⇒ 「ファイル管理」画面



ここも
Check!

ファイル管理機能とメディア／カテゴリの関係

本商品のスライドショーでは、内部メモリ・SDカードの2種類のメディア内の写真を再生することができます。

これに対し、音楽アプリ（ウィジェット）やギャラリー、Adobe Readerでは、上記2種類のメディアに加え、USBメモリ内のファイルについても見たり聴いたりすることができます。

ファイル管理では、これらのファイルについてコピーや削除をするだけでなく、作業前にプレビューや試聴することができます。

| 機能 | メディア | ファイルカテゴリ | | | | |
|------------------------------|------------------------------------|----------|----|----|-------------|---|
| | | 写真 | 音楽 | 動画 | 文書 (PDF) | |
| 「ファイル管理」 メディア間のファイルのコピー*1 | 内部メモリ⇒SDカード | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | 内部メモリ⇒USBメモリ | | | | | |
| | SDカード⇒内部メモリ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | SDカード⇒USBメモリ | | | | | |
| | USBメモリ⇒内部メモリ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | USBメモリ⇒SDカード | | | | | |
| 「ファイル管理」 不要ファイルの削除 | 内部メモリ | | | | | |
| | SDカード | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | USBメモリ | | | | | |
| ファイル内容の確認 (プレビュー・視聴) | 内部メモリ | | | | | |
| | SDカード | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | USBメモリ | | | | | |
| 写真の赤外線受信*2 | 携帯電話⇒内部メモリ | ○ | — | — | — | |
| 【参考】 | スライドショーで写真を見る ことができるメディア | 内部メモリ | ● | — | — | — |
| | | SDカード | ● | — | — | — |
| | | USBメモリ | — | — | — | — |
| | ギャラリーで見ることができる メディア | 内部メモリ | ● | — | ● | — |
| | | SDカード | ● | — | ● | — |
| | | USBメモリ | ● | — | ● | — |
| | 音楽アプリ（ウィジェット） で聴くことができるメディア | 内部メモリ | — | ● | — | — |
| | | SDカード | — | ● | — | — |
| | | USBメモリ | — | ● | — | — |
| | Adobe Readerで文書（PDF） を閲覧できるメディア | 内部メモリ | — | — | — | ● |
| | | SDカード | — | — | — | ● |
| | | USBメモリ | — | — | — | ● |

*1：同じメディア内でのコピーはできません。

*2：赤外線受信は、写真ファイルのみ可能です。《詳細は4-52ページ参照》

写真のファイル管理でできること

写真のファイル管理のメディア別画面では、メディア内の写真をサムネイル画像で確認しながら、コピーや削除をすることができます。

なお、管理できる写真ファイル形式は、以下の4種類*¹です。これ以外のファイルについてはサムネイルとして表示できませんので、コピーや削除もできません。

| | | | |
|------|-----|-----|-----|
| JPEG | PNG | GIF | BMP |
|------|-----|-----|-----|

*1：ファイル形式は本商品では確認できませんが、PCなどで確認できます。

例 / 「内部メモリの写真のファイル管理」画面

The screenshot shows a camera's internal memory photo management interface. At the top, it says '内部メモリ 写真のファイル管理' and '全21枚'. Below this is a grid of 15 photo thumbnails. At the bottom, there are three buttons: 'コピー' (Copy), '削除' (Delete), and '写真の赤外線受信' (Receive Infrared Photos). Callouts point to various elements: '写真ファイルのサムネイル*²' points to the thumbnails; 'メディアの種類' points to the '内部メモリ' label; 'メディア内の写真枚数*²' points to '全21枚'; '「写真のファイル管理」画面で作業できる機能ボタン' points to the bottom buttons; and 'スクロールバー' points to the right edge of the thumbnail grid.

写真ファイルのサムネイル*²
写真ファイルのイメージがひと目でわかります。

メディアの種類
どのメディアの写真画面を操作しているのか、すぐわかります。

メディア内の写真枚数*²
最大10000枚まで、表示可能です。

「写真のファイル管理」画面で作業できる機能ボタン
[コピー]ボタンではメディア間でのファイルコピー、[削除]ボタンでは選択中のメディアにある不要ファイルの削除をすることができます。
[写真の赤外線受信]*³ボタンは、「内部メモリの写真のファイル管理」画面のみ表示されます。

スクロールバー
写真が15枚以上の場合に、縦方向にフリックできることを示しています。

*2：ファイルサイズや枚数によっては、サムネイル表示に時間がかかる場合があります。

*3：[写真の赤外線受信]は、携帯電話内の写真を内部メモリに受信する機能です。このボタンは、「その他」画面にあるものと同じです。操作方法については、4-52ページをご覧ください。

■メディア間で写真ファイルをコピーする

以下は、SDカードから内部メモリへのコピー操作の例です。

- 1 「ファイル管理」画面*の[写真]ボタンをタップします。

* : 「ファイル管理」画面への移動方法は4-2～4-3ページをご覧ください。



- 2 「写真のファイル管理」画面が表示されます。

3つのボタンのうち[SDカード]ボタンを選択し、タップします。

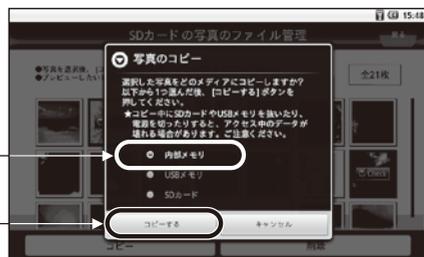


- 3 「SDカードの写真のファイル管理」画面が表示されます。SDカード内に保存されている写真がサムネイル表示されるので、コピーしたい写真をタップします。



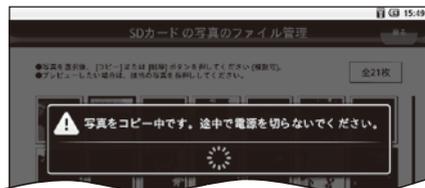
- 4 選択したサムネイル画像にチェックマークと橙色の枠が付くので、確認したら画面下にある[コピー]ボタンをタップします。

- 5 「写真のコピー」画面が表示されるので、コピー先メディアとして[内部メモリ]をタップして選択します。



- 6 [コピーする]ボタンをタップします。

- 7 「写真をコピー中です。途中で電源を切らないでください。」画面が表示されます。
- 8 コピーが完了すると「写真のコピーが完了しました。」画面が表示されるので、[閉じる] ボタンをタップします。
- 9 「SDカードの写真のファイル管理」画面が表示されます。
- 10 コピー先メディアの「内部メモリの写真のファイル管理」画面に移動 *1し、選択した写真がコピーされていることを確認してください。



*1：別メディアの「写真のファイル管理」画面へ移動する方法は本ページの【ここも Check!】をご覧ください。

STOP お願い

- 操作手順 7：写真のコピー中は、SDカードやUSBメモリの抜き差しや電源を切るなどの端末操作をせずに、そのままお待ちください。



ワンポイント

- ★操作手順 3：サムネイル写真を続けてタップして、複数選択できます。選択を間違えた場合は、サムネイル写真をもう一度タップします。
- ★操作手順 4：サムネイル写真を長押しすると、全画面表示でプレビュー *2できます。
- ★操作手順 7：選択したサムネイル写真が少ないときなど、「写真をコピー中です。途中で電源を切らないでください。」画面が表示されない場合もあります。
*2：プレビューを中止するには、本体右側のBACKボタンを押します。



MENUボタンで別メディアの画面に素早く移動！



コピーした写真を素早く確認するには、MENUボタンを利用する方法もあります。

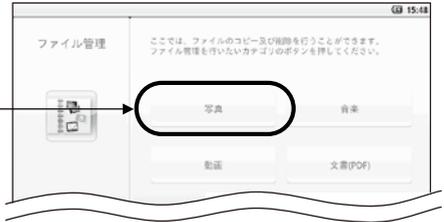
- ①各メディアの「写真のファイル管理」画面で、本体右側のMENUボタンを押します。
- ②画面下部に別メディアへ移動するボタンが表示されるので、タップします。
- ③タップしたメディアの「写真のファイル管理」画面が表示されます。

■ 不要な写真ファイルを削除する

以下は、内部メモリの写真ファイルの削除例です。

- 1 「ファイル管理」画面*の [写真] ボタンをタップします。

* : 「ファイル管理」画面への移動方法は 4-2~4-3ページをご覧ください。



- 2 「写真のファイル管理」画面が表示されます。

3つのボタンのうち [内部メモリ] ボタンを選択し、タップします。



- 3 「内部メモリの写真のファイル管理」画面が表示されます。内部メモリ内に保存されている写真がサムネイル表示されるので、削除したい写真をタップします。

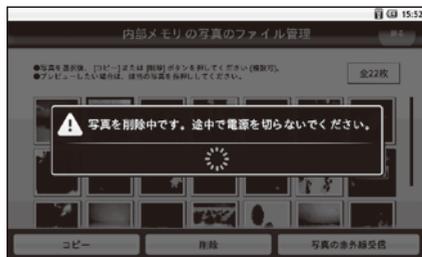
- 4 選択したサムネイル画像にチェックマークと橙色の枠が付くので、確認したら画面下にある [削除] ボタンをタップします。



- 5 「写真の削除」画面が表示されるので、[削除する] をタップします。



- 6 「写真を削除中です。途中で電源を切らないでください。」画面が表示されます。



- 7 削除が完了すると、「写真の削除が完了しました。」画面が表示されるので、[閉じる] ボタンをタップします。



- 8 「内部メモリの写真のファイル管理」画面が表示されます。選択した写真が削除されたことを確認してください。



STOP

お願い

- 操作手順 6：写真の削除中は、SDカードやUSBメモリの抜き差しや電源を切るなどの端末操作をせずに、そのままお待ちください。



ワンポイント

- ★操作手順 3：サムネイル写真を続けてタップして、複数選択できます。選択を間違えた場合は、サムネイル写真をもう一度タップします。
- ★操作手順 4：サムネイル写真を長押しすると、全画面表示でプレビュー*できます。
- ★操作手順 6：選択したサムネイル写真が少ないときなど、「写真を削除中です。途中で電源を切らないでください。」画面が表示されない場合もあります。

*：プレビューを中止するには、本体右側のBACKボタンを押します。

■ 音楽のファイル管理でできること

音楽のファイル管理のメディア別画面では、メディア内の音楽ファイルがリスト形式で表示されています。曲名やアーティスト・アルバム名順に並べ替えて楽曲を探しながら、コピーや削除をすることができます。

なお、管理できる音楽ファイル形式は以下の10種類*¹です。これ以外のファイルについてはリストとして表示できませんので、コピーや削除もできません。

- AAC [LC 形式]
- AAC [LTP 形式]
- HE-AAC
- HE-AAC2
- AMR-NB
- AMR-WB
- MP3
- MIDI
- Ogg Vorbis
- WAVE [PCM 方式]

*1：ファイル形式は本商品では確認できませんが、PCなどで確認できます。

例／「SDカードの音楽のファイル管理」画面

音楽ファイルのリスト*²
曲名／アーティスト／アルバムの各カテゴリ順に並べ替える*³ことができます。

メディアの種類
どのメディアの音楽画面を操作しているのか、すぐわかります。

メディア内の曲数
全2曲

| 曲名 | アーティスト | アルバム |
|------------------|-----------|-----------|
| AAC-LC_320kbps | <unknown> | <unknown> |
| Demo MP3_320kbps | <unknown> | NTT DPF |

「音楽のファイル管理」画面で作業できる機能ボタン
[コピー] ボタンではメディア間でのファイルコピー、[削除] ボタンでは選択中のメディアにある不要ファイルの削除をすることができます。

スクロールバー
5 曲以上の場合に表示され、縦方向にフリックできることを示しています。

*2：ファイルサイズや曲数によっては、リスト表示に時間がかかる場合があります。

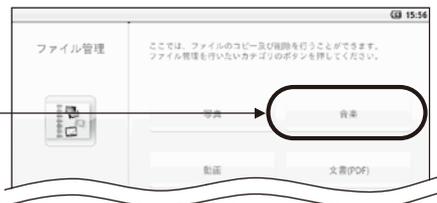
*3：並べ替えをした項目名が桃色で表示されています。

■メディア間で音楽ファイルをコピーする

以下は、内部メモリからUSBメモリへのコピー操作の例です。

- 1 「ファイル管理」画面*の「音楽」ボタンをタップします。

* : 「ファイル管理」画面への移動方法は4-2～4-3ページをご覧ください。



- 2 「音楽のファイル管理」画面が表示されます。3つのボタンのうち「内部メモリ」ボタンを選択し、タップします。



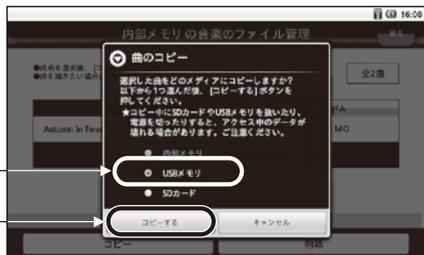
- 3 「内部メモリの音楽のファイル管理」画面が表示されます。内部メモリ内に保存されている曲名がリスト形式で表示されるので、コピーしたい曲名をタップします。



- 4 選択した曲名の行が桃色で表示されます。確認したら画面下にある「コピー」ボタンをタップします。

- 5 「曲のコピー」画面が表示されるので、コピー先メディアとして「USBメモリ」をタップして選択します。

- 6 「コピーする」ボタンをタップします。



- 7 「曲をコピー中です。途中で電源を切らないでください。」画面が表示されます。
- 8 コピーが完了すると、「曲のコピーが完了しました。」画面が表示されるので、[閉じる] ボタンをタップします。
- 9 「内部メモリの音楽のファイル管理」画面が表示されます。
- 10 コピー先メディアの「USBメモリの音楽のファイル管理」画面に移動*¹し、選択した曲がコピーされていることを確認してください。



*1：別メディアの「音楽のファイル管理」画面への移動方法は4-15ページの【ここも Check!】をご覧ください。

STOP

お願い

- 操作手順7：曲のコピー中は、SDカードやUSBメモリの抜き差しや電源を切るなどの端末操作をせずに、そのままお待ちください。



ワンポイント

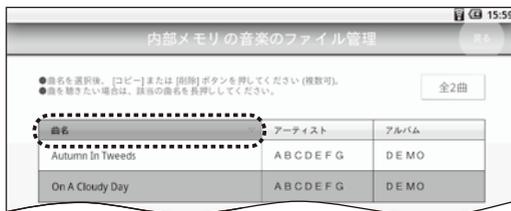
- ★操作手順3：曲名を続けてタップして、複数選択できます。選択を間違えた場合は、曲名をもう一度タップします。
 - ★操作手順4：リストの曲名を長押しすると、曲が再生*²されます。
 - ★操作手順7：選択した曲数が少ないときなど、「曲をコピー中です。途中で電源を切らないでください。」画面が表示されない場合もあります。
- *2：曲の再生を中止するには、一時停止ボタンをタップします。



ここも

Check!

リストを並べ替えて、曲を探す方法



音楽ファイルのリスト上部にあるカテゴリ名をタップしてください。そのカテゴリの数字順・アルファベット順・50音順に並び替わるので、曲が探しやすくなります。

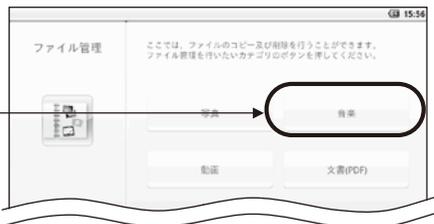
- 左図は、曲名順に並べ替えた場合です。

■ 不要な音楽ファイルを削除する

以下は、SDカードの音楽ファイルの削除例です。

1 「ファイル管理」画面*の「音楽」ボタンをタップします。

* : 「ファイル管理」画面への移動方法は4-2～4-3ページをご覧ください。



2 「音楽のファイル管理」画面が表示されます。3つのボタンのうち「SDカード」ボタンを選択し、タップします。



3 「SDカードの音楽のファイル管理」画面が表示されます。SDカード内に保存されている曲名がリスト形式で表示されるので、削除したい曲名をタップします。



4 選択した曲名の行が桃色で表示されます。確認したら画面下にある「削除」ボタンをタップします。

5 「曲の削除」画面が表示されるので、「削除する」をタップします。



- 6 「曲を削除中です。途中で電源を切らないでください。」画面が表示されます。



- 7 削除が完了すると、「曲の削除が完了しました。」画面が表示されるので、[閉じる] ボタンをタップします。



- 8 「SDカードの音楽のファイル管理」画面が表示されるので、選択した曲が削除されていることを確認してください。

STOP

お願い

- 操作手順 6：曲の削除中は、SDカードやUSBメモリの抜き差しや電源を切るなどの端末操作をせずに、そのままお待ちください。



ワンポイント

- ★操作手順 3：曲名を続けてタップして、複数選択できます。選択を間違えた場合は、曲名をもう一度タップします。
- ★操作手順 4：リストの曲名を長押しすると、曲が再生*されます。
- ★操作手順 6：選択した曲数が少ないときなど、「曲を削除中です。途中で電源を切らないでください。」画面が表示されない場合もあります。
*：曲の再生を中止するには、一時停止ボタンをタップします。



ここも Check!

MENUボタンで別メディアのリスト画面に素早く移動！



コピーした曲を素早く確認したり、別メディアの曲を確認するには、MENUボタンを利用する方法もあります。

- ①各メディアの「音楽のファイル管理」画面で、本体右側のMENUボタンを押します。
- ②画面下部に別メディアへ移動するボタンが表示されるので、タップします。

■ 動画のファイル管理でできること

動画のファイル管理のメディア別画面では、メディア内にある動画のタイトルがサムネイル画像付きでリスト表示されています。それらを確認しながら、コピーや削除をすることができます。

なお、管理できる動画ファイル形式は、以下の3種類*1です。これ以外のファイルについては表示できませんので、コピーや削除もできません。

●H.263(.mp4) ●H.264 AVC(.mp4) ●MPEG-4SP

*1：ファイル形式は本商品では確認できませんが、PCなどで確認できます。

例／「内部メモリの動画のファイル管理」画面

動画ファイルのリスト*2
動画イメージを示すサムネイル画像とタイトルがリスト形式で表示されます。

メディアの種類
どのメディアの動画画面を操作しているのか、すぐわかります。

メディア内の動画数
全8本

「動画のファイル管理」画面で作業できる機能ボタン
[コピー] ボタンではメディア間でのファイルコピー、[削除]ボタンでは選択中のメディアにある不要ファイルの削除をすることができます。

スクロールバー
動画が5本以上の場合に表示され、縦方向にフリックできることを示しています。

*2：動画ファイルのサイズや数によっては、リスト表示に時間がかかる場合があります。

■メディア間で動画ファイルをコピーする

以下は、USBメモリから内部メモリへのコピー操作の例です。

- 1 「ファイル管理」画面*の〔動画〕ボタンをタップします。

*：「ファイル管理」画面への移動方法は4-2～4-3ページをご覧ください。



- 2 「動画のファイル管理」画面が表示されます。3つのボタンのうち〔USBメモリ〕ボタンを選択し、タップします。



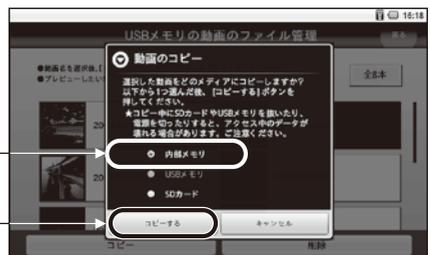
- 3 「USBメモリの動画のファイル管理」画面が表示されます。USBメモリ内に保存されている動画がリスト形式で表示されるので、コピーしたい動画をタップします。



- 4 選択した動画には、チェックマークと橙色の枠が付いています。確認したら画面下にある〔コピー〕ボタンをタップします。

- 5 「動画のコピー」画面が表示されるので、コピー先メディアとして〔内部メモリ〕をタップして選択します。

- 6 〔コピーする〕ボタンをタップします。

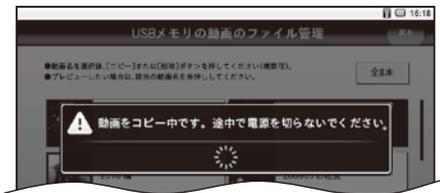


7 「動画をコピー中です。途中で電源を切らないでください。」画面が表示されます。

8 コピーが完了すると「動画のコピーが完了しました。」画面が表示されるので、[閉じる] ボタンをタップします。

9 「USBメモリの動画のファイル管理」画面が表示されます。

10 コピー先メディアの「内部メモリの動画のファイル管理」画面に移動^{*1}し、選択した動画がコピーされていることを確認してください。



*1：別メディアの「動画のファイル管理」画面へ移動する方法は本ページの【こども Check!】をご覧ください。

STOP お願い

- 操作手順7：動画のコピー中は、SDカードやUSBメモリの抜き差しや電源を切るなどの端末操作をせずに、そのままお待ちください。



ワンポイント

- ★操作手順3：動画名を続けてタップして、複数選択できます。選択を間違えた場合は、動画名をもう一度タップします。
 - ★操作手順4：リストの動画名を長押しすると、動画の再生^{*2}が始まります。
 - ★操作手順7：選択した動画の数が少ないときなど、「動画をコピー中です。途中で電源を切らないでください。」画面が表示されない場合もあります。
- *2：動画の再生を中止するには、一時停止ボタンをタップします。



MENUボタンで別メディアのリスト画面に素早く移動！



コピーした動画を素早く確認したり、別メディアの動画を確認するには、MENUボタンを利用する方法もあります。

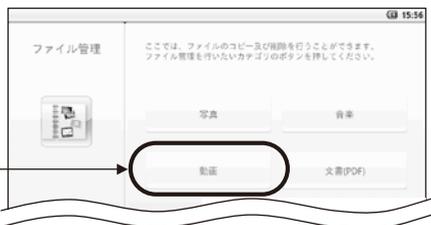
- ①各メディアの「動画のファイル管理」画面で、本体右側のMENUボタンを押します。
- ②画面下部に別メディアへ移動するボタンが表示されるので、タップします。

■ 不要な動画ファイルを削除する

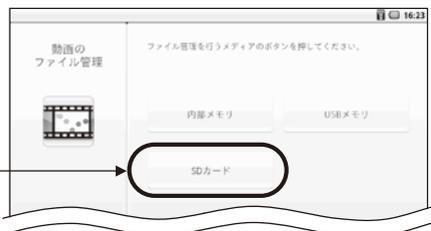
以下は、SDカードの動画ファイルの削除例です。

- 1 「ファイル管理」画面*の【動画】ボタンをタップします。

* : 「ファイル管理」画面への移動方法は4-2～4-3ページをご覧ください。



- 2 「動画のファイル管理」画面が表示されます。3つのボタンのうち【SDカード】ボタンを選択し、タップします。

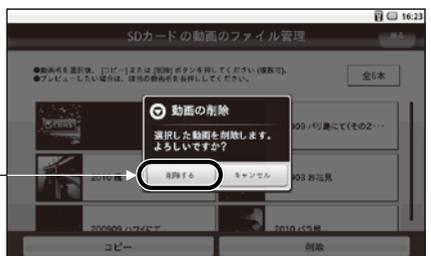


- 3 「SDカードの動画のファイル管理」画面が表示されます。SDカード内に保存されている動画がリスト形式で表示されるので、削除したい動画をタップします。



- 4 選択した動画には、チェックマークと橙色の枠が付いています。確認したら画面下にある【削除】ボタンをタップします。

- 5 「動画の削除」画面が表示されるので、【削除する】をタップします。



- 6 「動画を削除中です。途中で電源を切らないでください。」画面が表示されます。



- 7 削除が完了すると、「動画の削除が完了しました。」画面が表示されるので、[閉じる] ボタンをタップします。



- 8 「SDカードの動画のファイル管理」画面が表示されるので、選択した動画が削除されたことを確認してください。



STOP

お願い

- 操作手順 6：動画の削除中は、SDカードやUSBメモリの抜き差しや電源を切るなどの端末操作をせずに、そのままお待ちください。



ワンポイント

- ★操作手順 3：動画名を続けてタップして、複数選択できます。
選択を間違えた場合は、動画名をもう一度タップします。
- ★操作手順 4：リストの動画名を長押しすると、動画の再生*が始まります。
- ★操作手順 6：選択した動画の数が少ないときなど、「動画を削除中です。途中で電源を切らないでください。」画面が表示されない場合もあります。

*：動画の再生を中止するには、一時停止ボタンをタップします。

■ 文書 (PDF) のファイル管理でできること

文書 (PDF) のファイル管理のメディア別画面では、メディア内の文書 (PDF) ファイルが更新日時順のリスト形式で表示されており、ファイル名を確認しながら、コピーや削除をすることができます。

なお、管理できる文書ファイル形式は、PDF^{*1}のみです。これ以外の文書ファイルについてはリストとして表示できませんので、コピーや削除もできません。

● PDF

*1：ファイル形式は本商品では確認できませんが、PCなどで確認できます。

例 / 「SDカードの文書のファイル管理」画面

The screenshot shows the 'SDカードの文書のファイル管理' (SD Card Document File Management) interface. At the top, there is a title bar with a clock showing 15:47 and a '戻る' (Back) button. Below the title bar, there are instructions: '●文書を選択後、[コピー]または[削除]ボタンを押してください(複数可)。' and '●文書を開きたい場合は、該当の文書を長押ししてください。'. A '全5ファイル' (All 5 files) button is visible. The main area contains a list of files with the following headers: '文書ファイル名' (Document File Name), 'カタログ1.pdf', 'カタログ2.pdf', 'カタログ3.pdf', and 'カタログ4.pdf'. At the bottom, there are two large buttons: 'コピー' (Copy) and '削除' (Delete). A vertical scrollbar is on the right side of the file list.

文書 (PDF) ファイルのリスト^{*2}
更新日時の新しい順に並んでいます。

メディアの種類
どのメディアの文書 (PDF) 画面を操作しているのか、すぐわかります。

メディア内の文書ファイル数

「文書のファイル管理」画面で作業できる機能ボタン
[コピー] ボタンではメディア間でのファイルコピー、[削除] ボタンでは選択中のメディアにある不要ファイルの削除をすることができます。

スクロールバー
5ファイル以上の場合に表示され、縦方向にフリックできることを示しています。

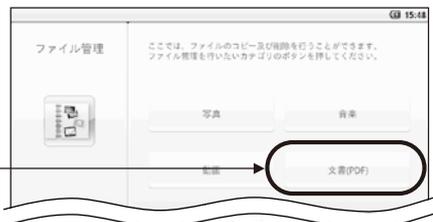
*2：ファイルサイズや文書ファイル数によっては、リスト表示に時間がかかる場合があります。

■メディア間で文書（PDF）ファイルをコピーする

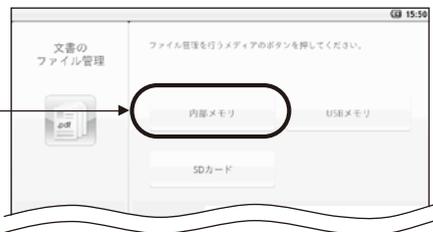
以下は、内部メモリからUSBメモリへのコピー操作の例です。

- 1 「ファイル管理」画面*の【文書（PDF）】ボタンをタップします。

*：「ファイル管理」画面への移動方法は4-2～4-3ページをご覧ください。



- 2 「文書のファイル管理」画面が表示されます。3つのボタンのうち【内部メモリ】ボタンを選択し、タップします。



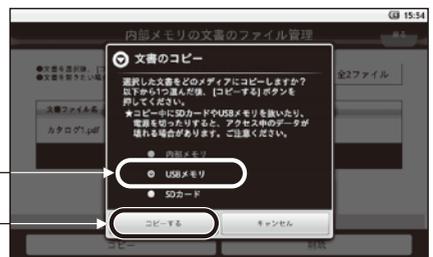
- 3 「内部メモリの文書のファイル管理」画面が表示されます。内部メモリ内に保存されている文書ファイル名がリスト形式で表示されるので、コピーしたい文書ファイル名をタップします。



- 4 選択した文書ファイル名の行が桃色で表示されます。

確認したら画面下にある【コピー】ボタンをタップします。

- 5 「文書のコピー」画面が表示されるので、コピー先メディアとして【USBメモリ】をタップして選択します。



- 6 【コピーする】ボタンをタップします。

- 7 「文書をコピー中です。途中で電源を切らないでください。」画面が表示されます。



- 8 コピーが完了すると、「文書のコピーが完了しました。」画面が表示されるので、[閉じる] ボタンをタップします。



- 9 「内部メモリの文書のファイル管理」画面が表示されます。

- 10 コピー先メディアの「USBメモリの文書のファイル管理」画面に移動*1し、選択した文書ファイルがコピーされていることを確認してください。



*1：別メディアの「文書のファイル管理」画面への移動方法は4-25ページの【ここも Check!】をご覧ください。

STOP お願い

- 操作手順 7：文書（PDF）のコピー中は、SDカードやUSBメモリの抜き差しや電源を切るなどの端末操作をせずに、そのままお待ちください。



ワンポイント

- ★操作手順 3：文書ファイル名を続けてタップして、複数選択できます。選択を間違えた場合は、文書ファイル名をもう一度タップします。
- ★操作手順 4：リストの文書ファイル名を長押しすると、文書ファイルが開き、閲覧できます。*2
- ★操作手順 7：選択した文書ファイル数が少ないときなど、「文書をコピー中です。途中で電源を切らないでください。」画面が表示されない場合もあります。

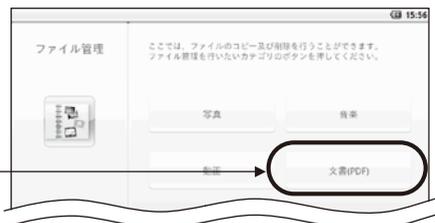
*2：文書ファイルの閲覧を中止するには、本体右側のBACKボタンを押します。

■ 不要な文書（PDF）ファイルを削除する

以下は、SDカードの文書ファイルの削除例です。

1 「ファイル管理」画面*の [文書 (PDF)] ボタンをタップします。

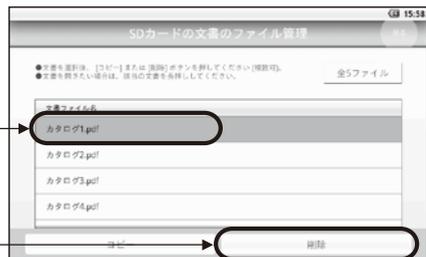
* : 「ファイル管理」画面への移動方法は4-2 ~4-3ページをご覧ください。



2 「文書のファイル管理」画面が表示されます。3つのボタンのうち [SDカード] ボタンを選択し、タップします。



3 「SDカードの文書のファイル管理」画面が表示されます。SDカード内に保存されている文書ファイル名がリスト形式で表示されるので、削除したい文書ファイル名をタップします。



4 選択した文書ファイル名の行が桃色で表示されます。確認したら画面下にある [削除] ボタンをタップします。

5 「文書の削除」画面が表示されるので、[削除する] をタップします。



6 「文書を削除中です。途中で電源を切らないでください。」画面が表示されます。

7 削除が完了すると、「文書の削除が完了しました。」画面が表示されるので、[閉じる] ボタンをタップします。

8 「SDカードの文書のファイル管理」画面が表示されるので、選択した文書ファイルが削除されていることを確認してください。



STOP お願い

- 操作手順 6：文書の削除中は、SDカードやUSBメモリの抜き差しや電源を切るなどの端末操作をせずに、そのままお待ちください。



ワンポイント

- ★操作手順 3：文書ファイル名を続けてタップして、複数選択できます。選択を間違えた場合は、文書ファイル名をもう一度タップします。
- ★操作手順 4：リストの文書ファイル名を長押しすると、文書ファイルが開き、閲覧できます。*
- ★操作手順 6：選択した文書ファイル数が少ないときなど、「文書を削除中です。途中で電源を切らないでください。」画面が表示されない場合もあります。

*：文書ファイルの閲覧を中止するには、本体右側のBACKボタンを押します。



ここも Check!

MENUボタンで別メディアのリスト画面に素早く移動！



コピーした文書ファイルの内容を素早く確認したり、別メディアの文書ファイルを確認するには、MENUボタンを利用して移動する方法もあります。

- ①各メディアの「文書のファイル管理」画面で、本体右側のMENUボタンを押します。
- ②画面下部に別メディアへ移動するボタンが表示されるので、タップします。タップしたメディアの画面が表示されます。

3 ネットワークの設定を行う

「ネットワーク」画面では現在のネットワーク設定状況を確認するとともに、次のことが行えます。



| | |
|-------------------------|----------|
| ネットワーク設定状況を更新し、確認する | 4-26ページへ |
| Wi-Fiネットワークの設定を更新し、確認する | 4-27ページへ |
| Wi-Fiネットワークを自動設定する | 4-28ページへ |
| Wi-Fiネットワークを手動設定する | 4-29ページへ |

■ ネットワーク設定状況を更新し、確認する

- 1 「ハードウェアの基本設定」画面*の[ネットワーク]ボタンをタップします。

*: 「ハードウェアの基本設定」画面への移動方法は4-2ページをご覧ください。



- 2 「ネットワーク」画面が表示され、各部分の接続状況が確認できます。

- 3 「ネットワーク設定状況を更新」ボタンをタップします。最新のネットワークの接続状況を確認できます。



■Wi-Fiネットワークの設定を更新し、確認する

- 1 「ハードウェアの基本設定」画面*の[ネットワーク]ボタンをタップします。

*：「ハードウェアの基本設定」画面への移動方法は4-2ページをご覧ください。

- 2 「ネットワーク」画面が表示されるので、[Wi-Fiネットワーク設定へ]ボタンをタップします。



- 3 「Wi-Fiネットワーク設定」画面が表示され、部分に現在のWi-Fiネットワークの未接続/接続済の状況と接続時の詳細設定が表示されます。



- 4 [Wi-Fiネットワークの設定を更新]ボタンをタップします。最新のWi-Fiネットワーク設定を確認できます。



「Wi-Fiネットワーク設定」画面で確認できること

Wi-Fiネットワークの接続/未接続は、アイコンで確認できます。また、接続時には詳細設定が表示されます。

| 表示項目 | | Wi-Fiネットワーク設定 | |
|------|----------------|---|---|
| | | 未接続 | 接続済 |
| アイコン | |  |  |
| 詳細設定 | 無線LANアクセスポイント名 | — | 【表示例】00AB*****CD0 |
| | IPアドレス (IPv4) | — | 【表示例】255.255.255.0 |
| | IPアドレス (IPv6) | — | 【表示例】fe80:****:****:****:**** |
| | Macアドレス | — | 【表示例】00:****:****:****:****:**** |

■ Wi-Fiネットワークを自動設定する

1 「ハードウェアの基本設定」画面^{*1}の[ネットワーク]ボタンをタップします。

*1:「ハードウェアの基本設定」画面への移動方法は4-2ページをご覧ください。



2 「ネットワーク」画面が表示されるので、[Wi-Fiネットワーク設定へ]ボタンをタップします。



3 「Wi-Fiネットワーク設定」画面が表示されるので、[自動設定へ]ボタンをタップします。

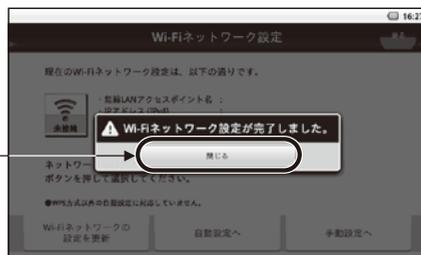
4 「Wi-Fiネットワークを設定中 (WPS方式)」画面が表示されるので、120秒以内に無線LANアクセスポイントにあるWPSボタン^{*2}を操作します。

*2: WPSボタンについては、2-11ページをご覧ください。



5 自動設定に成功すると、「Wi-Fiネットワーク設定が完了しました。」画面が表示されます。

確認後、[閉じる]ボタンをタップし、「Wi-Fiネットワーク設定」画面が表示されます。アイコンが青色になっていることを確認してください。





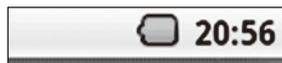
ワンポイント

- ★操作手順 4：120秒を過ぎると、「自動設定に失敗しました。」画面が表示されます。もう一度自動設定を行うか、または手動設定でWi-Fiネットワーク設定を行ってください。120秒以内でやり直したいときは、[キャンセル] ボタンをタップしてください。「Wi-Fiネットワーク設定」画面に戻ります。

ここも
Check!

Wi-Fiネットワークが接続済になったら、ここも確認！

「Wi-Fiネットワーク設定」画面のアイコンが、青色になると同時に、どの画面を見てもWi-Fiネットワークが接続済であることが分かるように、インジケータの右側にWi-Fiの受信ステータスを示すアイコンが表示されます。受信レベルについては3-5ページをご覧ください。

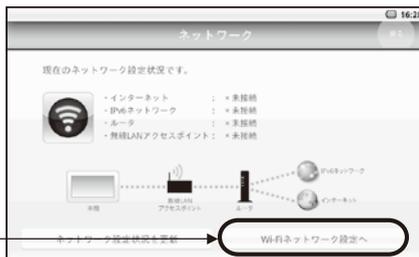


■ Wi-Fiネットワークを手動設定する

- 1 「ハードウェアの基本設定」画面*の[ネットワーク] ボタンをタップします。

*：「ハードウェアの基本設定」画面への移動方法は4-2ページをご覧ください。

- 2 「ネットワーク」画面が表示されるので、[Wi-Fi ネットワーク設定へ] ボタンをタップします。



- 3 「Wi-Fi ネットワーク設定」画面が表示されるので、[手動設定へ] ボタンをタップします。



- 4 「Wi-Fiネットワークの手動設定」画面が表示され、無線LANアクセスポイントリストのスクランが自動で始まります。



- 5 画面下部に、接続可能な無線LANアクセスポイントリストが表示されるので、接続する無線LANアクセスポイント名をタップします。



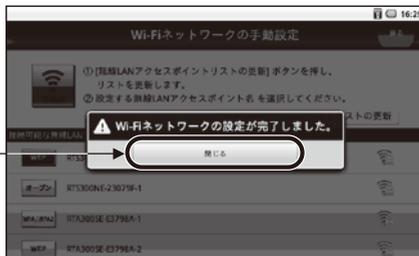
- 6 無線LANアクセスポイントの暗号化キーを入力する画面が表示されます。入力欄をタップして暗号化キーを入力後、[接続] ボタンをタップします。



- 7 「Wi-Fiネットワークを手動設定しています。」画面が表示されるので、そのままお待ちください。



- 8 「Wi-Fiネットワークの設定が完了しました。」画面が表示されるので、確認後、[閉じる] ボタンをタップします。



- 9 「Wi-Fiネットワークの手動設定」画面が表示されます。接続した無線LANアクセスポイントのアイコンと上部の大きなアイコンが青色になっていることを確認してください。



ワンポイント

- ★操作手順 4：無線LANアクセスポイントリストが自動で始まらない場合やリストを更新したい場合は、[無線LANアクセスポイントリストの更新] ボタンをタップします。
- ★操作手順 6：[オープン] アイコンが表示されている無線LANアクセスポイントに接続する場合は、暗号化キーの入力欄は表示されません。暗号化キーを入力する際は、「パスワードを表示」のチェック欄に緑色のチェックを入れると、文字を確認しながら入力できます。無線LANアクセスポイント名の前に表示されているアイコンの種別については、2-12ページのポイントをご覧ください。
- ★操作手順 7：[キャンセル] ボタンで中断すると、「Wi-Fiネットワークの手動設定」画面に戻ります。
- ★操作手順 9：設定が完了すると、インジケータの右側にWi-Fiの受信ステータスを示すアイコンが表示されています。受信レベルについては3-5ページをご覧ください。



Wi-Fiネットワーク手動設定のサブメニュー

Wi-Fiネットワークの手動設定には、4-29～4-31ページで説明をした方法以外に次の2つの方法も用意されています。

「Wi-Fiネットワークの手動設定」画面が表示されているときに、本体右側のMENUボタンを押してください。画面下に2つのサブメニューが表示されます。



これらの手動設定が必要な場合は、お試しください。

| サブメニュー名 | 機能 | サブメニューボタンのタップ後に表示される画面 |
|-----------|--|------------------------|
| SSIDの手動設定 | 無線LANアクセスポイントのSSIDを直接入力して接続する場合に使う機能です。 | |
| IPアドレス設定 | IPアドレス、デフォルトゲートウェイ、サブネットマスク、DNSなどを手動で入力して固定IPアドレスを設定し、接続する場合に使う機能です。 | |

4 日付と時刻の設定を行う

本商品の初期値では、ネットワークを通じてNTPサーバから情報を取得し、日付と時刻の自動設定を行っています。

「日付と時刻」画面では、自動設定を手動設定に変更することも可能ですし、手動設定を自動設定に戻すこともできます。



| | |
|----------------|----------|
| 自動設定を手動設定に変更する | 4-33ページへ |
| 手動設定を自動設定に変更する | 4-35ページへ |

■ 自動設定を手動設定に変更する

- 1 「ハードウェアの基本設定」画面*の「日付と時刻」ボタンをタップします。

* : 「ハードウェアの基本設定」画面への移動方法は4-2ページをご覧ください。



- 2 「日付と時刻」画面が表示されます。初期値では「自動設定」が選択されており、ラジオボタンが緑色になっています。手動設定に変更するため、「手動設定」をタップします。



- 3 「[手動設定]」のラジオボタンが緑色に変わったことを確認したら、「[設定する]」ボタンをタップします。

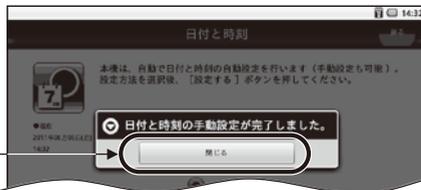


- 4 「日付と時刻の手動設定」画面が表示されるので、「+」または「-」をタップして、日付と時刻を変更します。



- 5 その後、「[設定する]」ボタンをタップします。

- 6 「日付と時刻の手動設定が完了しました。」画面が表示されるので、「[閉じる]」ボタンをタップします。



- 7 「日付と時刻」画面が表示されるので、アイコン下の「●現在」部分に変更した日付と時刻になっていることを確認します。



STOP

お願い

- 「日付と時刻」を手動設定にしている場合、「[ウィジェットメニュー]」アイコンをタップするとエラーが表示される場合があります。
『フレッツ・マーケット』をご利用になるには、自動設定に変更してください。

■ 手動設定を自動設定に変更する

- 1 「ハードウェアの基本設定」画面*の「日付と時刻」ボタンをタップします。

*:「ハードウェアの基本設定」画面への移動方法は4-2ページをご覧ください。

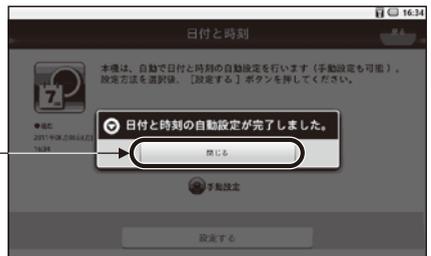
- 2 「日付と時刻」画面が表示されるので、「自動設定」ボタンをタップします。



- 3 「自動設定」のラジオボタンが緑色に変わったことを確認したら、「設定する」ボタンをタップします。



- 4 「日付と時刻の自動設定が完了しました。」画面が表示されるので、「閉じる」ボタンをタップします。



- 5 「日付と時刻」画面が表示されるので、アイコン下の「●現在」部分が日本標準時になっていることを確認します。



5 メンテナンスを行う

「メンテナンス」画面では、本商品のメンテナンスに関する設定や確認をすることができます。



| ファームウェアのバージョンアップ | |
|--------------------------|----------|
| 更新ファイルの自動確認を「実施しない」に設定する | 4-36ページへ |
| 更新ファイルの自動確認を「実施する」に設定する | 4-38ページへ |
| ネットワーク経由でバージョンアップする | 4-39ページへ |
| SDカードでバージョンアップする | 4-42ページへ |
| 端末の各種ステータスを確認する | 4-44ページへ |
| 設定のクリアを実施する | 4-45ページへ |
| 内部メモリのクリアを実施する | 4-47ページへ |

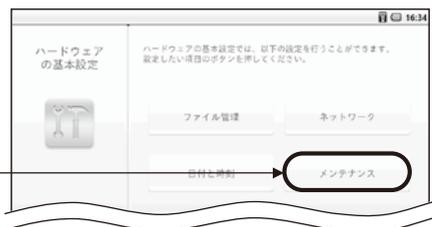
■更新ファイルの自動確認を「実施しない」に設定する

本商品のファームウェアは随時更新されます。

そのため初期値では、ファームウェアの更新ファイルの有無をサーバに自動確認する設定となっていますが、「実施しない」に設定することも可能です。

- 1 「ハードウェアの基本設定」画面*の[メンテナンス]ボタンをタップします。

* : 「ハードウェアの基本設定」画面への移動方法は4-2ページをご覧ください。



- 2 「メンテナンス」画面が表示されます。4つのボタンのうち、[ファームウェアのバージョンアップ] ボタンをタップします。



- 3 「ファームウェアのバージョンアップ」画面が表示されるので、「更新ファイルの自動確認」欄の [実施する] 部分が「実施する」になっていることを確認します。



- 4 更新ファイルの自動確認について設定を変更したい場合は、[自動確認] ボタンをタップします。

- 5 「更新ファイルの自動確認を設定」画面が表示されます。この画面で、[自動確認しない] をタップして選択し、[設定する] ボタンをタップします。



- 6 「更新ファイルを [自動確認しない] に設定しました。」画面が表示されるので、[閉じる] ボタンをタップします。



- 7 「ファームウェアのバージョンアップ」画面が表示されるので、「更新ファイルの自動確認」欄の  部分が「実施しない」に変更されていることを確認してください。



■更新ファイルの自動確認を「実施する」に設定する

更新ファイルの自動更新を「実施しない」にしている場合、初期値と同じ「実施する」に戻すこともできます。

- 1 「ハードウェアの基本設定」画面*の [メンテナンス] ボタンをタップします。

*：「ハードウェアの基本設定」画面への移動方法は4-2ページをご覧ください。



- 2 「メンテナンス」画面が表示されます。4つのボタンのうち、[ファームウェアのバージョンアップ] ボタンをタップします。



- 3 「ファームウェアのバージョンアップ」画面が表示されるので、「更新ファイルの自動確認」欄の  部分が「実施しない」になっていることを確認します。



- 4 更新ファイルの自動確認について設定を変更したい場合は、[自動確認] ボタンをタップします。

5 「更新ファイルの自動確認を設定」画面が表示されます。

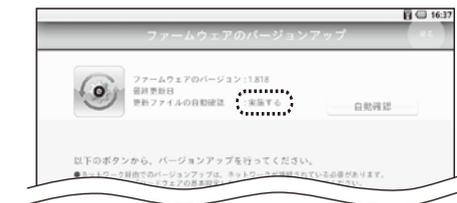
この画面で、[自動確認する] をタップして選択し、[設定する] ボタンをタップします。



6 「更新ファイルを [自動確認する] に設定しました。」画面が表示されるので、[閉じる] ボタンをタップします。



7 「ファームウェアのバージョンアップ」画面が表示されるので、「更新ファイルの自動確認」欄の [実施する] 部分が「実施する」に変更されていることを確認してください。



■ ネットワーク経由でバージョンアップする

ネットワーク経由でのバージョンアップは、次のような場合に行います。

- **更新ファイルの自動確認を設定していない方**
バージョンアップをする必要があるかどうか確認したい場合
- **更新ファイルの自動確認を設定している方**
インジケータの左側に警告アイコン▲が表示され、通知パネル*を確認したときに、「ファームウェアの更新ファイルがあります。」という情報があった場合

*：通知パネルの確認方法は、3-4ページをご覧ください。



ワンポイント

★通知パネルの「ファームウェアの更新ファイルがあります。」のテキスト部分をタップすると、「ファームウェアのバージョンアップ」画面が表示されます。

STOP

お願い

- ネットワーク経由でバージョンアップするには、ネットワークが接続されている必要があります。また、何らかの原因で途中で接続が切れる場合は、バージョンアップが失敗します。インジケータの右上に【Wi-Fiの受信ステータス】アイコンが表示されていることを確認してください。
- 未接続の場合は、ネットワーク設定を行ってください。《詳細は4-26ページ参照》



1 「ハードウェアの基本設定」画面*の【メンテナンス】ボタンをタップします。

* : 「ハードウェアの基本設定」画面への移動方法は4-2ページをご覧ください。



2 「メンテナンス」画面が表示されます。4つのボタンのうち、【ファームウェアのバージョンアップ】ボタンをタップします。



3 「ファームウェアのバージョンアップ」画面が表示されるので、【ネットワーク経由でバージョンアップ】ボタンをタップします。



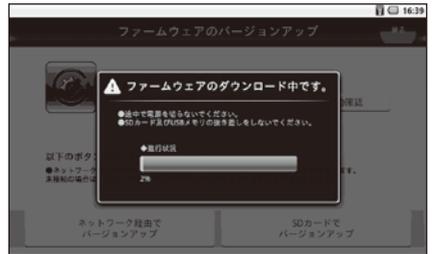
4 「更新ファイルの有無をサーバに確認中です。」画面が表示されるので、そのままお待ちください。



5 更新ファイルがある場合は、「更新ファイルのバージョンアップ」画面が表示されるので、[実施する] ボタンをタップします。



6 ファームウェアのダウンロードがスタートし、「ファームウェアのダウンロード中です。」画面が表示されます。その後、続けて「ファームウェアのバージョンアップ中です。」画面が表示されます。そのままお待ちください。



7 バージョンアップが完了すると、「ファームウェアのバージョンアップが完了しました。」画面が表示されます。[再起動し、カスタムホーム画面に戻る] ボタンをタップします。



8 再起動し、カスタムホーム画面が表示されます。

STOP お願い

- ファームウェアのバージョンアップ中は、次のことを厳守してください。ファームウェアが壊れる場合もありますので、ご注意ください。
 - ・途中で電源を切らない
 - ・SDカードやUSBメモリの抜き差しをしない



ワンポイント

- ★操作手順 3： ネットワーク接続が切れている場合は、[ネットワーク経由でバージョンアップ] ボタンが表示されません。
- ★操作手順 5： 更新ファイルがない場合は、「更新ファイルはありません。」画面が表示されます。
- ★操作手順 7： バージョンアップに失敗した場合は、自動でカスタムホーム画面に戻り、「ファームウェアのバージョンアップに失敗しました。」画面が表示されます。ネットワーク接続状況を確認の上、再度バージョンアップを実施してください。

■SDカードでバージョンアップする

PCなどを利用してSDカードにダウンロードした更新ファイルで、バージョンアップを行います。

- 1 「ハードウェアの基本設定」画面*の[メンテナンス]ボタンをタップします。

*:「ハードウェアの基本設定」画面への移動方法は4-2ページをご覧ください。



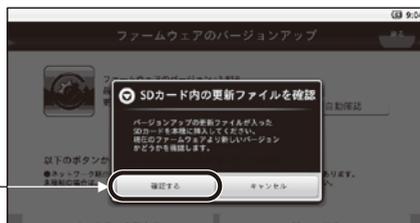
- 2 「メンテナンス」画面が表示されます。4つのボタンのうち、[ファームウェアのバージョンアップ]ボタンをタップします。



- 3 「ファームウェアのバージョンアップ」画面が表示されるので、更新ファイルが入ったSDカードをSD/SDHCメモ리카ードスロットに挿入したあと、[SDカードでバージョンアップ]ボタンをタップします。



- 4 「SDカード内の更新ファイルを確認」画面が表示されるので、[確認する]ボタンをタップします。



ワンポイント

★ 更新ファイルは、下記URLよりダウンロードしてください。随時、公開される予定です。
 当社の通信機器商品ホームページ <http://web116.jp/ced/>

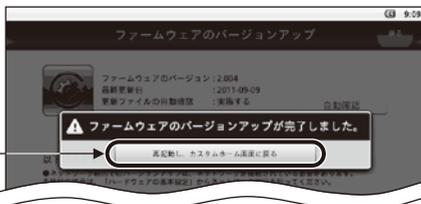
- 5 更新ファイルがある場合は、「更新ファイルのバージョンアップ」画面が表示されるので、[実施する] ボタンをタップします。



- 6 ファームウェアのバージョンアップがスタートし、「ファームウェアのバージョンアップ中です。」画面が表示されます。そのままお待ちください。



- 7 バージョンアップが完了すると、「ファームウェアのバージョンアップが完了しました。」画面が表示されます。[再起動し、カスタムホーム画面に戻る] ボタンをタップします。



- 8 再起動し、カスタムホーム画面が表示されます。

STOP お願い

- ファームウェアのバージョンアップ中は、次のことを厳守してください。ファームウェアが壊れる場合もありますので、ご注意ください。
 - ・途中で電源を切らない
 - ・SDカードやUSBメモリの抜き差しをしない



ワンポイント

- ★操作手順 3：SDカードが挿入されていない場合は、[SDカードでバージョンアップ] ボタンが活性化されません。
- ★操作手順 5：更新ファイルがない場合は、「更新ファイルはありません。」画面が表示されます。
- ★操作手順 7：バージョンアップに失敗した場合は、自動でカスタムホーム画面に戻り、「ファームウェアのバージョンアップに失敗しました。」画面が表示されます。

■ 端末の各種ステータスを確認する

ファームウェアのバージョンを確認したり、端末IDや無線LANアクセスポイント名をチェックしたりするなど、端末のステータスを確認するときに利用します。

- 1 「ハードウェアの基本設定」画面*の [メンテナンス] ボタンをタップします。

* : 「ハードウェアの基本設定」画面への移動方法は4-2ページをご覧ください。



- 2 「メンテナンス」画面が表示されます。4つのボタンのうち、[端末の各種ステータスを確認] ボタンをタップします。



- 3 「端末の各種ステータスを確認」画面が表示されるので、内容を確認します。



- 4 確認が完了したら、[閉じる] ボタンをタップします。「メンテナンス設定」画面が表示されます。



確認できるステータスの項目

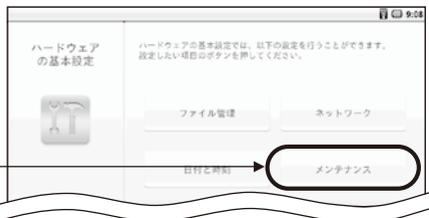
- | | |
|-----------------|---------------------|
| ●ファームウェアバージョン | ●IPアドレス (IPv4) |
| ●Androidバージョン | ●サブネットマスク (IPv4) |
| ●Linuxバージョン | ●デフォルトゲートウェイ (IPv4) |
| ●端末ID | ●プライマリDNS (IPv4) |
| ●コンテンツ領域の使用状況 | ●セカンダリDNS (IPv4) |
| ●アプリ領域の使用状況 | ●IPアドレス (IPv6) |
| ●無線LANアクセスポイント名 | ●サブネットマスク (IPv6) |
| ●無線の暗号化の方式 | ●デフォルトゲートウェイ (IPv6) |
| ●MACアドレス | ●プライマリDNS (IPv6) |
| | ●セカンダリDNS (IPv6) |

■ 設定のクリアを実施する

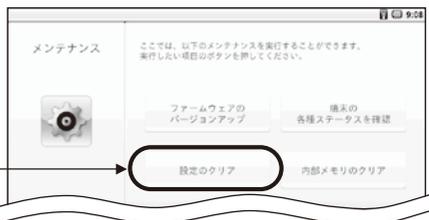
端末で設定した情報と『フレッツ・マーケット』からダウンロードしたアプリ（ウィジェット）をクリアし、初期値に戻す機能です。お客様が端末に設定した情報はすべて削除されますので、ご注意ください。設定のクリアが完了したあとは、初期設定ウィザードからスタートします。

- 1 「ハードウェアの基本設定」画面*の[メンテナンス]ボタンをタップします。

* : 「ハードウェアの基本設定」画面への移動方法は4-2ページをご覧ください。



- 2 「メンテナンス」画面が表示されます。4つのボタンのうち、[設定のクリア]ボタンをタップします。



- 3 「設定のクリア」画面が表示されるので、注意事項を確認の上、[実施する]ボタンをタップします。



- 4 「設定のクリアの確認」画面が表示されるので、再度確認の上、[OK]ボタンをタップします。



- 5 自動で再起動し光LINKロゴが表示されたあと、設定のクリアがスタートし、「設定のクリアを実施中です。」画面が表示されます。そのままお待ちください。



- 6 設定のクリアが完了すると、自動で再起動して光LINKロゴとAndroidロゴが順に表示されたあと、「設定のクリアが完了しました。」画面が表示されます。
[閉じる] ボタンをタップします。



- 7 「初期設定ウィザードへようこそ！」画面が表示されます。再度、初期設定*を行います。



*：初期設定の詳細は2-10ページをご覧ください。

STOP お願い

- 設定のクリア中は、次のことを厳守してください。
 - ・途中で電源を切らない
 - ・SDカードやUSBメモリの抜き差しをしない



ワンポイント

- ★設定のクリアは、電源アダプタで充電しながら実施してください。
- ★クリアされたダウンロード済のアプリ（ウィジェット）は、再ダウンロードすることができます。詳しくは、『フレッツ・マーケット操作ガイド』アプリ（ウィジェット）を参照してください。
- ★操作手順 6：設定のクリアに失敗した場合は、自動でカスタムホーム画面に戻り、「設定のクリアに失敗しました。」画面が表示されます。

■ 内部メモリのクリアを実施する

内部メモリのコンテンツ領域に保存したデータをすべて消去します。
お客様が保存したコンテンツデータはすべて削除されますので、ご注意ください。
内部メモリのクリアが完了したあとは、カスタムホーム画面に戻ります。

- 1 「ハードウェアの基本設定」画面*の [メンテナンス] ボタンをタップします。

* : 「ハードウェアの基本設定」画面への移動方法は4-2ページをご覧ください。



- 2 「メンテナンス」画面が表示されます。4つのボタンのうち、[内部メモリのクリア] ボタンをタップします。



- 3 「内部メモリ (コンテンツ領域) のクリア」画面が表示されるので、注意事項を確認の上、[実施する] ボタンをタップします。



- 4 「内部メモリのクリアの確認」画面が表示されるので、再度確認の上、[OK] ボタンをタップします。



- 5 自動で再起動し光LINKロゴが表示されたあと、内部メモリのクリアがスタートし、「内部メモリ（コンテンツ領域）のクリアを実施中です。」画面が表示されます。そのままお待ちください。



- 6 内部メモリのクリアが完了すると、自動で再起動して光LINKロゴとAndroidロゴが順に表示されます。



- 7 起動処理が完了すると、「内部メモリのクリアが完了しました。」画面が表示されます。
[閉じる] ボタンをタップすると、カスタムホーム画面が表示されます。



STOP お願い

- 内部メモリのクリア中は、次のことを厳守してください。
 - ・途中で電源を切らない
 - ・SDカードやUSBメモリの抜き差しをしない

ワンポイント

- ★内部メモリのクリアは、電源アダプタで充電しながら実施してください。
- ★操作手順6：内部メモリのクリアに失敗した場合は、自動でカスタムホーム画面に戻り、「内部メモリのクリアに失敗しました。」画面が表示されます。
- ★操作手順7：内部メモリ内の画像がクリアされているため、写真ファイルの入ったSDカードが挿入されていないときは、カスタムホーム画面には「表示する画像がありません」が表示されます。

6 「その他」画面で確認・設定できること

「その他」画面では、次のことができます。



| | |
|-------------------|----------|
| 画面の明るさを調節する | 4-49ページへ |
| スリープモードを設定する／変更する | 4-50ページへ |
| スリープモードを解除する | 4-51ページへ |
| 写真の赤外線受信を行う | 4-52ページへ |
| ライセンスの内容を確認する | 4-55ページへ |

■ 画面の明るさを調節する

- 1 「ハードウェアの基本設定」画面*の[その他] ボタンをタップします。

* : 「ハードウェアの基本設定」画面への移動方法は4-2ページをご覧ください。

- 2 「その他」画面が表示されます。4つのボタンのうち、[画面の明るさ] ボタンをタップします。

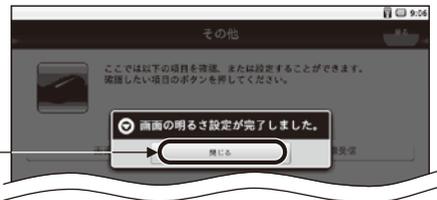


- 3 「画面の明るさ設定」画面が表示されるので、中央のつまみをスライドします。

- 4 画面全体の明るさが変化するので調節し、[設定する] ボタンをタップします。



- 5 「画面の明るさ設定が完了しました。」画面が表示されるので、[閉じる] ボタンをタップします。



■スリープモードを設定する/変更する

夜間など、指定した時間帯だけ自動で画面を暗くする設定ができます。

- 1 「ハードウェアの基本設定」画面*の[その他] ボタンをタップします。
* : 「ハードウェアの基本設定」画面への移動方法は4-2ページをご覧ください。



- 2 「その他」画面が表示されます。4つのボタンのうち、[スリープモード] ボタンをタップします。

- 3 「スリープモードの設定」画面が表示されるので、[スリープモードを利用する] をタップします。



- 4 [スリープモードを利用する] のラジオボタンが緑色になると同時に、開始時刻と復旧時刻が選択可能になります。

- 5 [+] [-] ボタンをタップして、それぞれの時刻を変更します。変更時刻を確認後、[設定する] ボタンをタップします。



- 6 「スリープモードの設定が完了しました。」画面が表示されます。
[閉じる] ボタンをタップします。



ワンポイント

- ★操作手順 5：数字部分をタップし、時刻を直接入力することもできます。
- ★操作手順 6：開始時刻と復旧時刻を同時刻に設定した場合は、エラーが表示されます。前ページの操作手順 5 からやり直してください。
- ★スリープモードで画面が暗くなっている間、一時的に本商品を使用したい場合は、本体背面の電源ボタン、または本体右側のBACKボタン・HOMEボタン・MENUボタンのいずれかを短く押してください。解除することができます。

■スリープモードを解除する

既に設定してあるスリープモードを解除することができます。

- 1 「ハードウェアの基本設定」画面*の [その他] ボタンをタップします。
*：「ハードウェアの基本設定」画面への移動方法は4-2ページをご覧ください。



- 2 「その他」画面が表示されます。4つのボタンのうち、[スリープモード] ボタンをタップします。

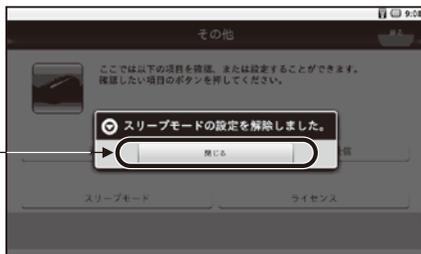
- 3 「スリープモードの設定」画面が表示されるので、[スリープモードを利用しない] をタップします。



- 4 「スリープモードを利用しない」のラジオボタンが緑色に変わったら、「設定する」ボタンをタップします。



- 5 「スリープモードの設定を解除しました。」画面が表示されます。「閉じる」ボタンをタップします。



■ 写真の赤外線受信を行う

携帯電話内の写真ファイルを内部メモリに、赤外線を使って受信することができます。

- 1 「ハードウェアの基本設定」画面*1の「その他」ボタンをタップします。

*1:「ハードウェアの基本設定」画面への移動方法は4-2ページをご覧ください。

- 2 「その他」画面が表示されます。4つのボタンのうち、「写真の赤外線受信」ボタンをタップします。

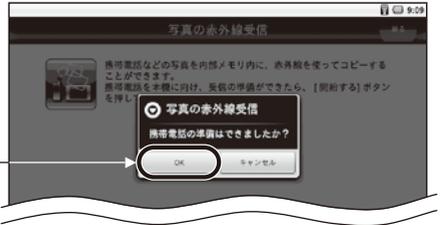


- 3 「写真の赤外線受信」画面が表示されたら、赤外線送信の準備をした携帯電話の赤外線ポートを本商品の赤外線ポートに向け*2、「開始する」ボタンをタップします。

*2:赤外線ポート同士の合わせ方などについては、4-54ページをご覧ください。



- 4 「写真の赤外線受信」画面が表示されます。携帯電話の準備が整ったら、[OK] ボタンをタップします。



- 5 「写真の赤外線受信中です。」画面が表示され、進行状況が表示されます。受信が完了するまで、携帯電話の送信を続けてください。



- 6 「赤外線を受信が完了しました。」画面が表示されます。
[閉じる] ボタンをタップします。



STOP お願い

- 次のような場合はエラーとなりますので、ご注意ください。
 - ・ 受信待ちの時間が長く、相手の機器が見つからない場合
 - ・ 受信中に、送信が中断された場合
 - ・ 無効なデータを受信した場合
 - ・ 内部メモリの残量が少ない場合
 - ・ 写真ファイルのサイズが大きい場合
(IrDA低速の場合はサイズが約300KB未満のファイルのみ受信可能)
 - ・ 本商品でサポートしている写真のファイル形式 (JPEG) 以外を受信した場合
 - ・ 赤外線通信の規格が対応外の場合
(本商品で対応している赤外線通信の規格は6-14ページを参照)



ワンポイント

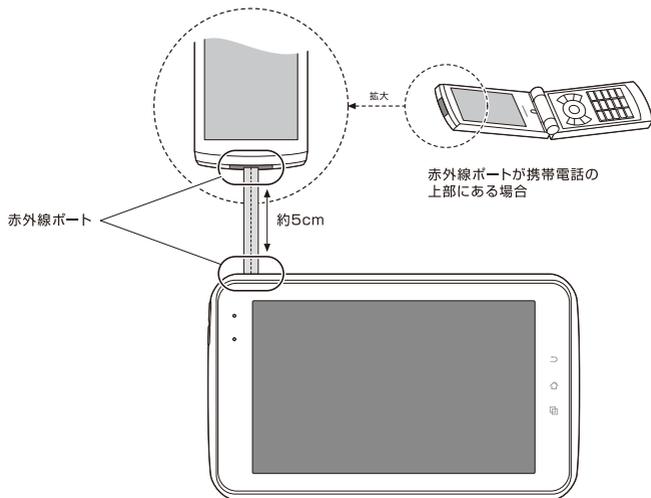
- ★ 操作手順 6：赤外線受信した写真は、「内部メモリの写真のファイル管理」画面で確認できます。移動方法や詳細は4-4～4-6ページをご覧ください。

STOP お願い

赤外線受信で、右のようなエラーが表示されるときは、次の注意点を確認してください。



- 携帯電話と本商品の間にものを置いたり、赤外線ポートをふさいだりしないでください。
- 携帯電話の赤外線ポートの位置は機種によって異なりますので、確認の上、赤外線ポート同士の向きと角度をしっかりと合わせ、ご利用ください。
- 赤外線の通信距離は、5cm程度でご利用ください。
- 通信中は、完了メッセージが表示されるまで動かさないでください。
- また次の場所では、光や赤外線などの影響で、正常に受信できない場合があります。
 - ・直射日光が当たっている場所
 - ・蛍光灯の真下
 - ・赤外線装置の近く



■ ライセンスの内容を確認する

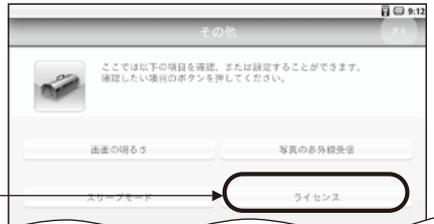
LinuxのGPLなどのライセンス（英文）を確認することができます。

- 1 「ハードウェアの基本設定」画面*の「その他」ボタンをタップします。

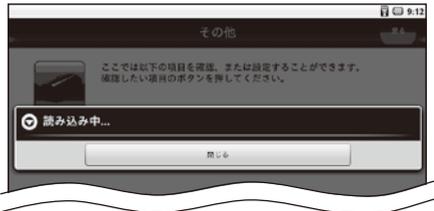
*：「ハードウェアの基本設定」画面への移動方法は4-2ページをご覧ください。



- 2 「その他」画面が表示されます。4つのボタンのうち、「ライセンス」ボタンをタップします。



- 3 「読み込み中…」画面が表示され、GPLライセンスの読み込みがスタートします。



- 4 ライセンスの読み込みが完了すると、「ライセンスを確認」画面が表示されます。

画面上で指を上下にフリックして画面をスクロールしながら、内容を確認してください。



- 5 確認が終わったら、「閉じる」ボタンをタップし、画面を閉じます。



ワンポイント

★操作手順3：「ライセンスの確認」画面の表示には時間がかかります。途中でライセンス表示を中止する場合は、「閉じる」ボタンをタップします。

メモ

第5章 ソフトウェア設定

1. ソフトウェア設定でできること 5-2
2. 「スライドショー設定」画面
と設定できる項目 5-4
3. 「背景表示設定」画面
とバリエーション 5-5
4. ショートカット設定を行う..... 5-6
5. サービス申し込み設定を行う..... 5-7

1 ソフトウェア設定でできること

ソフトウェア設定では、本商品にあらかじめインストールされているアプリ（ウィジェット）や、『フレッツ・マーケット』加入後インストールしたアプリ（ウィジェット）の設定を行うことができます。設定方法の詳細については『フレッツ・マーケット操作ガイド』アプリ（ウィジェット）で説明していますので、本章では「ソフトウェア設定」画面への移動方法と、各設定の機能と操作方法を簡単にまとめます。

■ソフトウェア設定の「設定一覧」画面への移動方法

- 1 HOME画面*を表示して、最上段にある「基本設定」アイコンをタップします。

*：HOME画面への移動方法は3-8ページをご覧ください。



- 2 「基本設定」画面が表示されるので、下側の「ソフトウェア設定」ボタンをタップします。



- 3 ソフトウェア設定の「設定一覧」画面が表示されます。



ワンポイント

★操作手順1：カスタムホーム画面をご覧のときは、本体右側のMENUボタンを押し、画面下に表示されるサブメニューの「基本設定」ボタンをタップしてください。操作手順2の「基本設定」画面が表示されます。カスタムホーム画面のサブメニューを閉じるには、本体右側のBACKボタン・MENUボタンのいずれかを押すか、画面の空いている部分をタップしてください。

■ソフトウェア設定の「設定一覧」画面

ソフトウェア設定の「設定一覧」画面では、ソフトウェアに関する設定を行うため、7つのボタンが用意されています。

なお、この設定画面を閉じるときは、画面左下の「閉じる」ボタンをタップしてください。

● スライドショー

写真のスライドショーの動作に関する設定を行います。

《設定画面は5-4ページ参照》

● アシストツール

端末とネットワークの状態を確認するためのツールです。

《詳細は『フレッツ・マーケット操作ガイド』アプリ（ウィジェット）参照》

● ウィジェット表示設定

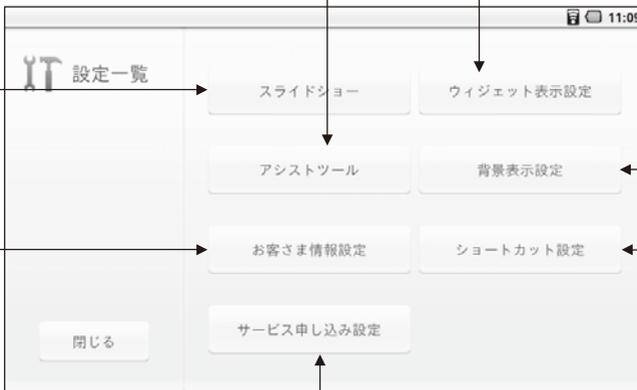
インストールしたアプリ（ウィジェット）からの情報を、カレンダー・アラート・テロップに表示する設定を行います。

《詳細は『フレッツ・マーケット操作ガイド』アプリ（ウィジェット）参照》

● 背景表示設定

HOME画面の背景を選択することができます。

《設定画面は5-5ページ参照》



● お客さま情報設定

『フレッツ・マーケット』を便利にご利用いただくため、お客様の住所などプロフィール情報を設定するツールです。

《詳細は『フレッツ・マーケット操作ガイド』アプリ（ウィジェット）参照》

● ショートカット設定

カスタムホーム画面下部、[スライドショー]ボタンと[HOME]ボタンの間に、よく利用するアプリ（ウィジェット）のボタンを設定することができます。

《設定画面は5-6ページ参照》

● サービス申し込み設定

『フレッツ・マーケット』の新規登録／解約、フレッツ・パサポートIDのパスワード設定変更／廃止の設定を行います。

《設定画面は5-7ページ参照》

2 「スライドショー設定」画面と設定できる項目

「スライドショー設定」画面では、フォトフレーム機能であるスライドショーの詳細設定を行います。

- 1 「設定一覧」画面*1の[スライドショー] ボタンをタップします。

*1: 「設定一覧」画面への移動方法は5-2 ページをご覧ください。



- 2 「スライドショー設定」画面が表示されるので、必要な項目*2をそれぞれ選択します。

*2: 設定できる項目については、下記の【こども Check!】をご覧ください。



- 3 各項目の選択が完了したら、[OK] ボタンをタップします。
「設定一覧」画面に戻ります。



設定できる項目と各選択肢、初期値

| 設定項目 | 内容 | 選択肢*3 | 備考 |
|-------------|---|------------------------------|---------------|
| 1 自動起動時間 | カスタムホーム画面表示後、自動でスライドショーが始まるまでの時間を選択します。 | ◆起動しない 10分 20分 30分 60分 | プルダウンメニューから選択 |
| 2 切り替え間隔 | 写真が次のものに切り替わるまでの時間を選択します。 | ◆5秒 10秒 15秒 30秒 1分 | プルダウンメニューから選択 |
| 3 切り替えエフェクト | 写真が次に切り替わる時の効果を選択します。 | ◆スライド クロスフェード | プルダウンメニューから選択 |
| 4 表示順序 | 写真が表示される順序を選択します。 | 名前順 ◆ランダム | プルダウンメニューから選択 |
| 5 メディア選択 | スライドショー表示する写真が入っているメディア*4を選択します。 | ◆内部メモリ ◆SDカード | チェックボックスで選択 |

*3: 選択肢の初期値は◆マークで示したものです。

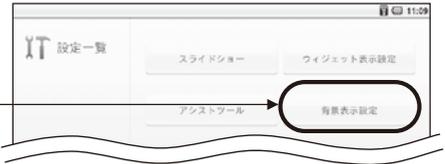
*4: USBメモリ内の写真は、スライドショーで表示されません。

3 「背景表示設定」画面とバリエーション

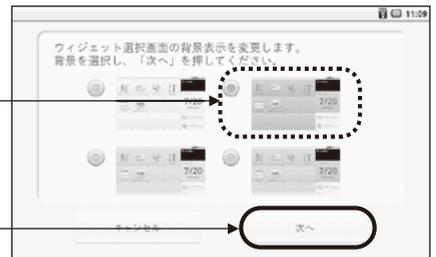
「背景表示設定」では、HOME画面の背景表示（色や模様など）を変更できます。

- 1 「設定一覧」画面*の「背景表示設定」ボタンをタップします。

*：「設定一覧」画面への移動方法は5-2ページをご覧ください。



- 2 「背景表示設定」画面が表示されるので、変更したい背景をタップし、ラジオボタンの色が緑色に変わったことを確認します。



- 3 画面下の「次へ」ボタンをタップします。



- 4 設定確認の画面が表示されます。選択した画面が表示されていることを確認したら、「設定する」ボタンをタップします。

- 5 背景表示設定の完了画面が表示されるので、「終了する」ボタンをタップします。



- 6 「設定一覧」画面に戻るので、「閉じる」ボタンを押します。HOME画面が表示されるので、背景が変更されたことを確認してください。

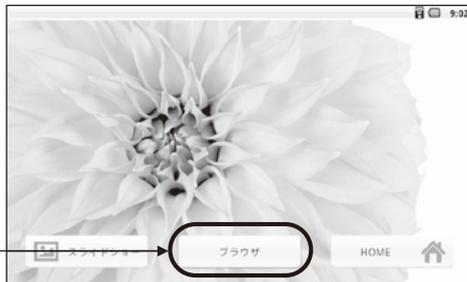


ワンポイント

★操作手順 2：画面を下にフリックすると、すべてのバリエーションを確認できます。

4 ショートカット設定を行う

カスタムホーム画面の下部に、よく利用するアプリ（ウィジェット）へのショートカットボタンを設定することができます。

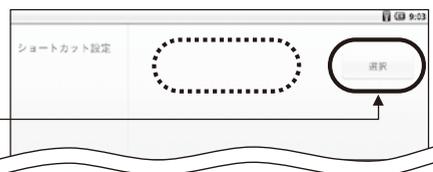


- 1 「設定一覧」画面*の[ショートカット設定] ボタンをタップします。

* : 「設定一覧」画面への移動方法は5-2ページをご覧ください。



- 2 「ショートカット設定」画面が表示されるので、[選択] ボタンをタップしてアプリ（ウィジェット）名を選択します。



- 3 〰️部分に、選択したアプリ（ウィジェット）名とアイコンが表示されていることを確認したら、[OK] ボタンをタップします。ショートカット設定が完了します。



ワンポイント

★操作手順2：〰️部分にはショートカット設定されているアプリ（ウィジェット）のアイコンが表示されますが、初期値では何も表示されていません。

5 サービス申し込み設定を行う

初期設定ウィザードで『フレッツ・マーケット』のお申し込みをしなかったお客様は、HOME画面の[フレッツ・マーケット申込]アイコンをタップする方法以外に、こちらからもサービス申し込みを開始することができます。

また、申し込み済の『フレッツ・マーケット』の解約*¹やフレッツ・パスポートIDのパスワード変更*¹もここで行うことができます。

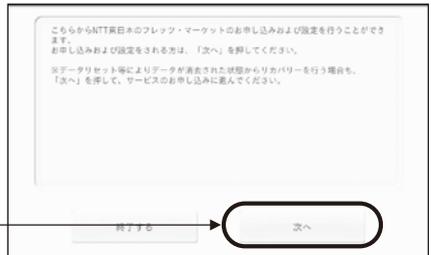
*1: 『フレッツ・マーケット』の解約とパスワード変更の方法については、『フレッツ・マーケット操作ガイド』アプリ(ウィジェット)をご覧ください。

■ サービスの新規申し込み

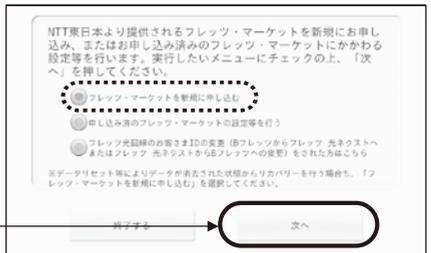
- 1 「設定一覧」画面*²の[サービス申し込み設定]ボタンをタップします。

*2: 「設定一覧」画面への移動方法は5-2ページをご覧ください。

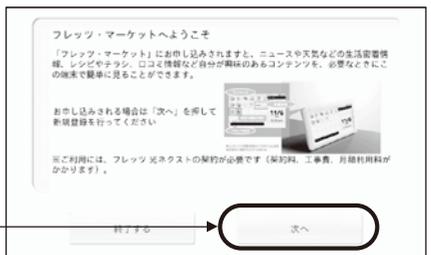
- 2 右の画面が表示されるので、[次へ]ボタンをタップします。



- 3 『フレッツ・マーケット』の新規申し込み、または申し込み済の『フレッツ・マーケット』の設定を選択する画面が表示されるので、[フレッツ・マーケットを新規に申し込む]を選択し、[次へ]ボタンをタップします。



- 4 「フレッツ・マーケットへようこそ」画面が表示されます。内容を確認の上、[次へ]ボタンをタップします。



これ以降の操作は、初期設定ウィザードの「(4)『フレッツ・マーケット』のお申し込み」と同じです。詳しくは、2-16ページをご確認ください。

メモ

第6章 付録

1. 故障かな?と思ったら 6-2
2. 本商品を工場出荷状態に戻す
（端末の初期化） 6-8
3. 用語集..... 6-10
4. 主な仕様..... 6-14
5. 消耗品（電池パック）について 6-15
6. 保守サービスのご案内 6-16
7. ご相談窓口..... 6-17

1 故障かな？と思ったら

トラブルが起きたときや疑問点があるときは、まずここを読んで対処してください。該当項目がない場合や対処をしても問題が解決しない場合は、リセットボタンによる再起動*を行ってください。

*：下記「全般」の3つ目の「原因と対策」を参照してください。

※本書に掲載されていないソフトウェアに関する疑問は、『フレッツ・マーケット操作ガイド』アプリ（ウィジェット）をご覧ください。

⇒ご相談窓口への連絡方法は、6-17ページをご覧ください。

| | 症状 | 原因と対策 |
|----------|---|--|
| 全般 | 電源ボタンを押しても、カスタムホーム画面が表示されない | <ul style="list-style-type: none"> ● 電池パックがスロットから外れていませんか？ <ul style="list-style-type: none"> ➢ 電池パックをスロットに奥まで挿入し、電池パックストッパーをきちんとセットしてください。 ● 電源アダプタが外れた状態で長時間放置し、電池切れの状態になっていませんか？ <ul style="list-style-type: none"> ➢ 本体に直接電源アダプタを接続するか、クレードルに本体をセットし、充電をしてください。 |
| | 本商品の使用中、本体をクレードルに戻したのに、電源ランプが充電中のオレンジ色にならない | <ul style="list-style-type: none"> ● 電池パックがしっかりセットされていますか？ <ul style="list-style-type: none"> ➢ 電源をOFFし、電池パックをスロットに奥まで挿入し、電池パックストッパーをきちんとセットしてください。 ➢ 電池パックカバーをしっかりと閉め、再起動してください。 ● クレードルコネクタが汚れていませんか？ <ul style="list-style-type: none"> ➢ かわいた布などで汚れやほこりを除去してください。 |
| | 画面内のソフトボタンだけでなく、本体の電源ボタン・HOMEボタン・BACKボタン・MENUボタンのどれを押しても反応しない | <ul style="list-style-type: none"> ● 本体右側のカバーを開け、リセットボタンのホールに先の細いものを差し込み、しっかりと押してください。再起動します。 <ul style="list-style-type: none"> ➢ リセットボタンのホールの深さは4mmです。楊枝など、ホールに入る太さのもので、4mm以上の長さがあるものをご用意ください。 |
| | 画面にエラーメッセージなどが表示され、操作ができなくなった。 | |
| 画面 | 画面が明るくて、不鮮明 | <ul style="list-style-type: none"> ● 「画面の明るさ設定」画面のつまみ位置が最大側、または最小側にずれていませんか？ <ul style="list-style-type: none"> ➢ 画面の明るさの調節方法 4-49ページをご覧ください。 |
| | 画面が暗くて、見えづらい | |
| 音 | BGM やインターネットなどの音が聴こえない | <ul style="list-style-type: none"> ● 本体左側面の音量ボタンを押したときに表示される「メディアの音量」画面で、音量位置が最大側、または最小側にずれていませんか？ <ul style="list-style-type: none"> ➢ 音量の調節方法 音量ボタンの+または-ボタンを押して、調節してください。 |
| | 音が割れて、聴きづらい | |
| 本体ソフトボタン | タップしたアイコンと違うものを選択してしまった | <ul style="list-style-type: none"> ● タップした際、2つのアイコンを同時に触っていませんか？ <ul style="list-style-type: none"> ➢ 2つのアイコンのX軸とY軸の交点（上側）にあるアイコンが選択される場合があります。1つずつタップしてください。 |
| | 画面上の「戻る」ボタンは使えるのに、本体右側のBACKボタンが使えない場合がある | <ul style="list-style-type: none"> ● BACKボタンが使える画面ですか？ <ul style="list-style-type: none"> ➢ アプリ（ウィジェット）や機能によって、ボタンの設定が異なります。画面上に「戻る」ボタンがない場合もあります。 |

| 症状 | | 原因と対策 |
|-----------|--|---|
| 初期設定ウィザード | [キャンセル] ボタンをタップしたら、カスタムホーム画面になってしまい、初期設定ウィザードに戻れない | <ul style="list-style-type: none"> ● もう一度はじめてから初期設定ウィザードを実行したい場合は、「設定のクリア」を行ってください。 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 設定のクリアの実施方法 4-45ページをご覧ください。 |
| 日付と時刻 | 日付や時刻がずれてしまった | <ul style="list-style-type: none"> ● 電池パックを完全に放電してしまったことはありませんか？ <ul style="list-style-type: none"> ➢ 「日付と時刻」が手動設定になっている場合、電池残量が0になると、時刻がずれる場合があります。充電の上、「日付と時刻」画面で、再設定してください。 ➢ 日付と時刻の手動設定の方法 4-33ページをご覧ください。 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ● ネットワークは、接続されていますか？ <ul style="list-style-type: none"> ➢ 「日付と時刻」が自動設定になっている場合、NTPサーバにアクセスできないと時刻調整ができません。 ➢ ネットワークの設定状況の確認方法 4-26ページをご覧ください。 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ● 電源ONにした直後に、ずれているのではありませんか？ <ul style="list-style-type: none"> ➢ 「日付と時刻」が自動設定になっている場合、NTPサーバにアクセスして時刻調整を行うまでは、時刻がずれている場合があります。しばらくすると自動で時刻が合います。 |
| | 日付を設定しようとしたら、設定できない日付と時刻があった | <ul style="list-style-type: none"> ● 本商品では、1971年1月1日～2036年12月31日の間のみ設定できます。 |
| | 日付と時刻を手動設定で変更したあと、ウィジェットメニューを利用しようとしたらエラーになってしまった | <ul style="list-style-type: none"> ● ウィジェットメニューにアクセスするとき、端末側の時刻が違っていると、エラーが表示される場合があります。 ● 『フレッツ・マーケット』をご利用になるときは、自動設定に変更してください。 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 日付と時刻の自動設定の方法 4-35ページをご覧ください。 |
| スライドショー① | スライドショーで写真が表示されない | <ul style="list-style-type: none"> ● 内部メモリやSDカード/SDHCカードに、写真が入っていますか？ <ul style="list-style-type: none"> ➢ ファイル管理で、内部メモリ及びSDカード/SDHCカードの写真を確認してください。 ➢ 写真の有無の確認方法 4-6ページをご覧ください。 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ● 「スライドショー設定」画面のメディア選択に、チェックが入っていますか？ <ul style="list-style-type: none"> ➢ スライドショーの設定方法 5-4ページをご覧ください。 ● サポート外のフォーマットの写真ではありませんか？ <ul style="list-style-type: none"> ➢ 再生できる写真ファイルの種類とサイズは、3-11ページをご覧ください。 |
| | ギャラリーで縦位置に回転した写真が元に戻ってしまう | <ul style="list-style-type: none"> ● ギャラリーで閲覧中に写真を回転しても、保存されません。そのため、フォトフレームのスライドショーで再生した場合も、回転は反映されません。 |

| 症状 | | 原因と対策 |
|-------------------|-------------------------------------|--|
| スライドショー② | 何も操作しないまま端末を放置していても、スライドショーがスタートしない | <ul style="list-style-type: none"> ● 「スライドショー設定」画面の自動起動時間で、「起動しない」を選択していませんか？ <ul style="list-style-type: none"> ➢ スライドショーの設定方法 5-4ページをご覧ください。 ● 自動起動時間を10～60分になっている場合、カスタムホーム画面とHOME画面のみ自動でフォトフレームのスライドショーがスタートします。 <ul style="list-style-type: none"> ➢ その他のアプリ(ウィジェット)や基本設定の各画面を表示している場合には、スライドショーがスタートしません。 ➢ スライドショーのスタート方法 3-10～3-11ページをご覧ください。 |
| (音楽アプリ) ウィジェット | 音楽アプリ(ウィジェット)で曲を再生したのに、音が聴こえない | <ul style="list-style-type: none"> ● 本体左側面の音量ボタンを押したときに表示される「メディアの音量」画面で、音量位置が最小値に設定されていませんか？ <ul style="list-style-type: none"> ➢ 音量の調節方法 音量ボタンの+ボタンを押して、調節してください。 |
| ブラウザ | インターネットにつながらなくなった | <ul style="list-style-type: none"> ● 家庭内の無線LANアクセスポイントからの電波が届かない場所で、本商品を利用していませんか？ <ul style="list-style-type: none"> ➢ 画面上部のインジケータ右側に表示されている、Wi-Fiの受信ステータスアイコンを確認してください。 ➢ Wi-Fiの受信ステータスアイコンについては、3-5ページを参照ください。 |
| | 写真・音楽・動画・文書(PDF)のダウンロードができない | <ul style="list-style-type: none"> ● SDカード/SDHCカードの空き容量は十分ですか？ <ul style="list-style-type: none"> ➢ ダウンロードするファイルはSDカード/SDHCカードのdownloadフォルダに入ります。ファイルサイズに対してSDカード/SDHCカードの空き容量が不足していると、ダウンロードできません。 |
| | ダウンロードしたファイルが見つからない | <ul style="list-style-type: none"> ● サポート外のファイルではありませんか？ <ul style="list-style-type: none"> ➢ 対応フォーマットについては、6-14ページをご覧ください。 ➢ サポートサイズやビットレート値の上限を超えている場合は、ダウンロードが完了しても、ご覧いただけない場合があります。 ● ダウンロードしたファイルが、コピー禁止ではありませんか？ <ul style="list-style-type: none"> ➢ 著作権保護の処理がされた写真や音楽、動画は、SDカード/SDHCカードのdownloadフォルダではなく、内部メモリのdrmフォルダに入り、コピー禁止となります。対応する場所を確認してください。 |
| | ページが正しく表示されない | <ul style="list-style-type: none"> ● FLASHなどの特殊なプログラムを使ったページではありませんか？ <ul style="list-style-type: none"> ➢ 本商品はFLASHなど、特殊なプログラムに対応していません。プログラムに対応する部分がテキストになっていたり、マークが表示されていたりします。 |
| リギヤ ①④ | 写真・動画ファイルが認識されない | <ul style="list-style-type: none"> ● サポート外のファイルではありませんか？ <ul style="list-style-type: none"> ➢ 対応フォーマットについては、6-14ページをご覧ください。 |

| | 症状 | 原因と対策 |
|----------|---|---|
| ギャラリー② | 動画の音が出ない | <ul style="list-style-type: none"> ● 本体左側面の音量ボタンを押したときに表示される「メディアの音量」画面で、音量位置が最小値に設定されていませんか？ <ul style="list-style-type: none"> ➢ 音量の調節方法 音量ボタンの+ボタン、-ボタンを押して、調節してください。 |
| | ギャラリーで写真を閲覧中に回転したのに、スライドショーで再生すると、元に戻ってしまう | <ul style="list-style-type: none"> ● ギャラリーで閲覧中に写真を回転しても、保存されないで、次にギャラリーで閲覧したときも元のまま回転していません。 ● フォトフレームのスライドショーで再生した場合も、回転は反映されません。 |
| 外部メモリの接続 | SDカード／SDHCカードをSD／SDHCメモリカードスロットに挿入したが、認識されない (または誤認識する) | <ul style="list-style-type: none"> ● SDカード／SDHCカードやUSBメモリは、しっかり挿入されていますか？ <ul style="list-style-type: none"> ➢ 接続したSDカード／SDHCカードやUSBメモリを一旦取り外し、再度接続してください。 ➢ それでも認識しない、もしくは誤認識する場合は、電源のOFF/ONを実施したあと、再度接続し直してください。 ➢ SDカード／SDHCカードやUSBメモリを認識するまでに時間がかかる場合があります。 |
| | USBメモリをUSBポートに接続したが、認識されない (または誤認識する) | |
| | SDカード／SDHCカードをSD／SDHCメモリカードスロットに挿入したら動作が不安定になった | <ul style="list-style-type: none"> ● 挿入したSDカード／SDHCカードやUSBメモリは、本商品に対応していますか？ <ul style="list-style-type: none"> ➢ 本商品に対応しているSDカード／SDHCカードやUSBメモリについては、6-14ページをご覧ください。 ➢ SDカード／SDHCカードやUSBメモリのメーカーによっては、認識しない場合があります。 |
| | USBメモリをUSBポートに接続したら動作が不安定になった | |
| | SDカード／SDHCカードを接続したら、「書き込みが禁止されたカードです。」と表示される | <ul style="list-style-type: none"> ● SDカード／SDHCカードが、書き込みロック状態になっていませんか？ <ul style="list-style-type: none"> ➢ 本商品は、SDカードまたはSDHCカードを書き込み可能な状態でご利用いただくことを前提としています。そのため、SDカード／SDHCカードのつまみがLOCK位置にセットされている場合、または中央寄りにずれている場合には、「書き込みが禁止されたカードです。」と表示されます。 ➢ 書き込みロックを外して、ご使用ください。 |
| ファイル管理 | 写真・音楽・動画・文書(PDF)をコピーしようとしたら、「コピー禁止ファイルのため、コピーできません。」と表示されるファイルがある | <ul style="list-style-type: none"> ● 著作権保護のため、コピーが禁止されているファイルです。 ● 本商品にあらかじめインストールされている写真や音楽も、コピー禁止ファイルです。 |
| | サムネイル写真をタップしたら、違う写真が選択されてしまった。 | <ul style="list-style-type: none"> ● 気付かないうちに、2つのサムネイル写真を同時にタップしていませんか？ <ul style="list-style-type: none"> ➢ 2つのサムネイル写真のX軸とY軸の交点(上側)にあるものが選択される場合があります。サムネイル写真は、1つずつタップしてください。 |

| 症状 | | 原因と対策 |
|-----------|--|--|
| アラーム | アラームの音量が大きすぎる／小さすぎる | <ul style="list-style-type: none"> ● 本体左側面の音量ボタンを押したときに表示される「メディアの音量」画面で、音量位置が最大側、または最小側にずれていませんか？ <ul style="list-style-type: none"> ➢ 音量の調節方法 音量ボタンの+または-ボタンを押して、調節してください。 |
| | アラームを設定した時刻以外に、鳴りだす | <ul style="list-style-type: none"> ● 日付と時刻がずれていませんか？ <ul style="list-style-type: none"> ➢ 日付と時刻の設定方法 4-33～4-35ページをご覧ください。 |
| | アラームが鳴ったので [スヌーズ] ボタンを押したら、他のアラームが鳴らなくなりました | <ul style="list-style-type: none"> ● スヌーズ設定を解除しないままにしていますか？ <ul style="list-style-type: none"> ➢ インジケータ左上にアラーム（スヌーズ）マークが表示されているときは、他のアラームは鳴りません。インジケータをスライドさせて通知パネルを開き、スヌーズを解除してください。 |
| スリープモード | スリープモードの設定をしていたら、急に電源が落ちてしまった | <ul style="list-style-type: none"> ● 時刻設定中に、設定済のオフ時刻になっていませんか？ <ul style="list-style-type: none"> ➢ 設定中でも、オフ時刻になると、画面が暗くなってしまうので、ご注意ください。 ➢ 本体背面の電源ボタン、または本体右側のボタン（BACK、HOME、MENU）のいずれかを1回押ししてください。スリープモードが解除されます。 |
| | スリープモード中に、突然音が鳴りだした | <ul style="list-style-type: none"> ● アラームを設定していませんか？ <ul style="list-style-type: none"> ➢ スリープモード中でも、アラームは鳴ります。 ➢ アラームの設定時刻を確認してください。確認方法は、3-13ページをご覧ください。 |
| ネットワーク接続① | 無線LANアクセスポイントのWPSボタンを押しても、Wi-Fiネットワークに接続できない | <ul style="list-style-type: none"> ● 無線LANアクセスポイントの電源が入っていますか？ <ul style="list-style-type: none"> ➢ 電源アダプタの電源プラグが抜けていないかどうか、併せてご確認ください。 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ● 無線LANアクセスポイントと本商品の距離が離れすぎていませんか？ <ul style="list-style-type: none"> ➢ 無線LANアクセスポイントの距離を近づけてから、WPSボタンを押してWi-Fiネットワークの自動設定を再度行ってください。 ➢ 障害物の有無についても、併せてご確認ください。 ➢ 自動設定は、4-28ページをご覧ください。 ● ネットワークの手動設定は試されましたか？ <ul style="list-style-type: none"> ➢ 上記の方法を試してもネットワークに接続できない場合は、Wi-Fiネットワークの手動設定を行ってください。方法は、4-29ページをご覧ください。 |
| | Wi-Fiネットワークの自動設定ができない | <ul style="list-style-type: none"> ● ご利用の無線LANアクセスポイントの自動設定は、WPS方式に対応していますか？ <ul style="list-style-type: none"> ➢ 本商品のWi-Fiネットワークの自動設定は、WPS方式（プッシュボタン式）にのみ対応しています。各WPSボタンの場所は装置付属の取扱説明書を確認してください。 ➢ WPSボタンがない場合は、4-29ページを参照の上、手動で設定してください。その際、無線LANアクセスポイントの設定が必要なときは、付属の取扱説明書などを確認してください。 |

| | 症状 | 原因と対策 |
|-----------|--|---|
| ネットワーク接続② | Wi-Fiネットワークの手動設定がうまくいかない | <ul style="list-style-type: none"> ● パスワードが正しく入力されていますか？ <ul style="list-style-type: none"> ➢ パスワードを入力する際に「パスワードを表示」欄をタップし、緑色のチェックを入れてください。入力した文字がパスワード欄に表示されますので入力内容を確認してください。 ➢ その際、半角/全角の間違いがいいこと確認してください。 <hr style="border-top: 1px dashed #000;"/> <ul style="list-style-type: none"> ● 無線LANアクセスポイントの設定を確認しましたか？ <ul style="list-style-type: none"> ➢ 付属の取扱説明書などを確認し、適切に入力してください。 |
| 赤外線通信 | 携帯電話から赤外線送信したファイルが見つからない | <ul style="list-style-type: none"> ● 「内部メモリの写真のファイル管理」画面を確認しましたか？ <ul style="list-style-type: none"> ➢ 受信した写真や画像などのファイルは、内部メモリ内のフォルダに入り、「ファイル管理」でご覧いただけます。 ➢ 受信したファイルは、スライドショー及びギャラリーでもご覧いただけます。 |
| | 赤外線通信でうまく写真を送れない | <ul style="list-style-type: none"> ● 赤外線受信のエラーと注意点について、確認しましたか？ <ul style="list-style-type: none"> ➢ エラーとなる場合については、4-53ページの「お願い」をご覧ください。 ➢ 注意点については、4-54ページの「お願い」をご覧ください。 |
| その他 | アプリ（ウィジェット）のアイコンをタップしたら、操作途中の画面が表示されている | <ul style="list-style-type: none"> ● 以前利用した際、終了させないまま、他のアプリ（ウィジェット）や作業に移っていませんか？ <ul style="list-style-type: none"> ➢ 本商品はマルチタスクタイプであり、アプリ（ウィジェット）ごとに設定が変わることがあります。故障ではありませんので、ご安心ください。 ➢ ブラウザのように、終了していないと以前に見たページが表示される場合もあります。 ➢ 選択途中の表示画面についても、画面が残っていて続きの選択が可能な場合もあれば、画面が残っていないため、はじめから操作をしなければならぬ場合もあります。 |
| | USBポートに接続したスピーカやマイクなどが使えない | <ul style="list-style-type: none"> ● 本商品のUSBポートは、USBメモリとの接続のみをサポートしています。 |
| | 本商品を触っていたら、突然画面が暗くなってしまった | <ul style="list-style-type: none"> ● 本体背面の電源ボタンを押していませんか？ <ul style="list-style-type: none"> ➢ 電源ボタンを短かく押すとスリープモードになり、画面が暗くなります。電源ボタンをもう一度押すと、スリープモードが解除されます。 |
| | 「設定のクリア」を実施したのに、手動で設定していた日付と時刻がそのまま残っている | <ul style="list-style-type: none"> ● ネットワークに接続されていますか？ <ul style="list-style-type: none"> ➢ 「設定のクリア」が完了すると、「日付と時刻」の設定は手動設定をクリアし、初期設定の自動設定に変更されています。 ➢ ネットワークに接続されていないと、自動でNTPサーバにアクセスし時刻合わせができないため、手動設定の日付と時刻が変更されないままになります。 |

2 本商品を工場出荷状態に戻す（端末の初期化）

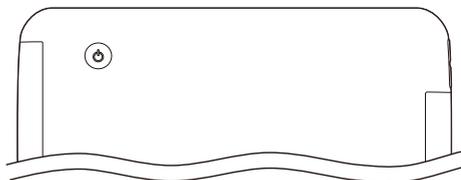
お使いの本商品で問題が発生した場合は、「端末の初期化」を行い、工場出荷状態に戻すことができます。

STOP お願い

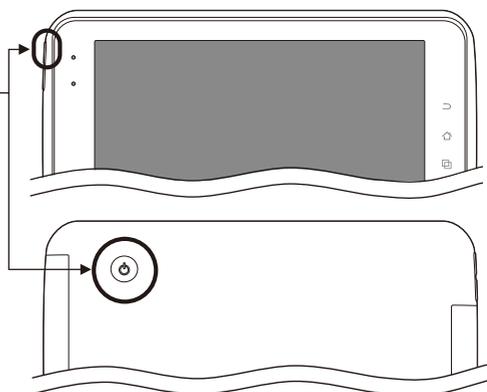
- 設定情報や内部メモリのデータなど、すべて初期値に戻りますので、ご注意ください。
- 問題が発生した場合に加え、本商品を廃棄（または譲渡・返品）される際にも、セキュリティ確保のため、必ず「端末の初期化」を行い、設定情報や内部メモリのデータを工場出荷状態の初期値に戻すことをお勧めします。

- 1 本体背面の電源ボタンを長押しし、電源をOFF*にします。

*：電源OFFの操作手順の詳細は、1-9ページをご覧ください。



- 2 本体左側面の音量ボタンの+ボタン（上側）を押したまま、背面の電源ボタンを押します。光LINKロゴが表示されたら、両方の指を離します。



- 3 光LINKロゴが表示された画面が数十秒続き、その後「端末の初期化」画面が表示されますので、本体右側のMENUボタンを押します。



- 4 「端末の初期化中です。」画面が表示されます。そのままお待ちください。



- 5 端末の初期化が完了すると自動で再起動し、「端末の初期化が完了しました。」画面が表示されるので、[閉じる] ボタンをタップします。



- 6 「初期設定ウィザードへようこそ！」画面が表示されるので、初期設定*を行います。

*：初期設定の操作手順については、2-8ページをご覧ください。



STOP

お願い

- 「端末の初期化」の間は、次のことを厳守してください。
 - ・途中で電源を切らない
 - ・SDカードやUSBメモリの抜き差しをしない



ワンポイント

★操作手順3：「端末の初期化」をキャンセルする場合は、30秒間この画面のまま待つか、本体右側のBACKボタンを押します。カスタムホーム画面が表示されます。

3 用語集

■ アルファベット順

| 用語 | 説明 |
|---------|---|
| AES | Advanced Encryption Standard の略。 IEEE802.11iで策定されている次世代暗号化方式。「WEP」脆弱性の原因が、採用している暗号方式（RC4暗号）自体に解読手法が存在することであるため、暗号方式自体を抜本的に見直したものが「AES」です。 |
| Android | Android は、Google が 2007 年 11月に発表した、携帯電話などの端末に向けたプラットフォームの名称です。ユーザインターフェース（UI）、ミドルウェアや主要アプリケーションソフトといった、ソフトウェアを広範に含んでいます。 |
| DNS | Domain Name Systemの略。 コンピュータ名やドメイン名を、それぞれに対応したIPアドレスに変換するシステムです。 |
| DRM | Digital Rights Management の略。デジタル著作権管理とも呼ばれ、デジタルデータとして表現されたコンテンツの著作権を保護し、その利用や複製を制御・制限する技術の総称。 |
| GPL | GNU General Public License の略。 フリーソフトウェアの普及を目的とする Free Software Foundation（FSF）に基づいたソフトウェアライセンスの総称です。 |
| IPアドレス | Internet Protocolアドレスの略。インターネット接続などTCP/IPを使ったネットワーク上で、コンピュータなどを識別するための番号です。32bitの値を持ち、8bitずつ10進法で表した数値をピリオドで区切って表現しています。（例：192.168.1.10） |
| IPv6 | 「Internet Protocol Version 6」の略で、読み方は「アイピーバイロク」または「アイピーバイシックス」または「アイピーバージョンシックス」。 現在主流のIPv4に変わる次世代版の通信プロトコルです。 |
| LGPL | GNU Lesser General Public License の略。 GPLから派生したオープンソースソフトウェアのライセンス体系の1つです。 |
| Linux | 読み方は「リナックス」。 1991年にリーナス・トーバルズ（Linus Torvalds）によって開発されたUNIX互換のオペレーティングシステム（OS）のことです。 狭義にはカーネルの部分を指し、より一般的には周辺的なソフトウェアをまとめたLinuxディストリビューションを含めた全体を指してLinuxと呼ぶことが多くなっています。 |
| MACアドレス | Media Access Control アドレスの略で、読み方は「マックアドレス」。 ネットワーク上で機器の区別をするためにハードウェア（LANカードなど）に付けられた固有のアドレスです。 利用者がこのアドレスの値を決めることはできません。 |
| NTP | Network Time Protocolの略。 NTPとは、ネットワークを通じて、パソコン(PC)やネットワーク機器の時計を合わせる仕組みです。参照先のNTPサーバと、時刻を同期します。 |

| 用語 | 説明 |
|----------|---|
| QWERTY配列 | キーボードのキー配列の1つ。上から2段目の英字が左から「QWERTY」の順に並んだ配列のことです。 読み方は「クワティ配列」「クウェルティ配列」。 |
| SDカード | Secure Digitalカードの略。 SDカードは、切手大のフラッシュメモ리카ードで、高い安定性と大きな容量が特徴です。PDA、デジタルカメラ、MP3プレーヤー、携帯電話、及びノートブックパソコン（PC）などのさまざまなデジタル製品に幅広く使用されています。データのセキュリティを保つためのパスワード設定機能も持っています。最大容量は2GBとなっています。 |
| SDHC カード | Secure Digital High-Capacityカードの略。 4GB以上の記憶容量を実現する、SDカードの上位規格です。 HCは、High-Capacity=大容量を意味しています。最大容量は32GBとなっています。 |
| SSID | Service Set Identifierの略。 無線通信する端末を論理的にグループ分けするための識別子です。 単一の無線ネットワークに属する端末には、すべて同じ無線ネットワーク名（SSID）を設定して使用します。 |
| TKIP | Temporal Key Integrity Protocolの略で、読み方は「ティーキップ」。 従来の暗号化方式である「WEP」にあった同じ暗号化キーを使い続けることにより発生する脆弱性を克服するため、キーを自動で変更し、暗号化を行うように改良された暗号化プロトコルです。 定期的に使用する暗号化キーを変更するため、キーの解析が困難となり、より強固なセキュリティを持った無線LANを構築可能です。 |
| Wi-Fi | Wireless Fidelityの略で、読み方は「ワイファイ」。 高速無線LANの標準規格である「IEEE802.11a/IEEE802.11b」の消費者への認知を深めるため、IEEE802.11規格群を推進する業界団体のWi-Fi Allianceが名付けたブランド名。 |
| WEP | Wired Equivalent Privacyの略で、読み方は「ウェップ」。 無線LAN規格である802.11に追加されたデータを暗号化する機能です。 WEP（暗号化）キーに64ビット長のデータを使う方式と、128ビット長のデータを使う方式の2種類があり、このWEPキーをもとに、送受信データを暗号化します。万一、第三者に電波を傍受されても、暗号化されたデータの解読は困難です。64bitに比べて128bitは暗号が複雑なため、セキュリティが向上します。無線親機にWEP設定を行うと、同じWEPキーを設定した無線機器からしか接続ができなくなります。 |
| WPA | Wi-Fi Protected Accessの略。 無線LANの暗号化方式の1つ。従来のWEPの弱点を補強し、セキュリティを強化したものです。従来のSSIDとWEPキーのセキュリティに加え、Pre-Shared Key（PSK）やPPP Extensible Authentication Protocol（EAP）などを用いて認証を行い、無線親機から配布される暗号化キーで接続させます。また、認証によって配布された暗号化キーを一定時間で自動更新することで、安全性を向上させています。暗号化についても「TKIP」と呼ばれる暗号化プロトコルを採用するなど改善が加えられています。 |
| WPA2 | WPAがセキュリティ標準規格「IEEE802.11i」に採用予定であった暗号化の一部から作成されているのに対して、WPA2では正式に策定された「IEEE802.11i」に基づいて作成されています。従来のWPAでは、暗号プロトコルに「TKIP」を採用していましたが、より強力な暗号化技術である「AES」をサポートすることでセキュリティを従来より強化しています。 |

| 用語 | 説明 |
|-----|--|
| WPS | <p>Wi-Fi Protected Setup の略。</p> <p>無線LANアクセスポイント（ルータ）との接続設定と通信の暗号化を簡単かつ同時に行うことができる、設定方法の規格です。</p> <p>ルータ側の設定ボタン（WPSボタン*¹）と、デジタルフォトフレームやゲーム機側のボタン*²（ソフトまたはハードボタン）を押すことで、無線LANアクセスポイントから設定情報を自動で取得することが可能な規格です。</p> <p>*1：ソフトボタンの場合もあります。</p> <p>*2：本商品の場合は、WPS PBCボタンです。</p> |

■ 50音順

| 用語 | 説明 |
|----------|--|
| アクセスキー | <p>「アクセスキー」は、フレッツ・アクセスサービス（『Bフレッツ』、『フレッツ 光ネクスト』、『フレッツ・ADSL』、『フレッツ・ISDN』）ご契約時にお送りしている「開通のご案内」に記載されています。</p> <p>フレッツ・アクセスサービスをご利用のお客様向けに提供する各種サービスのお申し込みや、『フレッツ・マーケット』のご利用などに必要となるお客様の大切な情報です。</p> |
| アラート | <p>英語の「アラート」は「警報」という意味ですが、パソコン用語としてはユーザへの注意を促すメッセージを意味し、お知らせなどの情報がある場合に通知する機能を指しています。</p> |
| ウィジェット | <p>ウィジェットとは、デスクトップ（本商品ではカスタムホーム画面やHOME画面）上で特定の機能を実行するための簡易的なアプリケーションの総称です。</p> <p>ウィジェットとして提供される機能は多様であり、計算機のようなものからニュースリーダー、スケジュール管理や天気予報、カタログ、チラシ、ロコミ情報、株価チェック等、さまざまなものがあります。</p> |
| エフェクト | <p>スライドショーで写真を切り替える際の効果の総称です。</p> |
| お客さまID | <p>「お客さまID」は、フレッツ・アクセスサービス（『Bフレッツ』、『フレッツ 光ネクスト』、『フレッツ・ADSL』、『フレッツ・ISDN』）ご契約時にお送りしている「開通のご案内」に記載されています。</p> <p>フレッツ・アクセスサービスをご利用のお客様向けに提供する各種サービスのお申し込みや、『フレッツ・マーケット』のご利用などに必要となるお客様の大切な情報です。</p> |
| 拡張子 | <p>コンピュータで扱われるファイルの種類や形式を識別するために設定された文字列のことです。（例）.jpg .png .gif 等</p> |
| キャッシュ | <p>端末内に一時的に情報を保存することです。</p> |
| サブネットマスク | <p>IPアドレスを、ネットワークアドレス番号とホストアドレス番号に分けるための値です。ルータがパケットを送受信するために用いられます。</p> <p>（例）255.255.255.0 等</p> |

| 用語 | 説明 |
|---------------|--|
| サムネイル | 主に、画像を縮小イメージで表現した画像のことです。 サムネイル表示を用いることによって、本来はファイルサイズが大きな画像でも複数枚並べることができ、画像の大きな内容を確認しながら、全体を素早く視認することができます。 |
| スヌーズ | 英語で「居眠り」を意味し、アラームを切っても一定期間ごとに繰り返しアラームを鳴らし、二度寝を防ぐ機能です。 |
| 端末ID | 本端末を識別するため、端末ごとに付与されたユニークなIDです。 |
| デフォルトゲートウェイ | ネットワークとネットワークを結ぶ機器・パソコン・ソフトウェアです。パケットがLANの外に出て行くときに通過します。 |
| ピンチアウト/ピンチイン | ウェブページ画面やアプリ（ウィジェット）画面において、画面を拡大/縮小させる操作です。2本の指を広げる（ピンチアウト）と画面が拡大し、つまむように縮める（ピンチイン）と画面が縮小します。 ウェブページやアプリ（ウィジェット）によって、非対応の場合もあります。 |
| ブリッジ機能 | IPv6やPPPoEによる通信をルータ側で処理せず、通過させる機能。IPv6通信のブリッジ機能は、IPv6サービス等を利用する場合に必要となります。 |
| フレッツ・パスポートID | お客様が有料情報サービスやコンテンツを利用する際に、ユーザ認証及びサービス購入を行うためのIDです。 『フレッツ・マーケット』ご利用の際にも、必要となります。 |
| 無線LANアクセスポイント | 無線LANアクセスポイントとは、無線LANにおいて端末を接続するために電波を中継する機器のことです。無線LANアクセスポイントは、その機能によってルータ機能ありとルータ機能なしの2種類のタイプに大別されます。 ルータ機能なしは単純にデータ伝送の中継を行う機器であり、有線LANのハブに近い機能です。 一方、ルータ機能ありは、ルーティングやNATといった機能を備えており、インターネットとプライベートネットワーク間といった異なるネットワークの中継に用いられます。 |

4 主な仕様

■ 本体

| 項目 | 仕様 | |
|-------------|--|---|
| ディスプレイ | 画面サイズ | 7インチワイド |
| | 解像度 | 800 x 480 ピクセル (WVGA) |
| | 操作 | タッチパネル |
| スピーカ | ステレオスピーカ | |
| ユーザインターフェース | ボタン | 電源ボタン BACKボタン、HOMEボタン、MENUボタン 音量ボタン (上側: +/下側: -) リセットボタン |
| | ランプ | LEDランプ×2 (電源ランプ/新着確認ランプ) |
| 外部インターフェース | USB ポート | USB 2.0 Type A ×1 (USBメモリ [最大: 64GB]) |
| | SD/SDHCメモリ カードスロット | 1 スロット (SDカード [最大: 2GB] /SDHCカード [最大: 16GB]) |
| | ヘッドホン端子 | ステレオミニジャック 3.5mm |
| | 電源アダプタ端子 | DC ジャック (DC 5.0V/3.0A) × 1 |
| | 赤外線ポート | IrDA ver 1.1 × 1 対応規格: IrDA-115K (IrDA SIR)、IrDA-4M (IrDA FIR)、IrSS、IrSimple |
| 無線LAN機能 | 規格 | IEEE802.11b/g |
| | 周波数帯域 | 2.4GHz 帯 |
| | チャンネル | 1~13ch |
| | 設定 | WPS機能/手動設定 (SSID及び固定IP設定含む) |
| | セキュリティ | 「WEP (64bit)」、 「WEP (128bit)」、 「WPA-PSK AES」、 「WPA-PSK TKIP」、 「WPA2-PSK AES」、 「WPA2-PSK TKIP」 |
| 対応フォーマット | 写真/画像 | JPEG、PNG、GIF、BMP |
| | 音楽 | AAC (LC形式)、AAC (LTP形式)、HE-AAC、HE-AAC2 AMR-NB、AMR-WB、MP3、MIDI、Ogg Vorbis、WAVE (PCM方式) |
| | 動画 | H.263 (.mp4)、H.264 AVC (.mp4)、MPEG-4SP |
| | 文書 | PDF |
| 電源 | 入力電圧: AC100V、50/60Hz 定格出力: DC 5.0V/3.0A | |
| 消費電力 | 最大約 12W | |
| 動作環境 | 温度: 5~40℃ 湿度: 10~90%RH (結露しないこと) | |
| 外形寸法 | 約 122mm (縦) × 約 200mm (横) × 約 18mm (厚さ) | |
| 質量 | 約 370g (電池バックなし) | |

■ クレードル

| 項目 | 仕様 |
|----------|---------------------------------------|
| 電源アダプタ端子 | DCジャック (DC 5.0V/3.0A) x 1 |
| 外形寸法 | 約 73mm (縦) x 約 80mm (横) x 約 31mm (厚さ) |
| 質量 | 約 130g |

■ 電池パック

| 項目 | 仕様 |
|------|--------------------------------------|
| 使用電池 | リチウムイオン電池 (Li-polymer) |
| 公称電圧 | DC 3.7V |
| 公称容量 | 2000mAh |
| 外形寸法 | 約 50mm (縦) x 約 70mm (横) x 約 8mm (厚さ) |
| 質量 | 約 45g |

5 消耗品 (電池パック) について

電池パックは消耗品です。フル充電にしてもすぐに電池残量がなくなる場合は、新しい電池パック (品名: WDPF-701ME 電池パック) に交換してください。ご購入については、サブライセンタにお問い合わせください。

サブライセンタ 0120-868289

(受付時間/平日 9:00~21:00、土曜日 9:00~17:00、日曜日 休業)

※年末年始 (12月29日~1月3日) 休業

■ 電池パック回収のお願い



Li-ion

使用済みの電池パックなどは、貴重な資源です。使用後は電極面 (金属部分) が接触しないようにテープを貼るなどの処置をしてから、当社のサービス取扱所 (電話サービスにかかる業務を行う NTTの事業所) にお持ちいただくか、回収を行っている市町村の指示に従ってください。

リサイクル推進にご協力をお願いします。

6 保守サービスのご案内

■ 保証について

保証期間（1年間）中の故障につきましては、「保証書」の記載に基づき当社が無償で修理いたしますので、「保証書」は大切に保管してください（詳しくは、保証書の無料修理規定をご覧ください）。

■ 保守サービスについて

保証期間後においても、引き続き安心してご利用いただける『定額保守サービス』と、故障修理のつど料金をいただく『実費保守サービス』があります。

当社では、安心して商品をご利用いただける『定額保守サービス』をお勧めしています。

保守サービスの種類

| | |
|----------|---|
| 定額保守サービス | <ul style="list-style-type: none"> ● 毎月一定の料金をお支払いいただき、故障時には当社が無料で修理を行うサービスです |
| 実費保守サービス | <ul style="list-style-type: none"> ● 修理に要した費用をいただきます。 （修理費として、お客様宅へお伺いするための費用及び修理に要する技術的費用、部品代をいただきます） （故障内容によっては高額になる場合もありますのでご了承ください） ● 当社のサービス取扱所（電話サービスにかかる業務を行うNTTの事業所）まで商品をお持ちいただいた場合は、お客様宅へお伺いするための費用が不要になります。 |

■ 補修用部品の保有期間について

本商品の補修用性能部品（商品の性能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後、7年間保有しています。

7 ご相談窓口

●NTT 東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地方）の方

■ 本商品のお取扱方法等に関するご相談は

NTT 東日本 フレッツ・マーケットサポートセンタ



0800-800-9599

<携帯電話・PHS・050IP電話向け 03-6808-2721（通話料がかかります）>

受付時間／9：00～17：00 年中無休*

※年末年始（12月29日～1月3日）は休業とさせていただきます。

■ 本商品が故障した場合は



0120-242751（受付時間／24時間※ 年中無休）

※17：00～翌日9：00までは、録音にて受け付けしており、順次ご対応いたします。

※故障・修理などの対応時間は9：00～17：00です。

■ 各事業者のアプリ（ウィジェット）の故障／お取扱方法等に関するご相談は

各事業者へお問い合わせください。

■ GPL・LGPLのソースコード提供をご希望の場合は

本商品に格納されているプログラムには、

- ・ GNU General Public License (GPL)
- ・ GNU Lesser General Public License (LGPL)

に基づきライセンスされるソフトウェアが含まれています。プログラムのソースコード提供を希望される場合は、下記メーカーのWEBサイトをご確認ください。

<http://www.ntt-me.co.jp/mt/gpl/>

<当社ホームページ>

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報やバージョンアップサービスなどを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことを推奨します。

【NTT 東日本】 <http://web116.jp/ced/>

